

注3

大学番号：公001

[平成29年度設置]

計画の区分： 学部設置

注1

届出

宮城大学 食産業学群

注2

【届出】設置に係る設置計画履行状況報告書

公立大学法人 宮城大学
平成30年5月1日現在

作成担当者

宮城大学事務局企画・入試課 企画・広報グループ

主事

キシネ
岸根

ダイスケ
大輔

電話番号 022-377-8594

(夜間) 022-377-8594

FAX 022-377-8282

e-mail kouhou@myu.ac.jp

(注) 1 「計画の区分」は設置時の基本計画書「計画の区分」と同様に記載してください。

2 大学院の場合は、表題を「〇〇大学大学院・・・」と記入してください。

設置時から対象学部等の名称変更があった場合には、表題には設置時の旧名称を記載し、その下欄に
() 書きにて、現在の名称を記載してください。

例) 〇〇大学 △△学部 □□学科

(◇◇学部(平成◇◇年度より学科名称変更))

表題は「計画の区分」に従い、記入してください。

例)

- ・学部の設置の場合：「〇〇大学 △△学部」
- ・学部の学科の設置の場合：「〇〇大学 △△学部 □□学科」
- ・短期大学の学科の設置の場合：「〇〇短期大学 △△学科」
- ・大学院の研究科の設置の場合：「〇〇大学大学院 〇〇研究科」
- ・通信教育課程の開設の場合：「〇〇大学 △△学部 □□学科(通信教育課程)」

3 大学番号の欄については、平成29年3月31日付事務連絡「大学等の設置に係る設置計画履行状況報告書等の提出について(依頼)」の別紙に記載のある大学番号を記載してください。

目次

食産業学群

＜食資源開発学類＞	ページ
1. 調査対象大学等の概要等	3
2. 授業科目の概要	7
3. 施設・設備の整備状況、経費	16
4. AC対象学部等を含む大学等の状況	17
5. 教員組織の状況	19
6. 留意事項等に対する履行状況等	34
7. その他全般的事項	35

＜フードマネジメント学類＞	ページ
1. 調査対象大学等の概要等	39
2. 授業科目の概要	43
3. 施設・設備の整備状況、経費	50
4. AC対象学部等を含む大学等の状況	51
5. 教員組織の状況	53
6. 留意事項等に対する履行状況等	67
7. その他全般的事項	68

1 調査対象大学等の概要等

(1) 設 置 者

公立大学法人宮城大学

(2) 大 学 名 宮城大学

(3) 大学の位置

〒981-3298
宮城県黒川郡大和町学苑1番地1

- (注) ・対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合、本部の位置を()書きで記入してください。
・対象学部等が複数のキャンパスに所在する場合には、複数のキャンパスの所在地をそれぞれ記載してください。

(4) 管理運営組織

職 名	設 置 時	変 更 状 況	備 考
理 事 長	(ニシガキ マサル) 西垣 克 (平成23年4月)	(カワカミ ノブアキ) 川上 伸昭 (平成29年4月)	任期満了によりH28.11.1 学長選考会議にて選出 (29)
学 長	(ニシガキ マサル) 西垣 克 (平成23年4月)	(カワカミ ノブアキ) 川上 伸昭 (平成29年4月)	任期満了によりH28.11.1 学長選考会議にて選出 (29)
学 部 長		(ニシカワ マサズミ) 西川 正純 (平成29年4月)	届出時には学群長が未定 であったが、学内規程に よりH29.3.22定例理事会 にて決定(29)
学科長等			

- (注) ・「変更状況」は、変更があった場合に記入し、併せて「備考」に変更の理由と変更年月日、報告年度を()書きで記入してください。

(例) 平成29年度に報告済の内容 → (29)

平成30年度に報告する内容 → (30)

- ・昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更があれば、「変更状況」に赤字にて記載（昨年度までに報告された記載があれば、そこに赤字で見え消し修正）するとともに、上記と同様に、「備考」に変更理由等を記入してください。
- ・大学院の場合には、「職名」を「研究科長」等と修正して記入してください。
- ・大学独自の職名を設けていて当該職位がない場合は、各職に相当する職名の方を記載してください。

(5) 調査対象学部等の名称, 定員, 入学者の状況等

- (注) ・ 当該調査対象の学部・学科または研究科の専攻等, 定員を定めている組織ごとに記入してください(入試区分ごとではありません)。
 ・ なお, 課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は, 法令上規定されている最小単位(大学であれば「学科」、短期大学であれば「専攻課程」でも記載してください。その場合適宜各項目の表を追加してください)。
 ・ 様式は, 平成27年度開設の4年制の学科の場合(平成30年度までの4年間)ですが, 開設年度・修業年限に合わせて作成してください。(修業年限が3年以下の場合には欄を削除し, 5年以上の場合には, 欄を設けてください。)

(5) - ① 調査対象学部等の名称等

調査対象学部等の名称(学位)	学位又は学科の分野	設置時の計画				備考
		修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	
食産業学群 食資源開発学類 学士(食産業学)	農学関係	4年	62人	- 年次人	248人	

- (注) ・ 定員を変更した場合は, 「備考」に変更前的人数, 変更年月及び報告年度を()書きで記入してください。
 ・ 学生募集停止を予定している場合は, 「備考」にその旨記載してください。
 ・ 「学位又は学科の分野」には, 「認可申請書」又は「設置届出書」の「教育課程等の概要(別記様式第2号(その2の1))」の「学位又は学科の分野」と同様に記入してください。

(5) - ② 調査対象学部等の入学者の状況

対象年度 区分	平成27年度		平成28年度		平成29年度		平成30年度		平均入学定員 超過率	備考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期		
A 入学定員	人 () []	人 () []	人 () []	人 () []	人 62 (-) [3]	人 (-) []	人 62 (-) [3]	人 (-) []	1.02倍	入学時は, 一部の選抜区分を除き, 食産業学群としての学群一括入試のため, 学群全体を各学類で按分して記載しており, 2年次進級時に学類を決定して収容する。なお, 入学時に学類が決定している学生は, A0入試区分入学者9名, 外国人留学生入試区分1名の計10名である。(29) 記載については前年と同様であり, 入学時に学類が決定している学生は, A0入試区分入学者8名, 外国人留学生入試区分1名の計9名である。(30)
志願者数	() []	() []	() []	() []	247 (-) [3]	- (-) []	276 (-) [4]	- (-) []		
受験者数	() []	() []	() []	() []	145 (-) [3]	- (-) []	167 (-) [4]	- (-) []		
合格者数	() []	() []	() []	() []	70 (-) [1]	- (-) []	70 (-) [1]	- (-) []		
B 入学者数	() []	() []	() []	() []	64 (-) [1]	- (-) []	62 (1) [1]	- (-) []		
入学定員超過率 B/A					1.03		1.00			

- (注) ・ 数字は, 平成30年5月1日現在の数字を記入してください。
 ・ ()内には, 編入学の状況について外数で記入してください。なお, 編入学を複数年次で行っている場合には, (())書きとするなどし, その旨を「備考」に付記してください。該当がない年には「-」を記入してください。
 ・ []内には, 留学生の状況について内数で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
 ・ 留学生については, 「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により, 我が国の大学(大学院を含む。), 短期大学, 高等専門学校, 専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
 ・ 短期交換留学生など, 定員内に含めていない学生については記入しないでください。
 ・ 転入学生は記入しないでください。
 ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は, 春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は, その他の学期欄は「-」を記入してください。また, その他の学期に入学定員を設けている場合は, 備考欄にその人数を記入してください。
 ・ 「入学定員超過率」については, 各年度の春季入学とその他を合計した入学定員, 入学者数で算出してください。なお, 計算の際は小数点以下第3位を切り捨て, 小数点以下第2位まで記入してください。
 ・ 「平均入学定員超過率」には, 開設年度から提出年度までの入学定員超過率の平均を記入してください。なお, 計算の際は「入学定員超過率」と同様にしてください。

(5) - ③ 調査対象学部等の在学者の状況

対象年度 学 年	平成27年度		平成28年度		平成29年度		平成30年度		備 考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	
1 年次	[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	64 [1] (-)	- [-] (-)	62 [1] (2)※	- [-] (-)	1 年次の在学者については、一部の選抜区分を除き、食産業学群としての学群一括入試のため、学群全体を各学類で按分して記載しており、2 年次進級時に学類を決定して収容する。なお、入学時に学類が決定している学生は、A0入試区分入学者9名、外国人留学生入試区分1名の計10名である。(29) 記載については前年と同様であり、入学時に学類が決定している学生は、A0入試区分入学者8名、外国人留学生入試区分1名の計9名である。(30) ※学群一括入試で、平成29年度入学した学生のうち、留年し、学類配属が未定の者が4名存在しているため、留年生の人数については按分して記載している(30)
2 年次			[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	62 [1] (-)	- [-] (-)	
3 年次					[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	
4 年次							[] ()	[] ()	
計							64 [1] (-)	124 [2] (2)	

- (注) ・ 数字は、平成30年5月1日現在の数字を記入してください。
- ・ []内には、留学生の状況について内数で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
 - ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格（いわゆる「留学ビザ」）により、我が国の大学（大学院を含む。）、短期大学、高等専門学校、専修学校（専門課程）及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
 - ・ 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。
 - ・ 編入学生や転入学生も含めて記入してください。その際、備考欄に人数の内訳を記入してください。
 - ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期（春季入学以外の学期区分を設けている場合）に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「-」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
 - ・ 「計」については、各年度の春季入学とその他の学期を合計した在学者数、留学生数を記入してください。
 - ・ ()内には、留年者の状況について、内数で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。

(5) -④ 調査対象学部等の退学者等の状況

区分 対象年度	在学者数(b)	退学者数(a)	内訳			主な退学理由
			入学した年度	退学者数	退学者数の うち留学生数	
平成27年度	人	人	平成27年度	人	人	
平成28年度	人	人	平成27年度	人	人	
			平成28年度	人	人	
平成29年度	130 人	0 人	平成27年度	人	人	
			平成28年度	人	人	
			平成29年度	0 人	0 人	
平成30年度	125 人	1 人	平成27年度	人	人	
			平成28年度	人	人	
			平成29年度	1 人	0 人	・他の教育機関への入学・転学(1)
			平成30年度	0 人	0 人	
合 計	254 人	1 人				

(注)・ 数字は、平成30年5月1日現在の数字を記入してください。

- ・各年度の在学者数については、該当年度に在学した人数を記入してください。(途中で退学者がいた場合でも、その退学者数を減らす必要はありません。)
- ・内訳については、退学した学生が入学した年度ごとに記入してください。また、留学生数欄の人数については、退学者数の内数を記入してください。
- ・在学者数や退学者数には編入学生や転入学生も含めて記入してください。
- ・留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格（いわゆる「留学ビザ」）により、我が国の大学（大学院を含む。）、短期大学、高等専門学校、専修学校（専門課程）及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記入してください。
- ・短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。
- ・「主な退学理由」は、下の項目を参考に記入してください。その際、「就学意欲の低下(○人)」というように、その人数も含めて記入してください。
 (記入項目例)・就学意欲の低下 ・学力不足 ・他の教育機関への入学・転学 ・海外留学
 ・就職 ・学生個人の心身に関する事情 ・家庭の事情 ・除籍 ・その他

(5) 一⑤ 調査対象学部等の年度ごとの退学者の割合

【平成27年度】

$$\frac{\text{平成27年度の退学者数(a)}}{\text{平成27年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{0} = \boxed{\#DIV/0!} \%$$

【平成28年度】

$$\frac{\text{平成28年度の退学者数(a)}}{\text{平成28年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{0} = \boxed{\#DIV/0!} \%$$

【平成29年度】

$$\frac{\text{平成29年度の退学者数(a)}}{\text{平成29年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{130} = \boxed{0} \%$$

【平成30年度】

$$\frac{\text{平成30年度の退学者数(a)}}{\text{平成30年度の在学者数(b)}} = \frac{1}{125} = \boxed{0.8} \%$$

(注)・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

2 授業科目の概要

<食産業学群 食資源開発学類>

(1) ① 授業科目表

【認可時又は届出時】

科目 区分	授業科目の名称	配 当 年 次	単位数			専任教員等の配置					兼任・ 兼担
			必 修	選 択	自 由	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手	
基 盤 教 育 科 目	宮城大学の知の体系	1前	2								3
	大学での学び入門	1前	1			1					
	社会の中で生きる	1前	1								1
	キャリアデザインⅠ	1後	1								1
	スタートアップ・セミナー	1前	2			1					
	アカデミック・セミナー	1後	2			1					
	地域フィールドワーク	1前	2								1
	情報化社会と技術	1後	2								1
	データサイエンス入門	2前	2								1
	English Reading SkillsⅠ	1前	1								5
	English Self-ExpressionⅠ	1前	1								5
	English Reading SkillsⅡ	1後	1								5
	English Self-ExpressionⅡ	1後	1								5
	English for Academic PurposesⅠ	2前	1								5
	English Self-ExpressionⅢ	2前	1								5
	English for Academic PurposesⅡ	2後		1							3
	Extensive Listening	2後		1							3
	Practical English	2前		1							3
	中国語Ⅰ	1・2後		1							1
	中国語Ⅱ	1・2後		1							1
	韓国語Ⅰ	1・2前		1							1
	韓国語Ⅱ	1・2前		1							1
	ベトナム語Ⅰ	1・2休		1							1
	ベトナム語Ⅱ	1・2休		1							1
	Global StudiesⅠ	1・2後		2							1
	Global StudiesⅡ	1・2前		2							1
	Intercultural Communication	1・2後		2							1
	全学自由ゼミ	1・2休		1		1					
	日本の歴史と文化	1・2後		2							1
	世界の歴史と文化	1・2前		2							1
	東北の歴史と文化	1・2前		2							1
	音楽	1・2後		2							1
	美術	1・2前		2							1
	健康科学	1・2後		2							3
	スポーツ科学	1・2後		1							1
	スポーツ実技	1・2後		1							1
	体を動かす楽しみ	1・2前		1							1
	現代社会と哲学	1・2後		2							1
	人と宗教	1・2後		2							1
	心理学	1・2後		2							1
	現代社会の諸相	1・2前		2							1
	憲法	1・2前		2							1
	社会と経済	1・2前		2							1
	数理学	1・2後		2							1
	生命科学	1・2後		2			1				
	環境科学入門	1・2前		2							1
	地球と宇宙	1・2前		2							1
	数学概論	1・2後		2							1
	物理概論	1・2後		2							1
	化学概論	1・2前		2							1
	生物概論	1・2前		2			1				
	基礎統計学	1後	2								1
	日本語Ⅰ	1前		1							1
	日本語Ⅱ	1後		1							1
	日本語Ⅲ	2前		1							1
	日本語Ⅳ	2後		1							1
	日本事情Ⅰ	1前		2							1
	日本事情Ⅱ	1後		2							1

【平成30年度】

科目 区分	授業科目の名称	配 当 年 次	単位数			専任教員等の配置					兼任・ 兼担
			必 修	選 択	自 由	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手	
基 盤 教 育 科 目	宮城大学の知の体系	1前	2								3
	大学での学び入門	1前	1								1
	社会の中で生きる	1前	1								5
	キャリアデザインⅠ	1後	1								1
	スタートアップ・セミナー	1前	2								3
	アカデミック・セミナー	1後	2								3
	地域フィールドワーク	1前	2								12
	情報化社会と技術	1後	2								5
	データサイエンス入門	2前	2								4
	English Reading SkillsⅠ	1前	1								6
	English Self-ExpressionⅠ	1前	1								4
	English Reading SkillsⅡ	1後	1								5
	English Self-ExpressionⅡ	1後	1								4
	English for Academic PurposesⅠ	2前	1								5
	English Self-ExpressionⅢ	2前	1								4
	English for Academic PurposesⅡ	2後		1							1
	Extensive Listening	2後		1							1
	Practical English	2前		1							1
	中国語Ⅰ	1・2後		1							1
	中国語Ⅱ	1・2後		1							1
	韓国語Ⅰ	1・2前		1							1
	韓国語Ⅱ	1・2前		1							1
	ベトナム語Ⅰ	1・2休		1							1
	ベトナム語Ⅱ	1・2休		1							1
	Global StudiesⅠ	1・2後		2							1
	Global StudiesⅡ	1・2前		2							1
	Intercultural Communication	1・2後		2							1
	全学自由ゼミ	1・2休		1							2
	日本の歴史と文化	1・2後		2							1
	世界の歴史と文化	1・2前		2							1
	東北の歴史と文化	1・2前		2							1
	音楽	1・2後		2							1
	美術	1・2前		2							2
	アートサイエンス概論	1前		1							9
	総合芸術	1集中		1							8
	健康科学	1・2後		2							5
	スポーツ科学	1・2後		1							1
	スポーツ実技	1・2後		1							1
	体を動かす楽しみ	1・2前		1							1
	現代社会と哲学	1・2後		2							1
	人と宗教	1・2後		2							1
	心理学	1・2後		2							2
	現代社会の諸相	1・2前		2							1
	憲法	1・2前		2							1
	社会と経済	1・2前		2							0
	数理学	1・2後		2							1
	生命科学	1・2後		2							1
	環境科学入門	1・2前		2							2
	地球と宇宙	1・2前		2							1
	数学概論	1・2後		2							3
	物理概論	1・2後		2							3
	化学概論	1・2前		2							2
	生物概論	1・2前		2							2
	基礎統計学	1後	2								4
	日本語Ⅰ	1前		1							1
	日本語Ⅱ	1後		1							1
	日本語Ⅲ	2前		1							1
	日本語Ⅳ	2後		1							1
	日本事情Ⅰ	1前		2							1
	日本事情Ⅱ	1後		2							1

全学共通科目	コミュニティ・プランナー概論及び演習	2前		2					1
	コミュニティ・プランナー実践論	2後		2					1
	コミュニティ・プランナーフィールドワーク演習	3前		2					1
	グローバルインターンシップ	1・2休	2						1
	学外研修	1・2休	2						1
専門基礎科目	食産業学概論	1後	2		2	1			1
	有機化学	2前	2						1
	経済経営学基礎	2前	2				1		
	科学基礎実験	2前	1		2	1		1	
	食材生産・加工実習Ⅰ	2前	1		2			1	1
	応用情報処理	2前	2						1
	応用統計学	2前	2		2		1		
	キャリアデザインⅡ	2前	1					1	1
	インターンシップⅠ	2前	2						1
	微生物学	2後	2						1
	環境科学	2後	2						1
	生化学	2後	2						1
	専門基礎実験	2後	1		5	1			
	食材生産・加工実習Ⅱ	2後	1		2			1	1
	キャリア開発Ⅰ	2後	1		1				
専門科目	食料・農業・農村政策	3前	2						1
	キャリア開発Ⅱ	3前	1			1			
	インターンシップⅡ	3前		2					1
	キャリア開発Ⅲ	3後	1		1				
	フードコミュニケーション	4前	2						1
	食材生産概論	2前	2		1				1
	生物生産環境学	3前	2						1
	食材生産経営学	3後	2			1			
	アグロテクノロジー	3後	2			1			
	食と未来	4後	2		1				
	農産食品学	2・3後	2						1
	植物生理学	2後	2		1				
	土壌肥料学	2後	2		1				
	植物病理学	3前	2		1				
	植物育種遺伝学	3前	2			1			
	植物性食材生産学Ⅰ(食用作物)	3前	2		1				1
	植物性食材生産学Ⅱ(露地園芸)	3前	2			1		1	
	植物性食材生産学Ⅲ(施設園芸)	3前	2			1			
	付加価値植物性食材生産法	3後	2		1	1			1
	食資源開発学	3後	2		2	1			
	畜産食品学	2・3後	2						1
	動物生理学	2後	2		1				
	動物衛生学	2後	2		1				
	動物繁殖学	3前	2		1				
	動物育種遺伝学	3前	2		1				
	動物性食材生産学Ⅰ(乳・卵)	3前	2		1				
	動物性食材生産学Ⅱ(肉)	3前	2		1				
	動物栄養・飼料学	3前	2		2				
	付加価値動物性食材生産法	3後	2		1				
	循環型動物生産論	3後	2		1				
	植物生産基礎実験Ⅰ	2後	1		2	1			
	動物生産基礎実験Ⅰ	2後	1		3				
	生物生産環境学実験	3前	1						1
	植物性食材生産実験実習Ⅰ	3前	1		2		1		1
	動物性食材生産実験実習Ⅰ	3前	1		2				
	植物生産基礎実験Ⅱ	3前	1		2	1			
	動物生産基礎実験Ⅱ	3前	1		3				
	植物性食材生産実験実習Ⅱ	3後	1		1	1		1	1
	動物性食材生産実験実習Ⅱ	3後	1		1				
	付加価値植物性食材生産実験実習	3後	1		1	1			1
	付加価値動物性食材生産実験実習	3後	1		3				
	分子生物学	3前	2		4				
	栄養科学	3前	2						1
	分子遺伝学	3後	2		1	1			
	食品マーケティング論	3後	2						1
	食産業政策論	3後	2						1
	食品の安全管理	3後	2						1
	食品機能開発学	3後	2						1
	企業倫理	4前	2						1
	食感性科学	4前	2						1
	水資源利用学	3前	2						1
	発酵食品・醸造学	3後	2						1
	動物発生工学	3前			1				
	動物福祉論	3後	1						1

全学共通科目	コミュニティ・プランナー概論及び演習	2前		2						12
	コミュニティ・プランナー実践論	2後		2						12
	コミュニティ・プランナーフィールドワーク演習	3前		2						12
	グローバルインターンシップ	1・2休	2							1
	学外研修	1・2休	2							2
専門基礎科目	産学連携講座Ⅰ	1・2通								2
	産学連携講座Ⅱ	1・2通								3
	食産業学概論	1後	2				2	1		1
	有機化学	2前	2							1
	経済経営学基礎	2前	2					1		1
	科学基礎実験	2前	1				1		1	5
	食材生産・加工実習Ⅰ	2前	1				3		1	2
	応用情報処理	2前	2					1		1
	応用統計学	2前	2				1		1	1
	キャリアデザインⅡ	2前	1				1		0	2
	インターンシップⅠ	2前	2				1			3
	微生物学	2後	2							2
	環境科学	2後	2							2
	生化学	2後	2							1
	専門基礎実験	2後	1				6	1		6
専門科目	食材生産・加工実習Ⅱ	2後	1				2		1	3
	キャリア開発Ⅰ	2後	1				1			3
	食料・農業・農村政策	3前	2					1		1
	キャリア開発Ⅱ	3前	1							
	インターンシップⅡ	3前		2						1
	キャリア開発Ⅲ	3後	1				1			
	フードコミュニケーション	4前	2							1
	食材生産概論	2前	2				2			1
	生物生産環境学	3前	2							1
	食材生産経営学	3後	2					1		
	アグロテクノロジー	3後	2					1		
	食と未来	4後	2					1		
	農産食品学	2・3後	2							1
	植物生理学	2後	2				1			
	土壌肥料学	2後	2				1			
	植物病理学	3前	2				1			
	植物育種遺伝学	3前	2					1		
	植物性食材生産学Ⅰ(食用作物)	3前	2				1			1
	植物性食材生産学Ⅱ(露地園芸)	3前	2					1	1	
	植物性食材生産学Ⅲ(施設園芸)	3前	2					1		
	付加価値植物性食材生産法	3後	2				1	1		1
	食資源開発学	3後	2				2	1		
	畜産食品学	2・3後	2							2
	動物生理学	2後	2				1			
	動物衛生学	2後	2				1			
	動物繁殖学	3前	2				1			
	動物育種遺伝学	3前	2				1			
	動物性食材生産学Ⅰ(乳・卵)	3前	2				1			
	動物性食材生産学Ⅱ(肉)	3前	2				1			
	動物栄養・飼料学	3前	2				2			
	付加価値動物性食材生産法	3後	2				1			
	循環型動物生産論	3後	2				1			
	植物生産基礎実験Ⅰ	2後	1				3	0		
	動物生産基礎実験Ⅰ	2後	1				3			
	生物生産環境学実験	3前	1							1
	植物性食材生産実験実習Ⅰ	3前	1				2		1	1
	動物性食材生産実験実習Ⅰ	3前	1				2			
	植物生産基礎実験Ⅱ	3前	1				2	1		
	動物生産基礎実験Ⅱ	3前	1				3			
	植物性食材生産実験実習Ⅱ	3後	1				1	1	1	1
	動物性食材生産実験実習Ⅱ	3後	1				1			
	付加価値植物性食材生産実験実習	3後	1				1	1		1
	付加価値動物性食材生産実験実習	3後	1				3			
	分子生物学	3前	2				4			
	栄養科学	3前	2							1
	分子遺伝学	3後	2				1	1		
	食品マーケティング論	3後	2							1
	食産業政策論	3後	2							1
	食品の安全管理	3後	2							1
	食品機能開発学	3後	2							1
	企業倫理	4前	2							1
	食感性科学	4前	2							1
	水資源利用学	3前	2							1
	発酵食品・醸造学	3後	2							1
	動物発生工学	3前	2				1			
	動物福祉論	3後	1							1

専門科目	水棲動物学	3前		2						1
	水棲植物学	3前		2						1
	水産利用学	3後		2						1
	水産資源学	3後		2						1
	水産増殖学	4前		2						1
卒業研究	卒業研究サーベイ	3後	2			9	3	1	1	1
	卒業研究	4通	6			9	3	1	1	1

専門科目	水棲動物学	3前		2						1
	水棲植物学	3前		2						1
	水産利用学	3後		2						1
	水産資源学	3後		2						1
	水産増殖学	4前		2						1
卒業研究	卒業研究サーベイ	3後	2			10	2	1		0
	卒業研究	4通	6			10	2	1		0

【平成29年度】

科目 区分	授業科目の名称	配当 年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・ 兼担
			必修	選択	自由	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手	
基 盤 教 育 科 目	宮城大学の知の体系	1前	2								3
	大学での学び入門	1前	1			1					1
	社会の中で生きる	1前	1								1
	キャリアデザインⅠ	1後	1								1
	スタートアップ・セミナー	1前	2			1	2				2
	アカデミック・セミナー	1後	2			1	2				2
	地域フィールドワーク	1前	2								10
	情報化社会と技術	1後	2								2
	データサイエンス入門	1前	2			1					1
	English Reading SkillsⅠ	1前	1								3
	English Self-ExpressionⅠ	1前	1								2
	English Reading SkillsⅡ	1後	1								3
	English Self-ExpressionⅡ	1後	1								3
	English for Academic PurposesⅠ	2前	1								5
	English Self-ExpressionⅢ	2前	1								5
	English for Academic PurposesⅡ	2後		1							3
	Extensive Listening	2後		1							3
	Practical English	2前		1							3
	中国語Ⅰ	1・2前		1							1
	中国語Ⅱ	1・2後		1							1
	韓国語Ⅰ	1・2前		1							1
	韓国語Ⅱ	1・2後		1							1
	ベトナム語Ⅰ	1・2休		1							1
	ベトナム語Ⅱ	1・2休		1							1
	Global StudiesⅠ	1・2前		2							1
	Global StudiesⅡ	1・2後		2							1
	Intercultural Communication	1・2後		2							1
	全学自由ゼミ	1・2休		1		1					
	日本の歴史と文化	1・2後		2							1
	世界の歴史と文化	1・2前		2							1
	東北の歴史と文化	1・2前		2							1
	音楽	1・2後		2							1
	美術	1・2前		2							3
	アートサイエンス概論	1前		1							9
	総合芸術	1集中		1							8
	健康科学	1・2後		2							3
	スポーツ科学	1・2後		1							1
	スポーツ実技	1・2後		1							1
	体を動かす楽しみ	1・2前		1							1
	現代社会と哲学	1・2後		2							1
	人と宗教	1・2後		2							1
	心理学	1・2後		2							1
	現代社会の諸相	1・2前		2							1
	憲法	1・2前		2							1
	社会と経済	1・2前		2			1				0
	数理科学	1・2後		2							1
	生命科学	1・2後		2			1				
	環境科学入門	1・2前		2							2
	地球と宇宙	1・2前		2							1
	数学概論	1・2後		2							2
	物理概論	1・2後		2							1
	化学概論	1・2前	2	0							2
	生物概論	1・2前	2	0		2	0				
	基礎統計学	1後	2			1	1				0
	日本語Ⅰ	1前		1							1
	日本語Ⅱ	1後		1							1
	日本語Ⅲ	2前		1							1
	日本語Ⅳ	2後		1							1
	日本事情Ⅰ	1前		2							1
	日本事情Ⅱ	1後		2							1
全 学 共 通 科 目	コミュニティ・プランナー概論及び演習	2前		2							1
	コミュニティ・プランナー実践論	2後			2						1
	コミュニティ・プランナーフィールドワーク演習	3前			2						1
	グローバルインターンシップ	1・2休		2							1
	学外研修	1・2休		2							1

専門基礎科目	食産業学概論	1後	2			2	1				1
	有機化学	2前	2								1
	経済経営学基礎	2前	2					1			
	科学基礎実験	2前	1			2	1		1		
	食材生産・加工実習Ⅰ	2前	1			2			1		1
	応用情報処理	2前	2								1
	応用統計学	2前	2			2		1			
	キャリアデザインⅡ	2前	1						1		1
	インターンシップⅠ	2前	2								1
	微生物学	2後	2								1
	環境科学	2後	2								1
	生化学	2後	2								1
	専門基礎実験	2後	1			5	1				
	食材生産・加工実習Ⅱ	2後	1			2			1		1
	キャリア開発Ⅰ	2後	1			1					
	食料・農業・農村政策	3前	2								1
専門科目	キャリア開発Ⅱ	3前	1				1				
	インターンシップⅡ	3前		2							1
	キャリア開発Ⅲ	3後	1			1					
	フードコミュニケーション	4前	2								1
	食材生産概論	2前	2			1					1
	生物生産環境学	3前	2								1
	食材生産経営学	3後	2				1				
	アグロテクノロジー	3後	2				1				
	食と未来	4後	2			1					
	農産食品学	2・3後		2							1
	植物生理学	2後	2			1					
	土壌肥科学	2後	2			1					
	植物病理学	3前	2			1					
	植物育種遺伝学	3前	2				1				
	植物性食材生産学Ⅰ（食用作物）	3前	2			1					1
	植物性食材生産学Ⅱ（露地園芸）	3前	2				1		1		
	植物性食材生産学Ⅲ（施設園芸）	3前	2				1				
	付加価値植物性食材生産法	3後	2			1	1				1
	食資源開発学	3後	2			2	1				
	畜産食品学	2・3後		2							1
	動物生理学	2後	2			1					
	動物衛生学	2後	2			1					
	動物繁殖学	3前	2			1					
	動物育種遺伝学	3前	2			1					
	動物性食材生産学Ⅰ（乳・卵）	3前	2			1					
	動物性食材生産学Ⅱ（肉）	3前	2			1					
	動物栄養・飼料学	3前	2			2					
	付加価値動物性食材生産法	3後	2			1					
	循環型動物生産論	3後	2			1					
	植物生産基礎実験Ⅰ	2後	1			2	1				
	動物生産基礎実験Ⅰ	2後	1			3					
	生物生産環境学実験	3前	1								1
	植物性食材生産実験実習Ⅰ	3前	1			2			1		1
	動物性食材生産実験実習Ⅰ	3前	1			2					
	植物生産基礎実験Ⅱ	3前	1			2	1				
	動物生産基礎実験Ⅱ	3前	1			3					
	植物性食材生産実験実習Ⅱ	3後	1			1	1		1		1
	動物性食材生産実験実習Ⅱ	3後	1			1					
	付加価値植物性食材生産実験実習	3後	1			1	1				1
	付加価値動物性食材生産実験実習	3後	1			3					
	分子生物学	3前	2			4					
	栄養科学	3前	2								1
	分子遺伝学	3後	2			1	1				
	食品マーケティング論	3後	2								1
	食産業政策論	3後	2								1
	食品の安全性管理	3後	2								1
	食品機能開発学	3後	2								1
	企業倫理	4前	2								1
	食感性科学	4前	2								1
	水資源利用学	3前	2								1
	発酵食品・醸造学	3後	2								1
	動物発生工学	3前	2			1					
	動物福祉論	3後	1								1
	水棲動物学	3前	2								1
	水棲植物学	3前	2								1
	水産利用学	3後	2								1
	水産資源学	3後	2								1
	水産増殖学	4前	2								1

卒業研究サーベイ	3後	2			9	3	1	1		1
卒業研究	4通	6			9	3	1	1		1

- (注) ・ 認可申請書又は設置届出書の様式第2号(その2の1)に準じて作成してください。
- ・ 設置認可時又は届出時の授業科目全て(兼任, 兼担教員が担当する科目を含む。)を黒字で記載してください。
- その上で、認可時又は届出時から変更となっている箇所は太字の赤字としてください。
- ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目についても記入してください。
- ・ 1ページ目には認可時又は届出時と平成30年度の表を記入してください。
- ・ 不要な年度(平成28年度開設であれば平成27年度、平成29年度開設であれば平成27年度及び平成28年度、平成30年度開設であれば平成27年度から平成29年度)の表は適宜削除し、詰めてください。
- (2つの表が1ページに表示されるようにしてください。)

(1) ー②授業科目表に関する変更内容

【平成29年度】

- ・カリキュラムセンター教員の異動により、「大学での学び入門」の担当者を「教授1」から「兼任1」に変更
- ・全学群で共通科目として授業を実施するため、「社会の中で生きる」の担当者を変更
- ・「キャリアデザインⅠ」については、専門科目のキャリア教育科目を担当する担当者へ変更
- ・少人数教育実施のため、「スタートアップ・セミナー」の担当者を「兼任0」から「兼任2」に追加
（「准教授2」）
- ・少人数教育実施のため、「アカデミック・セミナー」の担当者を「兼任0」から「兼任2」に追加
（「准教授2」）
- ・学外での演習を伴うため、「地域フィールドワーク」の担当者を「兼任1」から「兼任10」に追加
- ・時間割編成に伴う担当者変更、また、複数クラス開講のため、「情報化社会と技術」の担当者を「兼任1」から「兼任2」に追加
- ・全学群で共通科目として授業を実施するため担当者を変更、また、複数クラス開講のため、「データサイエンス入門」の担当者を「教授0」から「教授1」へ追加
- ・新規教員採用に伴う担当者変更、産休による担当者変更、クラス数の減に伴う担当者の減のため、「English Reading SkillsⅠ」は「兼任5」から「兼任3」へ減
- ・産休による担当者変更、クラス数の減に伴う担当者の減のため、「English Self-ExpressionⅠ」は「兼任5」から「兼任2」へ減
- ・新規教員採用に伴う担当者変更、クラス数の減に伴う担当者の減のため、「English Reading SkillsⅡ」は「兼任5」から「兼任3」へ減
- ・時間割編成に伴う担当者変更、産休による担当者変更、クラス数の減に伴う担当者の減のため、「English Self-ExpressionⅡ」は「兼任5」から「兼任3」へ減
- ・「中国語Ⅰ」は、履修の順序性を考慮し、配当学期を「1・2後」から「1・2前」へ変更、また、時間割編成に伴い、担当者を変更
- ・時間割編成に伴い、「中国語Ⅱ」は、担当者を変更
- ・履修の順序性を考慮し、「韓国語Ⅱ」は、配当学期を「1・2前」から「1・2後」へ変更
- ・履修の順序性を考慮し、「Global StudiesⅠ」は、配当学期を「1・2後」から「1・2前」へ変更
- ・履修の順序性を考慮し、「Global StudiesⅡ」は、配当学期を「1・2前」から「1・2後」へ変更
- ・「全学自由ゼミ」は、副学群長へ担当者を変更
- ・新規専任教員採用に伴い、「日本の歴史と文化」は、担当者を変更
- ・新規専任教員採用に伴い、「東北の歴史と文化」は、担当者を変更
- ・時間割編成に伴い、「音楽」は、担当者を変更
- ・オムニバス科目への変更に伴い、「美術」は、「兼任1」から「兼任3」へ担当者を追加
- ・複数領域にまたがる芸術等講義科目「アートサイエンス概論」を追加開講（「兼任9」、履修者なしのため本年度は未開講）
- ・芸術等科目の実習科目「総合芸術」を追加開講（「兼任8」）
- ・時間割編成に伴い、「健康科学」は、担当者を変更
- ・新規専任教員採用に伴い、「現代社会と哲学」は、担当者を変更
- ・新規専任教員採用に伴い、「人と宗教」は、担当者を変更
- ・新規専任教員採用に伴い、「憲法」は担当者を変更
- ・時間割編成に伴い、「社会と経済」は、担当者を「兼任1」から「准教授1」へ変更
- ・新規専任教員採用に伴い、「数理科学」は担当者を変更
- ・オムニバス科目への変更に伴い、「環境科学入門」は担当者を「兼任1」から「兼任2」へ追加
- ・「数学概論」は、新規専任教員採用に伴い担当者を変更、また、複数クラス開講のため担当者を「兼任1」から「兼任2」へ追加
- ・時間割編成に伴い、「物理概論」は担当者を変更
- ・複数クラス開講のため、「化学概論」は担当者を「兼任1」から「兼任2」へ追加
- ・「生物概論」は、時間割編成に伴い担当者を変更、また、複数クラス開講のため担当者を「准教授1」から「教授2」へ追加
- ・「基礎統計学」は、時間割編成に伴い、担当者を変更、また、複数クラス開講のため担当者を「兼任1」から「教授1」「准教授1」へ追加
- ・留学生対象科目のため、「日本事情Ⅰ」は、国際交流・留学生センターを担当する担当者へ変更
- ・留学生対象科目のため、「日本事情Ⅱ」は、国際交流・留学生センターを担当する担当者へ変更

【平成30年度】

- ・学群長変更により、「宮城大学の知の体系」の担当者を「吉田俊子」から「原玲子」へ変更
- ・昨年度の修正漏れがあり、「大学での学び入門」の担当者を「木村和彦」から「蒔苗耕司」へ変更
- ・少人数教育実施のため、「社会の中で生きる」の担当者を「兼任1」から「兼任5」へ追加
- ・少人数教育実施のため、「キャリアデザインⅠ」の担当者を「専任（教授）0」から「専任（教授）1」へ追加
- ・全学群で共通科目として授業を実施するため、「スタートアップ・セミナー」の担当者を堀田宗徳、白川愛子、原田鉦一郎、井上達志に変更
- ・全学群で共通科目として授業を実施するため、「アカデミック・セミナー」の担当者を堀田宗徳、白川愛子、原田鉦一郎、井上達志に変更
- ・学外での演習を伴うため、「地域フィールドワーク」の担当者を「兼任10」から「兼任12」へ追加
- ・クラス数の見直しのため、「情報化社会と技術」の担当者を富樫敦、須栗裕樹、秋月治、萩原潤、高橋信人、紺屋直樹に変更
- ・クラス数の見直しのため、「データサイエンス入門」の担当者を「兼任1」から「兼任4」へ追加
- ・クラス数の見直しのため、「English Reading SkillsⅠ」の担当者を「兼任3」から「兼任6」へ追加
- ・クラス数の見直しのため、「English Self-ExpressionⅠ」の担当者を「兼任2」から「兼任4」へ追加
- ・クラス数の見直しのため、「English Reading SkillsⅡ」の担当者を「兼任3」から「兼任5」へ追加
- ・クラス数の見直しのため、「English Self-ExpressionⅡ」の担当者を「兼任3」から「兼任4」へ追加
- ・クラス数の見直しのため、「English Self-ExpressionⅢ」の担当者を「兼任5」から「兼任4」へ減
- ・クラス数の見直しのため、「English for Academic PurposesⅡ」の担当者を「兼任3」から「兼任1」へ減
- ・クラス数の見直しのため、「Extensive Listening」の担当者を「兼任3」から「兼任1」へ減
- ・クラス数の見直しのため、「Practical English」の担当者を「兼任3」から「兼任1」へ減
- ・クラス数の見直しのため、「全学自由ゼミ」の担当者を「兼任0」から「兼任2」へ追加
- ・クラス数の見直しのため、「美術」の担当者を「兼任3」から「兼任2」へ減
- ・クラス数の見直しのため、「健康科学」の担当者を「兼任3」から「兼任5」へ追加
- ・クラス数の見直しのため、「心理学」の担当者を「兼任1」から「兼任2」へ追加
- ・全学群で共通科目として授業を実施するため、「現代社会の諸相」の担当者を「石田祐」から「菅原謙」へ変更
- ・昇格に伴い、「生命科学」の担当者を「専任（准教授）1」から「専任（教授）1」へ変更
- ・クラス数の見直しのため「生物概論」の担当者を「専任（教授）2」から「専任（教授）3」へ追加
- ・クラス数の見直しのため「基礎統計学」の担当者を萩原潤、三浦幸平、高橋信人、川島滋和、須田義人、原田鉦一郎へ変更
- ・学外での演習を伴うため、「コミュニティ・プランナー概論及び演習」の担当者を風見正三、郷古雅春、平岡善浩、桂晶子、河西敏幸、高橋信人、大熊恵子、佐々木秀之、千葉克己、石田祐、安齋由貴子、中沢峻へ変更
- ・学外での演習を伴うため、「コミュニティ・プランナー実践論」の担当者を風見正三、郷古雅春、平岡善浩、桂晶子、河西敏幸、高橋信人、大熊恵子、佐々木秀之、千葉克己、石田祐、安齋由貴子、中沢峻へ変更
- ・学外での演習を伴うため、「コミュニティ・プランナーフィールドワーク演習」の担当者を風見正三、郷古雅春、平岡善浩、桂晶子、河西敏幸、高橋信人、大熊恵子、佐々木秀之、千葉克己、石田祐、安齋由貴子、中沢峻へ変更
- ・クラス数の見直しのため、「学外研修」の担当者を「兼任1」から「兼任2」へ変更
- ・学生に有益な産学連携科目である、「産学連携講座Ⅰ」を追加開講（兼任2）
- ・学生に有益な産学連携科目である、「産学連携講座Ⅱ」を追加開講（兼任3）
- ・少人数教育実施のため、「経済経営学基礎」の担当者を「兼任0」から「兼任1」へ追加
- ・クラス数の見直しのため「科学基礎実験」の担当者を「兼任0」から「兼任5」へ追加
- ・クラス数の見直しのため「食材生産・加工実習Ⅰ」の担当者を大竹秀男、井上達志、斎藤秀幸、中村聡、毛利哲、石田光晴へ変更
- ・クラス数の見直しのため「応用情報処理」の担当者を「専任（講師）0」から「専任（講師）1」へ追加
- ・全学群で共通科目として授業を実施するため、「応用統計学」の担当者を木村和彦、紺屋直樹、川村保へ変更
- ・キャリア教育担当者が実施するため、「キャリアデザインⅡ」の担当者を須田義人、川村保、須藤祐子へ変更
- ・キャリア教育担当者が実施するため、「インターンシップⅠ」の担当者を須田義人、紺屋直樹、谷口葉子、堀田宗徳、菅原香奈子へ変更
- ・少人数指導教育実施のため「微生物学」の担当者を「兼任1」から「兼任2」へ追加
- ・少人数指導教育実施のため「環境科学」の担当者を「兼任1」から「兼任2」へ追加
- ・クラス数の見直しのため「専門基礎実験」の担当者を木村和彦、須田義人、小林仁、森本素子、笠原紳、岩井孝尚、日渡祐二、菊地郁、毛利哲、斎藤秀幸、伊吹竜太、柳澤満則、金内誠、島津朋之へ変更
- ・クラス数の見直しのため「食材生産・加工実習Ⅱ」の担当者を「兼任1」から「兼任3」へ追加
- ・キャリア教育担当者が実施するため、「キャリア開発Ⅰ」の担当者を「兼任0」から「兼任3」へ追加
- ・少人数教育実施のため、「食材生産概論」の担当者を「専任（教授）1」から「専任（教授）2」へ追加
- ・少人数教育実施のため、「畜産食品学」の担当者を「兼任1」から「兼任2」へ追加
- ・昇格に伴い、「植物生産基礎実験Ⅰ」の担当者を「専任（准教授）1」から「専任（教授）1」へ変更
- ・クラス数の見直し、昇格に伴い、「卒業研究サーベイ」の担当者を井上達志、大竹秀男、木村和彦、小林仁、中村聡、中村茂雄、森本素子、岩井孝尚、須田義人、川島滋和、菊地郁、日渡祐二、紺屋直樹へ変更
- ・クラス数の見直し、昇格に伴い、「卒業研究」の担当者を井上達志、大竹秀男、木村和彦、小林仁、中村聡、中村茂雄、森本素子、岩井孝尚、須田義人、川島滋和、菊地郁、日渡祐二、紺屋直樹へ変更

- (注) ・ 変更内容（配当年次の変更、専任教員等の配置の変更、授業科目名の変更、新規科目の追加など）を箇条書きで記入してください。
 変更がない年度は「特になし。」と記入してください。
 ・ 変更内容には、授業科目の未開講や廃止については記入しないでください。
 ・ 不要な年度（平成28年度開設であれば平成27年度、平成29年度開設であれば平成27年度及び平成28年度、平成30年度開設であれば平成27年度から平成29年度）の表は適宜削除してください。

(2) 授業科目数

設置時の計画				変更状況				備考
必修	選択	自由	計（A）	必修	選択	自由	計	
42 科目	95 科目	2 科目	139 科目	44 科目	95 科目	4 科目	143 科目	
[2]	[]	[2]	[4]					

- (注) ・ 未開講科目も含めた教育課程上の授業科目数を記入するとともに、[] 内に、設置時の計画からの増減を記入してください。（記入例：1科目減の場合：△1）

(3) 未開講科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由，代替措置の有無
1	該当なし					

- (注) ・ 配当年次に達しているにも関わらず，何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお，理由については可能な限り具体的に記入してください。
- ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目については，記入しないでください。
 - ・ 教職大学院の場合は，「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。

(4) 廃止科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由，代替措置の有無
1	該当なし					

- (注) ・ 設置時の計画にあり，何らかの理由で廃止（教育課程から削除）した授業科目について記入してください。なお，理由については可能な限り具体的に記入してください。
- ・ 教職大学院の場合は，「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

該当なし

- (注) ・ 授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。

(6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{\text{未開講科目（3）と廃止科目（4）の計}}{\text{設置時の計画の授業科目数の計（A）}} = \frac{0}{143} = \boxed{} \%$$

- (注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て，小数点以下第2位まで表示されます。
- ・ 「未開講科目と廃止科目の計」が，「（3）未開講科目」と「（4）廃止科目」の合計数となるように留意してください。

3 施設・設備の整備状況、経費

区 分		内 容				備考			
(1)校地等	区 分	専 用	共 用	共用する他の 学校等の専用	計				
	校 舎 敷 地	66,769 m ²	-	-	66,769 m ²				
	運動場用地	26,661 m ²	-	-	26,661 m ²				
	小 計	93,430 m ²	-	-	93,430 m ²				
	そ の 他	598,964 m ²	-	-	598,964 m ²				
	合 計	692,394 m ²	-	-	692,394 m ²				
(2)校 舎		専 用	共 用	共用する他の 学校等の専用	計				
		60,137 m ² (60,137m ²)	- (-)	- (-)	60,137 m ² (60,137m ²)				
(3)教 室 等		講 義 室	演 習 室	実験実習室	情報処理学習施設	語学学習施設	施設改修のため(29) ラーニング・コモンズ新設に伴う施設利用見直しのため(30)		
		25 28 27 室	35 36 室	31 33 32 室	6 室 (補助職員 人)	2 室 (補助職員 人)			
(4)専任教員研究室		新設学部等の名称			室 数		施設利用方法の見直しのため (29) (30)		
		食産業学群 食資源開発学類			29 27 室				
		食産業学群 フードマネジメント学類			29 28 27 室				
(5)図書・設備	新設学部等の 名称	図 書 〔うち外国書〕 冊	学術雑誌 〔うち外国書〕 種		視聴覚資料 点	機械・器具 点	標 本 点	蔵書見直しのため(29) (30) 電子ジャーナルについては、 H29学術基盤実態調査に基づき、 タイトル数の数え方を変更したもの。 電子ジャーナルの契約数等は前年から変更無し(30)	
			電子ジャーナル 〔うち外国書〕 点						
	食産業学群	71,572 [7,268] 77,943 [9,537] (69,151 [7,136]) (68,572 [7,118]) (69,526 [7,017])	2,505 [280] 4,447 [552] (2,500 [257]) (2,489 [268]) (2,967 [352])	(6,538 [5,087]) 16,172 [13,595] 18,000 [15,700] (6,538 [5,087]) (16,172 [13,595]) (18,000 [15,700])	2,332 2,478 (2,253) (2,212) (2,118)	-	(-)		
		計	71,572 [7,268] 77,943 [9,537] (69,151 [7,136]) (68,572 [7,118]) (69,526 [7,017])	2,505 [280] 4,447 [552] (2,500 [257]) (2,489 [268]) (2,967 [352])	(6,538 [5,087]) 16,172 [13,595] 18,000 [15,700] (6,538 [5,087]) (16,172 [13,595]) (18,000 [15,700])	2,332 2,478 (2,253) (2,212) (2,118)	-		(-)
	(6)図 書 館		面 積		閱 覧 座 席 数		収 納 可 能 冊 数		大学全体 レイアウト見直しのため(29)
		3,136m ²		304 300		274,889			
(7)体 育 館		面 積		体育館以外のスポーツ施設の概要				大学全体	
		4,897m ²		テニスコート		メモリアルホール			
				トレーニング室					
(8)経費の見積り及び維持方法の概要	経費の見積り	区 分	開設年度	完成年度	区 分	開設前年度	開設年度	完成年度	教員1人当たり研究費等は教員数増加に伴う研究費配分の見直しのため(29) 設備購入費は平成29年度予算編成に伴うもの(29)
		教員 1 人 当 り 研 究 費 等	231 247千円	247千円	図書購入費	66,728千円	64,426 66,728千円	66,728千円	
	共 同 研 究 費 等	51,000千円	51,000千円	設備購入費	51,776千円	41,639 51,776千円	51,776千円		
	学生1人当り 納付金	第 1 年次	第 2 年次	第 3 年次	第 4 年次	第 5 年次	第 6 年次		
		県内 818千円 県外 1,100千円	535千円	535千円	535千円	-	-		
	学生納付金以外の維持方法の概要		大学の維持運営に当たって、学生納付金で不足する経費については、宮城県県の運営費交付金等を充当する。						

- (注) ・ 設置時の計画を、申請書の様式第 2 号（その 1 の 1）に準じて作成してください。（複数のキャンパスに分かれている場合、複数の様式に分ける必要はありません。なお、「（1）校地等」及び「（2）校舎」は大学全体の数字を、その他の項目は A C 対象学部等の数値を記入してください。）
- ・ 運動場用地が校舎敷地と別地にある場合は、その旨（所要時間・距離等）を「備考」に記入してください。
 - ・ 「（5）図書・設備」については、上段に完成年度の予定数値を、下段には平成 3 0 年 5 月 1 日現在の数値を記入してください。
 - ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更のあったものについては、変更部分を赤字で見え消し修正するとともに、その理由及び報告年度「（30）」を「備考」に赤字で記入してください。
 - ・ なお、昨年度の報告において赤字で見え消した部分については、見え消しのまま黒字にしてください。
 - ・ 校舎等建物の計画の変更（校舎又は体育館の総面積の減少、建築計画の遅延）がある場合には、「建築等設置計画変更書」を併せて提出してください。
 - ・ 国立大学については「（8）経費の見積り及び維持方法の概要」は記載不要です。

4 AC対象学部等を含む大学等の状況

大 学 の 名 称		宮城大学							備 考	
既設学部等の名称	修業 年限	入 定 学 員	編入学 定 員	収 容 定 員	学位又 は称号	平均入学 定員 超過率	開 設 年 度	所 在 地		
事業構想学部	年	人	年次 人	人		倍	平成9年度	宮城県黒川郡大和町 学苑 1 番地 1	平成29年度より 学生募集停止	
事業計画学科	4	100	-	400	学士 (事業 計画 学)	-	平成9年度	同上	平成29年度より 学生募集停止	
デザイン情報学科	4	100	-	400	学士 (デザ イン 情報 学)	-	平成9年度	同上	平成29年度より 学生募集停止	
食産業学部							平成17年度	宮城県仙台市太白区 旗立 2 丁目 2 番 1 号	平成29年度より 学生募集停止	
ファームビジネス学科	4	42	-	168	学士 (食産 業学)	-	平成17年度	同上	平成29年度より 学生募集停止	
フードビジネス学科	4	52	-	208	学士 (食産 業学)	-	平成17年度	同上	平成29年度より 学生募集停止	
環境システム学科	4	31	-	124	学士 (食産 業学)	-	平成17年度	同上	平成29年度より 学生募集停止	
看護学群							平成9年度	宮城県黒川郡大和町 学苑 1 番地 1	平成29年度より 看護学部から名称変更 ※編入はH29, H30募集のみ	
看護学類	4	95	5	380	学士 (看護 学)	1.04	平成9年度	同上	平成29年度より 看護学科から名称変更 ※編入はH29, H30募集のみ	
事業構想学群							平成29年度	宮城県黒川郡大和町 学苑 1 番地 1		
事業プランニング学類	4	60	-	240	学士 (事業 プラン ニング 学)	1.04	平成29年度	同上		
地域創生学類	4	60	-	240	学士 (地域 創生 学)	1.04	平成29年度	同上	入学時は、一部の選抜区分を除 き、事業構想学群としての学群一 括入試のため、学群全体を各学類 で按分して記載しており、2年次 進級時に学類を決定して収容す る。	
価値創造デザイン学類	4	80	-	320	学士 (価値 創造 デザイ ン学)	1.06	平成29年度	同上		
食産業学群							平成29年度	宮城県仙台市太白区 旗立 2 丁目 2 番 1 号		
食資源開発学類	4	62	-	248	学士 (食産 業学)	1.02	平成29年度	同上	入学時は、一部の選抜区分を除 き、食産業学群としての学群一 括入試のため、学群全体を各学類 で按分して記載しており、2年次 進級時に学類を決定して収容す る。	
フードマネジメント学類	4	63	-	252	学士 (食産 業学)	1.03	平成29年度	同上		

大 学 の 名 称		宮城大学大学院							備 考	
既設学部等の名称	修業 年限	入 学 定 員	編入学 定 員	収 容 定 員	学位又は 称号	平均入学 定員 超過率	開 設 年 度	所 在 地		
看護学研究科 看護学専攻	年	人	年次	人		倍		宮城県黒川郡大和町 学苑1番地1		
博士課程前期2年課程	2	10	-	20	修士 (看護学)	0.98	平成13年度	同上		
博士課程後期3年課程	3	3	-	9	博士 (看護学)	1.00	平成22年度	同上		
事業構想学研究科 事業構想学専攻								宮城県黒川郡大和町 学苑1番地1		
博士課程前期2年課程	2	20	-	40	修士 (事業構想学)	0.64	平成13年度	同上		
博士課程後期3年課程	3	3	-	9	博士 (事業構想学)	0.75	平成20年度	同上		
食産業学研究科 食産業学専攻								宮城県仙台市太白区 旗立2丁目2番1号		
博士課程前期2年課程	2	13	-	26	修士 (食産業学)	0.60	平成21年度	同上		
博士課程後期3年課程	3	3	-	9	博士 (食産業学)	0.42	平成25年度	同上		

- (注) ・本調査の対象となっている大学等の設置者(学校法人等)が設置している全ての大学(学部、学科)、大学院(専攻)及び短期大学(学科)(A C対象学部等含む)について、それぞれの学校種ごとに、平成30年5月1日現在の上記項目の情報を記入してください。
- ・学部の学科または研究科の専攻等、「入学定員を定めている組織」ごとに記入してください。
※「入学定員を定めている組織ごと」には、課程認定等によりコース・専攻に入学定員を定めている場合を含めます。履修上の区分としてコース・専攻を設けている場合は含めません。
 - ※なお、課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は、法令上規定されている組織上の最小単位(大学であれば「学科」、短期大学であれば「専攻課程」)でも記載してください。
 - ・専攻科に係るものについては、記入する必要はありません。
 - ・A C対象学部等については、必ず記入するとともに、下線を引いてください。
 - ・「平均入学定員超過率」には、標準修業年限に相当する期間における入学定員に対する入学者の割合の平均の小数点以下第2位まで(小数点以下第3位を切り捨て)を記入してください。
 - ・学生募集を停止している学部等がある場合、入学定員・収容定員・平均入学定員超過率は「-」とし、「備考」に「平成〇〇年より学生募集停止」と記入してください。

5 教員組織の状況

<食産業学群 食資源開発学類>

(1) ① 担当教員表

【認可時又は届出時】

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞
		担当授業科目名
専	教授	井上 達志 (56) ＜平成29年4月＞ 卒業研究サーベイ 卒業研究 食産業学概論 食材生産・加工実習Ⅰ 食材生産概論 動物性食材生産学Ⅰ（乳・卵） 動物栄養・飼料学 付加価値動物性食材生産法 動物性食材生産実験実習Ⅰ 動物性食材生産実験実習Ⅱ 付加価値動物性食材生産実験実習 食と未来 食材生産・加工実習Ⅱ
専	教授	大竹 秀男 (60) ＜平成29年4月＞ 卒業研究サーベイ 卒業研究 食資源開発学 動物栄養・飼料学 循環型動物生産論 付加価値動物性食材生産実験実習 食材生産・加工実習Ⅰ 科学基礎実験 動物性食材生産学Ⅱ（肉） 食材生産・加工実習Ⅱ
専	教授	木村 和彦 (55) ＜平成29年4月＞ 卒業研究サーベイ 卒業研究 土壌肥科学 植物生産基礎実験Ⅰ 植物生産基礎実験Ⅱ 専門基礎実験 応用統計学 大学での学び入門 スタートアップ・セミナー アカデミック・セミナー 全学自由ゼミ
専	教授	小林 仁 (56) ＜平成29年4月＞ 卒業研究サーベイ 卒業研究 キャリア開発Ⅰ 動物繁殖学 動物生産基礎実験Ⅰ 動物生産基礎実験Ⅱ 専門基礎実験 動物発生工学
専	教授	中村 聡 (49) ＜平成29年4月＞ 卒業研究サーベイ 卒業研究 植物性食材生産学Ⅰ（食用作物） 食産業学概論 植物性食材生産実験実習Ⅰ 植物性食材生産実験実習Ⅱ 食資源開発学 応用統計学

【平成29年度】

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞
		担当授業科目名
専	教授	井上 達志 (56) ＜平成29年4月＞ 全学自由ゼミ 卒業研究サーベイ 卒業研究 食産業学概論 食材生産・加工実習Ⅰ 食材生産概論 動物性食材生産学Ⅰ（乳・卵） 動物栄養・飼料学 付加価値動物性食材生産法 動物性食材生産実験実習Ⅰ 動物性食材生産実験実習Ⅱ 付加価値動物性食材生産実験実習 食と未来 食材生産・加工実習Ⅱ
専	教授	大竹 秀男 (60) ＜平成29年4月＞ 卒業研究サーベイ 卒業研究 食資源開発学 動物栄養・飼料学 循環型動物生産論 付加価値動物性食材生産実験実習 食材生産・加工実習Ⅰ 科学基礎実験 動物性食材生産学Ⅱ（肉） 食材生産・加工実習Ⅱ
専	教授	木村 和彦 (55) ＜平成29年4月＞ 卒業研究サーベイ 卒業研究 土壌肥科学 植物生産基礎実験Ⅰ 植物生産基礎実験Ⅱ 専門基礎実験 応用統計学
兼任	教授	齋田 耕司 (52) ＜平成29年4月＞ 大学での学び入門
専	教授	中村 茂雄 (54) ＜平成29年4月＞ スタートアップ・セミナー アカデミック・セミナー
専	教授	井上 達志 (56) ＜平成29年4月＞ 全学自由ゼミ
専	教授	小林 仁 (56) ＜平成29年4月＞ 生物概論 卒業研究サーベイ 卒業研究 キャリア開発Ⅰ 動物繁殖学 動物生産基礎実験Ⅰ 動物生産基礎実験Ⅱ 専門基礎実験 動物発生工学
専	教授	中村 聡 (49) ＜平成29年4月＞ 卒業研究サーベイ 卒業研究 植物性食材生産学Ⅰ（食用作物） 食産業学概論 植物性食材生産実験実習Ⅰ 植物性食材生産実験実習Ⅱ 食資源開発学 応用統計学

【平成30年度】

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞
		担当授業科目名
専	教授	井上 達志 (57) ＜平成29年4月＞ スタートアップ・セミナー アカデミック・セミナー 全学自由ゼミ 卒業研究サーベイ 卒業研究 食産業学概論 食材生産・加工実習Ⅰ 食材生産概論 動物性食材生産学Ⅰ（乳・卵） 動物栄養・飼料学 付加価値動物性食材生産法 動物性食材生産実験実習Ⅰ 動物性食材生産実験実習Ⅱ 付加価値動物性食材生産実験実習 食と未来 食材生産・加工実習Ⅱ
専	教授	大竹 秀男 (61) ＜平成29年4月＞ 卒業研究サーベイ 卒業研究 食資源開発学 動物栄養・飼料学 循環型動物生産論 付加価値動物性食材生産実験実習 食材生産・加工実習Ⅰ 科学基礎実験 動物性食材生産学Ⅱ（肉） 食材生産・加工実習Ⅱ
専	教授	木村 和彦 (56) ＜平成29年4月＞ 卒業研究サーベイ 卒業研究 土壌肥科学 植物生産基礎実験Ⅰ 植物生産基礎実験Ⅱ 専門基礎実験 応用統計学
兼任	教授	齋田 耕司 (53) ＜平成29年4月＞ 大学での学び入門 一学群共通科目による担当変更 一学群共通科目による担当変更 一専 井上達志に記載
専	教授	小林 仁 (57) ＜平成29年4月＞ 生物概論 卒業研究サーベイ 卒業研究 一専 須田義人に記載 動物繁殖学 動物生産基礎実験Ⅰ 動物生産基礎実験Ⅱ 専門基礎実験 動物発生工学
専	教授	中村 聡 (50) ＜平成29年4月＞ 卒業研究サーベイ 卒業研究 植物性食材生産学Ⅰ（食用作物） 食産業学概論 植物性食材生産実験実習Ⅰ 植物性食材生産実験実習Ⅱ 食資源開発学 一専 木村和彦に記載 食材生産・加工実習Ⅰ 食材生産概論

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞
		担当授業科目名
専	教授	中村 茂雄 (54) ＜平成29年4月＞
		卒業研究サーベイ 卒業研究 植物病理学 付加価値植物性食材生産法 植物性食材生産実験実習Ⅰ 付加価値植物性食材生産実験実習Ⅱ 分子生物学
専	教授	森本 素子 (53) ＜平成29年4月＞
		卒業研究サーベイ 卒業研究 動物生理学 動物衛生学 動物生産基礎実験Ⅰ 動物生産基礎実験Ⅱ 専門基礎実験 分子生物学
専	教授	岩井 孝尚 (50) ＜平成29年4月＞
		卒業研究サーベイ 卒業研究 植物生理学 植物生産基礎実験Ⅰ 植物生産基礎実験Ⅱ 専門基礎実験 分子生物学
専	教授	須田 義人 (48) ＜平成29年4月＞
		卒業研究サーベイ 卒業研究 キャリア開発Ⅲ 科学基礎実験 動物育種遺伝学 動物生産基礎実験Ⅰ 動物生産基礎実験Ⅱ 専門基礎実験 動物性食材生産実験実習Ⅰ 付加価値動物性食材生産実験実習Ⅱ 分子生物学 分子遺伝学
専	准教授	川島 滋和 (45) ＜平成29年4月＞
		卒業研究サーベイ 卒業研究 食産業学概論 キャリア開発Ⅱ 食材生産経営学
専	准教授	菊地（今野） 郁 (43) ＜平成29年4月＞
		卒業研究サーベイ 卒業研究 科学基礎実験 植物性食材生産学Ⅲ（施設園芸） 食資源開発学 アグロテクノロジー 植物性食材生産学Ⅱ（露地園芸） 植物性食材生産実験実習Ⅱ
専	准教授	日渡 祐二 (45) ＜平成29年4月＞
		卒業研究サーベイ 卒業研究 生命科学 植物育種遺伝学 植物生産基礎実験Ⅰ 植物生産基礎実験Ⅱ 専門基礎実験 付加価値植物性食材生産実験実習 付加価値植物性食材生産法 分子遺伝学

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞
		担当授業科目名
専	教授	中村 茂雄 (54) ＜平成29年4月＞ スタートアップ・セミナー アカデミック・セミナー 卒業研究サーベイ 卒業研究 植物病理学 付加価値植物性食材生産法 植物性食材生産実験実習Ⅰ 付加価値植物性食材生産実験実習Ⅱ 分子生物学
		森本 素子 (53) ＜平成29年4月＞ 卒業研究サーベイ 卒業研究 動物生理学 動物衛生学 動物生産基礎実験Ⅰ 動物生産基礎実験Ⅱ 専門基礎実験 分子生物学
専	教授	岩井 孝尚 (50) ＜平成29年4月＞ 生物概論 卒業研究サーベイ 卒業研究 植物生理学 植物生産基礎実験Ⅰ 植物生産基礎実験Ⅱ 専門基礎実験 分子生物学
		須田 義人 (48) ＜平成29年4月＞ 基礎統計学 データサイエンス入門 卒業研究サーベイ 卒業研究 キャリア開発Ⅲ 科学基礎実験 動物育種遺伝学 動物生産基礎実験Ⅰ 動物生産基礎実験Ⅱ 専門基礎実験 動物性食材生産実験実習Ⅰ 付加価値動物性食材生産実験実習Ⅱ 分子生物学 分子遺伝学
専	准教授	川島 滋和 (45) ＜平成29年4月＞ スタートアップ・セミナー アカデミック・セミナー 基礎統計学 社会と経済 卒業研究サーベイ 卒業研究 食産業学概論 キャリア開発Ⅱ 食材生産経営学
		菊地（今野） 郁 (43) ＜平成29年4月＞ スタートアップ・セミナー アカデミック・セミナー 卒業研究サーベイ 卒業研究 科学基礎実験 植物性食材生産学Ⅲ（施設園芸） 食資源開発学 アグロテクノロジー 植物性食材生産学Ⅱ（露地園芸） 植物性食材生産実験実習Ⅱ
専	准教授	日渡 祐二 (45) ＜平成29年4月＞
		卒業研究サーベイ 卒業研究 生命科学 植物育種遺伝学 植物生産基礎実験Ⅰ 植物生産基礎実験Ⅱ 専門基礎実験 付加価値植物性食材生産実験実習 付加価値植物性食材生産法 分子遺伝学

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞
		担当授業科目名
専	教授	中村 茂雄 (55) ＜平成29年4月＞ 一再掲 一再掲 卒業研究サーベイ 卒業研究 植物病理学 付加価値植物性食材生産法 植物性食材生産実験実習Ⅰ 付加価値植物性食材生産実験実習Ⅱ 分子生物学
		森本 素子 (54) ＜平成29年4月＞ 卒業研究サーベイ 卒業研究 動物生理学 動物衛生学 動物生産基礎実験Ⅰ 動物生産基礎実験Ⅱ 専門基礎実験 分子生物学
専	教授	岩井 孝尚 (51) ＜平成29年4月＞ 生物概論 卒業研究サーベイ 卒業研究 植物生理学 植物生産基礎実験Ⅰ 植物生産基礎実験Ⅱ 専門基礎実験 分子生物学
		須田 義人 (49) ＜平成29年4月＞ 基礎統計学 データサイエンス入門 卒業研究サーベイ 卒業研究 キャリアデザインⅠ キャリアデザインⅡ インターンシップⅠ キャリア開発Ⅰ キャリア開発Ⅱ インターンシップⅡ キャリア開発Ⅲ 科学基礎実験 動物育種遺伝学 動物生産基礎実験Ⅰ 動物生産基礎実験Ⅱ 専門基礎実験 動物性食材生産実験実習Ⅰ 付加価値動物性食材生産実験実習Ⅱ 分子生物学 分子遺伝学
専	准教授	川島 滋和 (46) ＜平成29年4月＞ 一学群共通科目による担当変更 一学群共通科目による担当変更 基礎統計学 社会と経済 卒業研究サーベイ 卒業研究 食産業学概論 キャリア開発Ⅱ 食材生産経営学
		菊地（今野） 郁 (44) ＜平成29年4月＞ 一学群共通科目による担当変更 一学群共通科目による担当変更 卒業研究サーベイ 卒業研究 科学基礎実験 専門基礎実験 植物性食材生産学Ⅲ（施設園芸） 食資源開発学 アグロテクノロジー 植物性食材生産学Ⅱ（露地園芸） 植物性食材生産実験実習Ⅱ
専	教授	日渡 祐二 (46) ＜平成29年4月＞
		卒業研究サーベイ 卒業研究 生命科学 植物育種遺伝学 植物生産基礎実験Ⅰ 植物生産基礎実験Ⅱ 専門基礎実験 付加価値植物性食材生産実験実習 付加価値植物性食材生産法 分子遺伝学

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞
		担当授業科目名
		生物概論
専	講師	紺屋 直樹 (46) ＜平成29年4月＞ 卒業研究サーベイ 卒業研究 経済経営学基礎 応用統計学
専	助教	斎藤 秀幸 (49) ＜平成29年4月＞ 卒業研究サーベイ 卒業研究 キャリアデザインⅡ 科学基礎実験 食材生産・加工実習Ⅰ 植物性食材生産学Ⅱ（露地園芸） 植物性食材生産実験実習Ⅰ 植物性食材生産実験実習Ⅱ 食材生産・加工実習Ⅱ
兼任	教授	吉田 俊子 (53) ＜平成29年4月＞ 宮城大学の知の体系
兼任	教授	風見 正三 (57) ＜平成29年4月＞ 宮城大学の知の体系 地域フィールドワーク コミュニティ・プランナー概論及び 演習 コミュニティ・プランナー実践論 コミュニティ・プランナーフィール ドワーク演習
兼任	教授	西川 正純 (57) ＜平成29年4月＞ 宮城大学の知の体系 食品の安全管理 水棲植物学 食品機能開発学 水産利用学
兼任	教授	徳永 幸之 (57) ＜平成29年4月＞ 社会の中で生きる
兼任	教授	川村 保 (59) ＜平成29年4月＞ キャリアデザインⅠ キャリアデザインⅡ
兼任	教授	茅原 拓朗 (48) ＜平成29年4月＞ 情報化社会と技術 データサイエンス入門

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞
		担当授業科目名
専	教授	岩井 孝尚 (50) ＜平成29年4月＞ 生物概論
専	講師	紺屋 直樹 (46) ＜平成29年4月＞ 卒業研究サーベイ 卒業研究 経済経営学基礎 応用統計学
専	助教	斎藤 秀幸 (49) ＜平成29年4月＞ 卒業研究サーベイ 卒業研究 キャリアデザインⅡ 科学基礎実験 食材生産・加工実習Ⅰ 植物性食材生産学Ⅱ（露地園芸） 植物性食材生産実験実習Ⅰ 植物性食材生産実験実習Ⅱ 食材生産・加工実習Ⅱ
兼任	教授	吉田 俊子 (53) ＜平成29年4月＞ 宮城大学の知の体系
兼任	教授	風見 正三 (57) ＜平成29年4月＞ 宮城大学の知の体系 地域フィールドワーク コミュニティ・プランナー概論及び 演習 コミュニティ・プランナー実践論 コミュニティ・プランナーフィール ドワーク演習
兼任	教授	西川 正純 (57) ＜平成29年4月＞ 宮城大学の知の体系 食品の安全管理 水棲植物学 食品機能開発学 水産利用学
兼任	教授	藤澤 由和 (48) ＜平成29年4月＞ 社会の中で生きる
兼任	講師	須藤 祐子 (42) ＜平成29年4月＞ キャリアデザインⅠ
兼任	教授	川村 保 (59) ＜平成29年4月＞ キャリアデザインⅡ
兼任	准教授	高橋 信人 (40) ＜平成29年4月＞ 情報化社会と技術
兼任	准教授	萩原 潤 (45) ＜平成29年4月＞ データサイエンス入門

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞
		担当授業科目名
		生物概論
専	講師	紺屋 直樹 (47) ＜平成29年4月＞ 卒業研究サーベイ 卒業研究 経済経営学基礎 応用統計学 インターンシップⅠ インターンシップⅡ 情報化社会と技術 応用情報処理
専	助教	斎藤 秀幸 (50) ＜平成29年4月＞ 卒業研究サーベイ 卒業研究 キャリアデザインⅡ 科学基礎実験 専門基礎実験 食材生産・加工実習Ⅰ 植物性食材生産学Ⅱ（露地園芸） 植物性食材生産実験実習Ⅰ 植物性食材生産実験実習Ⅱ 食材生産・加工実習Ⅱ
兼任	教授	原 玲子 (62) ＜平成30年4月＞ 宮城大学の知の体系
兼任	教授	風見 正三 (58) ＜平成29年4月＞ 宮城大学の知の体系 地域フィールドワーク コミュニティ・プランナー概論及び 演習 コミュニティ・プランナー実践論 コミュニティ・プランナーフィール ドワーク演習
兼任	教授	西川 正純 (58) ＜平成29年4月＞ 宮城大学の知の体系 食品の安全管理 水棲植物学 食品機能開発学 水産利用学 食材生産・加工実習Ⅱ
兼任	教授	藤澤 由和 (49) ＜平成29年4月＞ 社会の中で生きる 産学連携講座Ⅰ
兼任	講師	須藤 祐子 (43) ＜平成29年4月＞ キャリアデザインⅠ キャリアデザインⅡ キャリア開発Ⅰ キャリア開発Ⅱ
兼任	教授	川村 保 (60) ＜平成29年4月＞ 経済経営学基礎 応用統計学 キャリアデザインⅡ キャリア開発Ⅰ 全学自由ゼミ 学外研修 産学連携講座Ⅰ 産学連携講座Ⅱ
		→兼任 高橋信人に記載
兼任	准教授	萩原 潤 (46) ＜平成29年4月＞ データサイエンス入門 情報化社会と技術 基礎統計学

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞
		担当授業科目名
兼任	教授	MATTHEW WILSON (44) ＜平成29年4月＞ English Reading Skills I English Reading Skills II
		English for Academic Purposes I English Self-Expression I English Self-Expression II English Self-Expression III English for Academic Purposes II Extensive Listening Practical English
兼任	教授	TIMOTHY PHELAN (59) ＜平成29年4月＞
		Global Studies I Global Studies II Intercultural Communication グローバルインターンシップ 学外研修
兼任	教授	長澤 治夫 (64) ＜平成29年4月＞ 健康科学
		兼任 講師 長澤 治夫 (65) ＜平成30年4月＞ 健康科学
兼任	教授	真覚 健 (58) ＜平成29年4月＞ 健康科学
		兼任 教授 山田 嘉明 (61) ＜平成29年4月＞ 心理学
兼任	教授	原田 茂樹 (54) ＜平成29年4月＞ 環境科学入門 環境科学 インターンシップ II
		兼任 教授 河西 敏幸 (49) ＜平成29年4月＞ スポーツ科学 スポーツ実技 体を動かす楽しみ
兼任	教授	弓谷 行宏 (61) ＜平成29年4月＞ 日本語 I 日本語 II 日本語 III 日本語 IV
		日本語事情 I 日本語事情 II
兼任	教授	三石 誠司 (56) ＜平成29年4月＞ 企業倫理
		兼任 教授 郷古 雅春 (57) ＜平成29年4月＞ 水資源利用学

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞
		担当授業科目名
兼任	准教授	川井 一枝 (58) ＜平成29年4月＞ English Reading Skills I English Reading Skills II
		兼任 教授 MATTHEW WILSON (44) ＜平成29年4月＞ English for Academic Purposes I English Self-Expression I English Self-Expression II English Self-Expression III English for Academic Purposes II Extensive Listening Practical English
兼任	教授	TIMOTHY PHELAN (59) ＜平成29年4月＞ 日本事情 I 日本事情 II Global Studies I Global Studies II Intercultural Communication グローバルインターンシップ 学外研修
		兼任 教授 長澤 治夫 (64) ＜平成29年4月＞ 健康科学
兼任	講師	兼任 講師 長澤 治夫 (65) ＜平成30年4月＞ 健康科学
		兼任 教授 真覚 健 (58) ＜平成29年4月＞ 心理学 健康科学
兼任	教授	山田 嘉明 (61) ＜平成29年4月＞ 心理学
		兼任 教授 原田 茂樹 (54) ＜平成29年4月＞ 環境科学入門 環境科学 インターンシップ II
兼任	教授	河西 敏幸 (49) ＜平成29年4月＞ アートサイエンス概論 総合芸術 スポーツ科学 スポーツ実技 体を動かす楽しみ
		兼任 教授 弓谷 行宏 (61) ＜平成29年4月＞ 日本語 I 日本語 II 日本語 III 日本語 IV
兼任	准教授	山本 まゆみ (57) ＜平成29年4月＞ 日本事情 I 日本事情 II 世界の歴史と文化
		兼任 教授 三石 誠司 (56) ＜平成29年4月＞ 企業倫理
兼任	教授	郷古 雅春 (57) ＜平成29年4月＞ 地域フィールドワーク
		水資源利用学

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞
		担当授業科目名
兼任	准教授	川井 一枝 (59) ＜平成29年4月＞ English Reading Skills I English Reading Skills II English for Academic Purposes I
		兼任 教授 MATTHEW WILSON (45) ＜平成29年4月＞ English Self-Expression I English Self-Expression II English Self-Expression III →クラス数見直し →クラス数見直し →クラス数見直し
兼任	教授	TIMOTHY PHELAN (60) ＜平成29年4月＞ →兼任 山本まゆみに記載 →兼任 山本まゆみに記載 Global Studies I Global Studies II Intercultural Communication グローバルインターンシップ 学外研修
		兼任 教授 武田 和久 (59) ＜平成30年4月＞ 健康科学
兼任	教授	風間 逸郎 (44) ＜平成30年4月＞ 健康科学 地域フィールドワーク
		兼任 教授 真覚 健 (59) ＜平成29年4月＞ 心理学 健康科学
兼任	教授	山田 嘉明 (62) ＜平成29年4月＞ 心理学
		兼任 教授 原田 茂樹 (55) ＜平成29年4月＞ 環境科学入門 環境科学 →専 須田義人に記載
兼任	教授	河西 敏幸 (50) ＜平成29年4月＞ コミュニティ・プランナー概論及び 演習 コミュニティ・プランナー実践論 コミュニティ・プランナーフィ ールドワーク演習 アートサイエンス概論 総合芸術 スポーツ科学 スポーツ実技 体を動かす楽しみ
		兼任 教授 弓谷 行宏 (62) ＜平成29年4月＞ English Reading Skills I 日本語 I 日本語 II 日本語 III 日本語 IV
兼任	教授	山本 まゆみ (58) ＜平成29年4月＞ 日本事情 I 日本事情 II 世界の歴史と文化
		兼任 教授 三石 誠司 (57) ＜平成29年4月＞ 企業倫理
兼任	教授	郷古 雅春 (58) ＜平成29年4月＞ 地域フィールドワーク コミュニティ・プランナー概論及び 演習 コミュニティ・プランナー実践論 コミュニティ・プランナーフィ ールドワーク演習 水資源利用学

専任・ 兼任・ 兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞
		担当授業科目名
兼任	教授	笠原 紳 (52) ＜平成29年4月＞
		水産資源学 水産増殖学
兼任	教授	神宮宇 寛 (48) ＜平成29年4月＞
		生物生産環境学 生物生産環境学実験
兼任	准教授	石田 祐 (37) ＜平成29年4月＞
		現代社会の諸相
兼任	准教授	金子 浩一 (44) ＜平成29年4月＞
		社会と経済
兼任	准教授	小島(栗田) さつき (41) ＜平成29年4月＞
		English Reading Skills I
兼任	准教授	English Self-Expression I
		English Reading Skills II
兼任	准教授	English Self-Expression II
		English for Academic Purposes I English Self-ExpressionⅢ English for Academic Purposes II Extensive Listening Practical English
兼任	准教授	曾根 洋明 (54) ＜平成29年4月＞
		English Reading Skills I English Self-Expression I English Reading Skills II English Self-Expression II English for Academic Purposes I English Self-ExpressionⅢ English for Academic Purposes II Extensive Listening Practical English
兼任	准教授	山本 まゆみ (57) ＜平成29年4月＞
		世界の歴史と文化
兼任	准教授	土岐 謙次 (48) ＜平成29年4月＞
		美術
兼任	准教授	萩原 潤 (45) ＜平成29年4月＞
		基礎統計学
兼任	准教授	高橋 信人 (40) ＜平成29年4月＞
		地球と宇宙

専任・ 兼任・ 兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞
		担当授業科目名
兼任	教授	笠原 紳 (52) ＜平成29年4月＞
		環境科学入門 化学概論 水産資源学 水産増殖学
兼任	教授	神宮宇 寛 (48) ＜平成29年4月＞
		生物生産環境学 生物生産環境学実験
兼任	准教授	石田 祐 (37) ＜平成29年4月＞
		現代社会の諸相
専	准教授	川島 滋和 (45) ＜平成29年4月＞
		社会と経済
兼任	講師	菅原 真理 (57) ＜平成29年4月＞
		English Reading Skills I
兼任	講師	CRAIG MCDONALD (44) ＜平成29年4月＞
		English Self-Expression I
兼任	准教授	小島(栗田) さつき (41) ＜平成29年4月＞
		English Reading Skills II
兼任	講師	CRAIG MCDONALD (44) ＜平成29年4月＞
		English Self-Expression II
兼任	准教授	小島(栗田) さつき (41) ＜平成29年4月＞
		English for Academic Purposes I English Self-ExpressionⅢ English for Academic Purposes II Extensive Listening Practical English
兼任	准教授	曾根 洋明 (54) ＜平成29年4月＞
		English Reading Skills I English Self-Expression I English Reading Skills II English Self-Expression II English for Academic Purposes I English Self-ExpressionⅢ English for Academic Purposes II Extensive Listening Practical English
兼任	准教授	山本 まゆみ (57) ＜平成29年4月＞
		日本事情 I 日本事情 II 世界の歴史と文化
兼任	准教授	土岐 謙次 (48) ＜平成29年4月＞
		アートサイエンス概論 総合芸術 美術
専	教授	須田 義人 (48) ＜平成29年4月＞
		基礎統計学
兼任	准教授	萩原 潤 (45) ＜平成29年4月＞
		データサイエンス入門
兼任	准教授	高橋 信人 (40) ＜平成29年4月＞
		情報化社会と技術
兼任	准教授	地球と宇宙

専任・ 兼任・ 兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞
		担当授業科目名
兼任	教授	笠原 紳 (53) ＜平成29年4月＞
		環境科学入門 化学概論 水産資源学 水産増殖学 科学基礎実験 微生物学 専門基礎実験
兼任	教授	神宮宇 寛 (49) ＜平成29年4月＞
		物理概論 環境科学 生物生産環境学 生物生産環境学実験
兼任	准教授	菅原 謙 (53) ＜平成29年4月＞
		現代社会の諸相 社会の中で生きる 現代社会と哲学 人と宗教
兼任	准教授	→再掲 小島(栗田) さつき (42) ＜平成29年4月＞
		English Reading Skills I →兼任 CRAIG MCDONALDに記載
兼任	准教授	English Reading Skills II →兼任 CRAIG MCDONALDに記載
		English for Academic Purposes I →兼任 CRAIG MCDONALDに記載 English for Academic Purposes II →兼任 曾根洋明に記載 →兼任 曾根洋明に記載
兼任	准教授	曾根 洋明 (55) ＜平成29年4月＞
		English Reading Skills I →兼任 CRAIG MCDONALDに記載 English Reading Skills II →兼任 CRAIG MCDONALDに記載 English for Academic Purposes I →兼任 CRAIG MCDONALDに記載 →兼任 小島さつきに記載 Extensive Listening Practical English
兼任	准教授	土岐 謙次 (49) ＜平成29年4月＞
		アートサイエンス概論 総合芸術 美術
兼任	准教授	→再掲 高橋 信人 (41) ＜平成29年4月＞
		情報化社会と技術 地域フィールドワーク 地球と宇宙 基礎統計学 コミュニティ・プランナー概論及び 演習 コミュニティ・プランナー実践論 コミュニティ・プランナーフィールド ワーク演習

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞
		担当授業科目名
兼任	准教授	原田 毓一郎 (50) ＜平成29年4月＞ 物理概論
兼任	准教授	菰田 俊一 (47) ＜平成29年4月＞
		化学概論 有機化学
兼任	准教授	白川 愛子 (54) ＜平成29年4月＞
		栄養科学 食感性科学
兼任	准教授	健康科学 石川 伸一 (43) ＜平成29年4月＞
		畜産食品学 農産食品学
兼任	准教授	老川 信也 (57) ＜平成29年4月＞
		応用情報処理
兼任	准教授	金内 誠 (45) ＜平成29年4月＞
		食産業学概論 発酵食品・醸造学 微生物学 生化学
兼任	准教授	都 世蘭 (59) ＜平成29年4月＞
		食品マーケティング論
兼任	准教授	森田 明 (52) ＜平成29年4月＞
		食料・農業・農村政策 食産業政策論
兼任	講師	伊吹 竜太 (40) ＜平成29年4月＞
		インターンシップⅠ
兼任	講師	佐藤 麗 (41) ＜平成29年4月＞
		English Reading SkillsⅠ English Self-ExpressionⅠ English Reading SkillsⅡ English Self-ExpressionⅡ English for Academic PurposesⅠ English Self-ExpressionⅢ
兼任	助教	MATTHEW NALL (33) ＜平成29年4月＞
		English Reading SkillsⅠ English Self-ExpressionⅠ English Reading SkillsⅡ English for Academic PurposesⅠ English Self-ExpressionⅢ
		English Self-ExpressionⅡ

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞
		担当授業科目名
兼任	教授	富樫 千之 (63) ＜平成29年4月＞ 物理概論
兼任	准教授	菰田 俊一 (47) ＜平成29年4月＞
		スタートアップ・セミナー アカデミック・セミナー 化学概論 有機化学
兼任	准教授	白川 愛子 (54) ＜平成29年4月＞
		栄養科学 食感性科学
兼任	教授	石川 伸一 (43) ＜平成29年4月＞
		健康科学
兼任	教授	石川 伸一 (43) ＜平成29年4月＞
		健康科学 畜産食品学 農産食品学
兼任	准教授	老川 信也 (57) ＜平成29年4月＞
		情報化社会と技術
兼任	教授	金内 誠 (45) ＜平成29年4月＞
		食産業学概論 発酵食品・醸造学 微生物学 生化学
兼任	准教授	都 世蘭 (59) ＜平成29年4月＞
		食品マーケティング論
兼任	准教授	森田 明 (52) ＜平成29年4月＞
		食料・農業・農村政策 食産業政策論
兼任	講師	伊吹 竜太 (40) ＜平成29年4月＞
		インターンシップⅠ
兼任	講師	佐藤 麗 (41) ＜平成29年4月＞
		English Reading SkillsⅠ English Self-ExpressionⅠ English Reading SkillsⅡ English Self-ExpressionⅡ English for Academic PurposesⅠ English Self-ExpressionⅢ
兼任	助教	MATTHEW NALL (33) ＜平成29年4月＞
		English Reading SkillsⅠ English Self-ExpressionⅠ English Reading SkillsⅡ English for Academic PurposesⅠ English Self-ExpressionⅢ
兼任	講師	JERRY MILLER (44) ＜平成29年4月＞
		English Self-ExpressionⅡ

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞
		担当授業科目名
兼任	教授	富樫 千之 (64) ＜平成29年4月＞ 物理概論
兼任	准教授	原田 毓一郎 (51) ＜平成29年4月＞
		スタートアップ・セミナー アカデミック・セミナー 物理概論 基礎統計学 科学基礎実験 応用情報処理
兼任	准教授	菰田 俊一 (48) ＜平成29年4月＞
		→学群共通科目による担当変更 →学群共通科目による担当変更 化学概論 有機化学
兼任	准教授	白川 愛子 (55) ＜平成29年4月＞
		スタートアップ・セミナー アカデミック・セミナー 栄養科学 食感性科学
兼任	教授	健康科学 石川 伸一 (44) ＜平成29年4月＞
		健康科学 畜産食品学 農産食品学
		→兼任 高橋信人に記載 →兼任 原田毓一郎に記載
兼任	教授	金内 誠 (46) ＜平成29年4月＞
		専門基礎実験 食産業学概論 発酵食品・醸造学 微生物学 生化学
兼任	准教授	都 世蘭 (60) ＜平成29年4月＞
		食品マーケティング論
兼任	教授	森田 明 (53) ＜平成29年4月＞
		食料・農業・農村政策 食産業政策論
兼任	講師	伊吹 竜太 (41) ＜平成29年4月＞
		→専 紺屋直樹に記載 科学基礎実験 専門基礎実験
兼任	講師	佐藤 麗 (42) ＜平成29年4月＞
		English Reading SkillsⅠ English Reading SkillsⅡ English for Academic PurposesⅠ →兼任 MATTHEW NALLに記載
兼任	助教	MATTHEW NALL (34) ＜平成29年4月＞
		English Self-ExpressionⅠ →兼任 佐藤麗に記載 English Self-ExpressionⅢ
		English Self-ExpressionⅡ

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞
		担当授業科目名
兼任	講師	齋藤 満保 (65) ＜平成30年4月＞ 卒業研究サーベイ 卒業研究 食材生産・加工実習Ⅰ 食材生産概論 植物性食材生産学Ⅰ（食用作物） 付加価値植物性食材生産法 植物性食材生産実験実習Ⅰ 植物性食材生産実験実習Ⅱ 付加価値植物性食材生産実験実習 食材生産・加工実習Ⅱ
兼任	講師	叢 莉蔓 (48) ＜平成29年4月＞ 中国語Ⅰ 中国語Ⅱ
兼任	講師	黄 考善 (49) ＜平成29年4月＞ 韓国語Ⅰ 韓国語Ⅱ
兼任	講師	VU THUY MINH CHAU (43) ＜平成29年4月＞ ベトナム語Ⅰ ベトナム語Ⅱ
兼任	講師	伊藤 大介 (43) ＜平成29年4月＞ 日本の歴史と文化 東北の歴史と文化
兼任	講師	佐藤 寿一 (56) ＜平成29年4月＞ 音楽
兼任	講師	佐藤 駿 (33) ＜平成29年4月＞ 現代社会と哲学
兼任	講師	木村 敬明 (50) ＜平成29年4月＞ 人と宗教
兼任	講師	曾我 洋介 (39) ＜平成29年4月＞ 憲法
兼任	講師	小野 秀壽 (63) ＜平成29年4月＞ 数理科学 数学概論
兼任	講師	池戸 重信 (70) ＜平成32年4月＞ フードコミュニケーション
兼任	講師	菅原 康雄 (70) ＜平成31年4月＞ 動物福祉論
兼任	講師	GLEADALL IAN (62) ＜平成31年4月＞ 水棲動物学

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞
		担当授業科目名
兼任	講師	齋藤 満保 (65) ＜平成30年4月＞ 卒業研究サーベイ 卒業研究 食材生産・加工実習Ⅰ 食材生産概論 植物性食材生産学Ⅰ（食用作物） 付加価値植物性食材生産法 植物性食材生産実験実習Ⅰ 植物性食材生産実験実習Ⅱ 付加価値植物性食材生産実験実習 食材生産・加工実習Ⅱ
兼任	講師	西貝 定行 (50) ＜平成29年4月＞ 中国語Ⅰ 中国語Ⅱ
兼任	講師	黄 考善 (49) ＜平成29年4月＞ 韓国語Ⅰ 韓国語Ⅱ
兼任	講師	VU THUY MINH CHAU (43) ＜平成29年4月＞ ベトナム語Ⅰ ベトナム語Ⅱ
兼任	准教授	三好 俊文 (41) ＜平成29年4月＞ 日本の歴史と文化 東北の歴史と文化
兼任	講師	渡部 勝彦 (71) ＜平成29年4月＞ 音楽
兼任	准教授	菅原 謙 (52) ＜平成29年4月＞ 現代社会と哲学
兼任	講師	人と宗教 仲宗根 卓 (35) ＜平成29年4月＞ 憲法
兼任	准教授	三浦 幸平 (39) ＜平成29年4月＞ 数理科学 数学概論
兼任	講師	池戸 重信 (70) ＜平成32年4月＞ フードコミュニケーション
兼任	講師	菅原 康雄 (70) ＜平成31年4月＞ 動物福祉論
兼任	講師	GLEADALL IAN (62) ＜平成31年4月＞ 水棲動物学
兼任	教授	平岡 善浩 (50) ＜平成29年4月＞ 地域フィールドワーク
兼任	教授	舟引 敏明 (59) ＜平成29年4月＞ 地域フィールドワーク
兼任	准教授	佐々木 秀之 (41) ＜平成29年4月＞ 地域フィールドワーク

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞
		担当授業科目名
兼任	講師	齋藤 満保 (66) ＜平成30年4月＞ →専 中村聡に記載 →専 中村聡に記載 →専 大竹秀男に記載 食材生産概論 →専 中村聡に記載 →専 中村茂雄に記載 →専 中村聡に記載 →専 森本素子に記載 →専 中村茂雄に記載 →専 大竹秀男に記載
兼任	講師	西貝 定行 (51) ＜平成29年4月＞ 中国語Ⅰ 中国語Ⅱ
兼任	講師	黄 考善 (50) ＜平成29年4月＞ 韓国語Ⅰ 韓国語Ⅱ
兼任	講師	VUONG THI DOAN THU (47) ＜平成30年4月＞ ベトナム語Ⅰ ベトナム語Ⅱ
兼任	准教授	三好 俊文 (42) ＜平成29年4月＞ 社会の中で生きる 全学自由ゼミ 日本の歴史と文化 東北の歴史と文化
兼任	講師	渡部 勝彦 (72) ＜平成29年4月＞ 音楽 アートサイエンス概論 総合芸術
		→再掲
		→再掲
兼任	講師	仲宗根 卓 (36) ＜平成29年4月＞ 憲法 社会の中で生きる
兼任	准教授	三浦 幸平 (40) ＜平成29年4月＞ データサイエンス入門 基礎統計学 数理科学 数学概論
兼任	講師	池戸 重信 (70) ＜平成32年4月＞ フードコミュニケーション
兼任	講師	菅原 康雄 (70) ＜平成31年4月＞ 動物福祉論
兼任	講師	GLEADALL IAN (62) ＜平成31年4月＞ 水棲動物学
兼任	教授	平岡 善浩 (51) ＜平成29年4月＞ 地域フィールドワーク コミュニティ・プランナー概論及び 演習 コミュニティ・プランナー実践論 コミュニティ・プランナーフィールド ワーク演習
兼任	教授	舟引 敏明 (60) ＜平成29年4月＞ 地域フィールドワーク
兼任	准教授	佐々木 秀之 (42) ＜平成29年4月＞ 地域フィールドワーク コミュニティ・プランナー概論及び 演習 コミュニティ・プランナー実践論 コミュニティ・プランナーフィールド ワーク演習

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞
		担当授業科目名

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞
		担当授業科目名
兼任	准教授	千葉 克己 (46) ＜平成29年4月＞ 地域フィールドワーク
兼任	准教授	三浦 幸平 (39) ＜平成29年4月＞ 地域フィールドワーク
兼任	准教授	菅原 謙 (52) ＜平成29年4月＞ 地域フィールドワーク
兼任	准教授	三好 俊文 (41) ＜平成29年4月＞ 地域フィールドワーク
兼任	講師	仲宗根 卓 (35) ＜平成29年4月＞ 地域フィールドワーク
兼任	准教授	毛利 哲 (52) ＜平成29年4月＞ スタートアップ・セミナー アカデミック・セミナー
兼任	教授	中田 千彦 (48) ＜平成29年4月＞ アートサイエンス概論 総合芸術
兼任	教授	鹿野 護 (44) ＜平成29年4月＞ アートサイエンス概論
兼任	講師	渡部 勝彦 (71) ＜平成29年4月＞ アートサイエンス概論 総合芸術
兼任	講師	相澤 富美江 (52) ＜平成29年4月＞ アートサイエンス概論 総合芸術
兼任	講師	高山 登 (72) ＜平成29年4月＞ アートサイエンス概論 美術 総合芸術
兼任	講師	青野 文昭 (49) ＜平成29年4月＞ アートサイエンス概論 美術 総合芸術
兼任	講師	渡辺 誠一郎 (66) ＜平成29年4月＞ アートサイエンス概論 総合芸術
兼任	講師	上野 晴夫 (62) ＜平成29年4月＞ 数学概論
兼任	講師	里見 宗久 (66) ＜平成29年4月＞ 数学概論

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞
		担当授業科目名
兼任	准教授	千葉 克己 (47) ＜平成29年4月＞ 地域フィールドワーク コミュニティ・プランナー概論及び 演習 コミュニティ・プランナー実践論 コミュニティ・プランナーフィール ドワーク演習
兼任	教授	安齋 由貴子 (59) ＜平成30年4月＞ 地域フィールドワーク コミュニティ・プランナー概論及び 演習 コミュニティ・プランナー実践論 コミュニティ・プランナーフィール ドワーク演習
兼任	教授	大熊 恵子 (49) ＜平成30年4月＞ 地域フィールドワーク コミュニティ・プランナー概論及び 演習 コミュニティ・プランナー実践論 コミュニティ・プランナーフィール ドワーク演習
兼任	講師	中沢 峻 (30) ＜平成30年4月＞ 地域フィールドワーク コミュニティ・プランナー概論及び 演習 コミュニティ・プランナー実践論 コミュニティ・プランナーフィール ドワーク演習
		→兼任 風間逸郎に記載
兼任	准教授	毛利 哲 (53) ＜平成29年4月＞ 科学基礎実験 食材生産・加工実習Ⅰ 専門基礎実験 食材生産・加工実習Ⅱ →学群共通科目による担当変更 →学群共通科目による担当変更
兼任	教授	中田 千彦 (49) ＜平成29年4月＞ アートサイエンス概論 総合芸術
兼任	教授	鹿野 護 (45) ＜平成29年4月＞ アートサイエンス概論
		→再掲 →再掲
兼任	講師	相澤 富美江 (53) ＜平成29年4月＞ アートサイエンス概論 総合芸術
兼任	講師	高山 登 (73) ＜平成29年4月＞ アートサイエンス概論 →兼任 土岐謙次に記載 総合芸術
兼任	講師	青野 文昭 (50) ＜平成29年4月＞ アートサイエンス概論 美術 総合芸術
兼任	講師	渡辺 誠一郎 (67) ＜平成29年4月＞ アートサイエンス概論 総合芸術
兼任	講師	上野 晴夫 (63) ＜平成29年4月＞ 数学概論
兼任	講師	里見 宗久 (67) ＜平成29年4月＞ 数学概論

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞
		担当授業科目名

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞
		担当授業科目名

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞
		担当授業科目名
兼任	准教授	石田 祐 (38) ＜平成29年4月＞ 社会の中で生きる 地域フィールドワーク コミュニティ・プランナー概論及び 演習 コミュニティ・プランナー実践論 コミュニティ・プランナーフィールド ワーク演習
兼任	准教授	桂 晶子 (50) ＜平成30年4月＞ コミュニティ・プランナー概論及び 演習 コミュニティ・プランナー実践論 コミュニティ・プランナーフィールド ワーク演習
兼任	教授	MARGARET CHANG (55) ＜平成30年4月＞ English Self-Expression I English Self-Expression II English Self-Expression III
兼任	助教	柳澤 満則 (35) ＜平成30年4月＞ 科学基礎実験 専門基礎実験
兼任	講師	谷口 葉子 (44) ＜平成30年4月＞ 応用統計学 インターンシップ I インターンシップ II
兼任	助教	島津 朋之 (37) ＜平成30年4月＞ 専門基礎実験
兼任	准教授	鈴木 優 (34) ＜平成30年4月＞ 産学連携講座 II
兼任	准教授	堀田 宗徳 (60) ＜平成29年4月＞ スタートアップ・セミナー アカデミック・セミナー インターンシップ I キャリア開発 I キャリア開発 II インターンシップ II キャリア開発 III
兼任	准教授	石内 鉄平 (39) ＜平成30年4月＞ 産学連携講座 II
兼任	教授	富樫 教 (61) ＜平成30年4月＞ 情報化社会と技術 データサイエンス入門
兼任	教授	須栗 裕樹 (54) ＜平成30年4月＞ 情報化社会と技術 データサイエンス入門
兼任	教授	秋月 治 (63) ＜平成30年4月＞ 情報化社会と技術
兼任	教授	石田 光晴 (64) ＜平成30年4月＞ 食材生産・加工実習 I 食材生産・加工実習 II 畜産食品学
兼任	講師	菅原 香奈子 (40) ＜平成30年4月＞ インターンシップ I インターンシップ II
兼任	講師	石田 光晴 (65) ＜平成31年4月＞ 食材生産・加工実習 I 食材生産・加工実習 II 畜産食品学
兼任	講師	島山 喜彦 (63) ＜平成30年4月＞ English Reading Skills I English Reading Skills II English for Academic Purposes I

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞
		担当授業科目名

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞
		担当授業科目名

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞
		担当授業科目名
兼任	講師	CRAIG MCDONALD (45) ＜平成29年4月＞
		English Self-Expression I English Self-Expression II English Self-Expression III

- (注) ・ 申請書又は届出書の様式第3号(その2の1)に準じて作成してください。
- ・ 設置認可時又は届出時の教員全て(兼任、兼任教員を含む。)を黒字で記入してください。
- その上で、**認可時又は届出時から変更となっている箇所は太字の赤字としてください。**
- ・ 年齢は、**それぞれの年度の5月1日時点の満年齢**を記入してください。
 - ・ 専任、兼任、兼任の順に記入してください。
 - ・ 不要な年度(平成28年度開設であれば平成27年度、平成29年度開設であれば平成27年度及び平成28年度、平成30年度開設であれば平成27年度から平成29年度)の表は適宜削除し、詰めてください。

(1) ②担当教員表に関する変更内容

【平成29年度】

- ・「全学自由ゼミ」の担当を、副学群長 井上達志教授へ変更
- ・カリキュラムセンター教員の異動に伴い、「大学での学び入門」の担当を、木村和彦教授から蒔苗耕司教授へ変更
- ・学群の科目とりまとめの教員へ変更のため、「スタートアップ・セミナー」、「アカデミック・セミナー」の担当を、木村和彦教授から中村茂雄教授へ変更
- ・「全学自由ゼミ」の担当を、木村和彦教授から副学群長 井上達志教授へ変更
- ・複数クラス開講のため、「生物概論」の担当に、小林仁教授を追加
- ・学群の科目とりまとめの教員へ変更のため、「スタートアップ・セミナー」、「アカデミック・セミナー」の担当を、中村茂雄教授へ変更
- ・時間割編成に伴い、「生物概論」の担当を、岩井孝尚教授へ変更
- ・時間割編成に伴い、「基礎統計学」の担当を、須田義人教授へ変更
- ・複数クラス開講のため、「データサイエンス入門」の担当に、須田義人教授を追加
- ・少人数教育実施のため、「スタートアップ・セミナー」、「アカデミック・セミナー」の担当に、川島滋和准教授を追加
- ・複数クラス開講のため、「基礎統計学」の担当に、川島滋和准教授を追加
- ・時間割編成に伴い、「社会と経済」の担当を、川島滋和准教授へ変更
- ・少人数教育実施のため、「スタートアップ・セミナー」、「アカデミック・セミナー」の担当に、菊地郁准教授を追加
- ・時間割編成に伴い、「生物概論」の担当を、日渡祐二准教授から岩井孝尚教授へ変更
- ・全学群で共通科目として授業を実施するため、「社会の中で生きる」は、徳永幸之教授から藤澤由和教授へ担当者を変更
- ・「キャリアデザインⅠ」は、専門科目のキャリア教育科目を担当する担当者へ変更のため、川村保教授から須藤祐子講師へ変更
- ・時間割編成に伴い、「情報化社会と技術」の担当を、茅原拓朗教授から高橋信人准教授へ変更
- ・全学群で共通科目として授業を実施するため、「データサイエンス入門」の担当を、茅原拓朗教授から萩原潤准教授へ変更
- ・新規教員採用に伴い、「English Reading SkillsⅠ」、「English Reading SkillsⅡ」の担当を、MATTHEW WILSON教授から川井一枝准教授へ変更
- ・追加開講科目の「アートサイエンス概論」、「総合芸術」は、河西敏幸教授担当
- ・留学生対象科目のため、「日本事情Ⅰ」、「日本事情Ⅱ」の担当を、弓谷行宏教授から国際交流・留学生センターを担当する山本まゆみ准教授へ変更
- ・学外での演習を伴うため、「地域フィールドワーク」の担当に、郷古雅春教授を追加
- ・オムニバス科目への変更に伴い、「環境科学入門」の担当に、笠原紳教授を追加
- ・複数クラス開講のため、「化学概論」の担当に、笠原紳教授を追加
- ・時間割編成に伴い、「社会と経済」の担当を、金子浩一准教授から川島滋和准教授へ変更
- ・産休により、「English Reading SkillsⅠ」の担当を、小島さつき准教授から、菅原真理講師へ変更
- ・産休により、「English Self-ExpressionⅠ」、「English Self-ExpressionⅡ」の担当を、小島さつき准教授から、CRAIG MCDONALD講師へ変更
- ・クラス数の減に伴う担当者の減のため、「English Reading SkillsⅡ」は、小島さつき准教授担当分は実施せず
- ・クラス数の減に伴う担当者の減のため、「English Reading SkillsⅠ」、「English Self-ExpressionⅠ」、「English Self-ExpressionⅡ」は、曾根洋明准教授担当分については実施せず
- ・留学生対象科目のため、「日本事情Ⅰ」、「日本事情Ⅱ」の担当を、国際交流・留学生センターを担当する山本まゆみ准教授へ変更
- ・追加開講科目の「アートサイエンス概論」、「総合芸術」は、土岐謙次准教授担当
- ・時間割編成に伴い、「基礎統計学」の担当を、萩原潤准教授から須田義人教授へ変更
- ・全学群で共通科目として授業を実施するため、「データサイエンス入門」の担当を、萩原潤准教授へ変更
- ・時間割編成に伴い、「情報化社会と技術」の担当を、高橋信人准教授へ変更
- ・時間割編成に伴い、「物理概論」の担当を、原田鉦一郎准教授から富樫千之教授へ変更
- ・少人数教育実施のため、「スタートアップ・セミナー」、「アカデミック・セミナー」の担当に、菰田俊一准教授を追加
- ・時間割編成に伴い、「健康科学」の担当を、白川愛子准教授から石川伸一教授へ変更
- ・業績追加により、石川伸一氏は、准教授から教授へ昇格
- ・時間割編成に伴い、「健康科学」の担当を、石川伸一教授へ変更
- ・複数クラス開講のため、「情報化社会と技術」の担当に、老川信也准教授を追加
- ・業績追加により、金内誠氏は、准教授から教授へ昇格
- ・クラス数の減に伴う担当者の減のため、「English Self-ExpressionⅠ」、「English Self-ExpressionⅡ」は、佐藤麗講師担当分については実施せず
- ・クラス数の減に伴う担当者の減のため、「English Reading SkillsⅠ」、「English Self-ExpressionⅠ」、「English Reading SkillsⅡ」は、MATTHEW NALL助教担当分については実施せず
- ・時間割編成に伴い、「English Self-ExpressionⅡ」の担当を、MATTHEW NALL助教からJERRY MILLER講師へ変更
- ・時間割編成に伴い、「中国語Ⅰ」、「中国語Ⅱ」の担当を、叢莉蔓講師から、西貝定行講師へ変更
- ・新規専任教員採用に伴い、「日本の歴史と文化」、「東北の歴史と文化」の担当を、伊藤大介講師から、三好俊文准教授へ変更
- ・時間割編成に伴い、「音楽」の担当を、佐藤寿一講師から渡部勝彦講師へ変更
- ・新規専任教員採用に伴い、「現代社会と哲学」の担当を、佐藤駿講師から菅原謙准教授へ変更
- ・新規専任教員採用に伴い、「人と宗教」の担当を、木村敏明講師から菅原謙准教授へ変更
- ・新規専任教員採用に伴い、「憲法」の担当を、曾我洋介講師から仲宗根卓講師へ変更
- ・新規専任教員採用に伴い、「数理科学」、「数学概論」の担当を、小野秀壽講師から三浦幸平准教授へ変更
- ・学外での演習を伴うため、「地域フィールドワーク」の担当に、平岡善浩教授を追加
- ・学外での演習を伴うため、「地域フィールドワーク」の担当に、舟引敏明教授を追加
- ・学外での演習を伴うため、「地域フィールドワーク」の担当に、佐々木秀之准教授を追加
- ・学外での演習を伴うため、「地域フィールドワーク」の担当に、千葉克己准教授を追加
- ・学外での演習を伴うため、「地域フィールドワーク」の担当に、三浦幸平准教授を追加
- ・学外での演習を伴うため、「地域フィールドワーク」の担当に、菅原謙准教授を追加
- ・学外での演習を伴うため、「地域フィールドワーク」の担当に、三好俊文准教授を追加
- ・学外での演習を伴うため、「地域フィールドワーク」の担当に、仲宗根卓講師を追加
- ・少人数教育実施のため、「スタートアップ・セミナー」、「アカデミック・セミナー」の担当に、毛利哲准教授を追加
- ・追加開講科目の、「アートサイエンス概論」、「総合芸術」は、中田千彦教授担当
- ・追加開講科目の、「アートサイエンス概論」は、鹿野護教授担当
- ・追加開講科目の、「アートサイエンス概論」、「総合芸術」は、渡部勝彦講師担当
- ・追加開講科目の、「アートサイエンス概論」、「総合芸術」は、相澤富美江講師担当
- ・追加開講科目の、「アートサイエンス概論」、「総合芸術」は、高山登講師担当
- ・オムニバス科目への変更に伴い、「美術」の担当に、高山登講師を追加
- ・追加開講科目の、「アートサイエンス概論」、「総合芸術」は、青野文昭講師担当
- ・オムニバス科目への変更に伴い、「美術」の担当に、青野文昭講師を追加
- ・追加開講科目の、「アートサイエンス概論」、「総合芸術」は、渡辺誠一郎講師担当
- ・複数クラス開講のため、「数学概論」の担当に、上野晴夫講師を追加
- ・複数クラス開講のため、「数学概論」の担当に、里見宗久講師を追加

【平成30年度】

- ・学群長変更により、「宮城大学の知の体系」の担当者を原瑠子、風見正三、西川正純へ変更
- ・カリキュラムセンター教員の異動に伴い、「大学での学び入門」の担当を、木村和彦教授から蒔苗耕司教授へ変更
- ・少人数教育実施のため、「社会の中で生きる」の担当者を藤澤由和、石田祐、菅原謙、三好俊文、仲宗根卓へ変更
- ・少人数教育実施のため、「キャリアデザインⅠ」の担当者を須田義人、須藤祐子へ変更
- ・全学群で共通科目として授業を実施するため、「スタートアップ・セミナー」の担当者を堀田宗徳、白川愛子、原田鉱一郎、井上達志へ変更
- ・全学群で共通科目として授業を実施するため、「アカデミック・セミナー」の担当者を堀田宗徳、白川愛子、原田鉱一郎、井上達志へ変更
- ・学外での演習を伴うため、「地域フィールドワーク」の担当者を郷古雅春、風見正三、平岡善浩、佐々木秀之、舟引敏明、千葉克己、安齋由貴子、大熊恵子、高橋信人、石田祐、風間逸郎、中沢峻へ変更
- ・クラス数の見直しのため、「情報化社会と技術」の担当者を富樫敦、須栗裕樹、秋月治、萩原潤、高橋信人、紺屋直樹へ変更
- ・クラス数の見直しのため、「データサイエンス入門」の担当者を三浦幸平、富樫敦、須栗裕樹、萩原潤、須田義人へ変更
- ・クラス数の見直しのため、「English Reading SkillsⅠ」の担当者を小島さつき、曾根洋明、佐藤麗、川井一枝、弓谷行宏、畠山喜彦へ変更
- ・クラス数の見直しのため、「English Self-ExpressionⅠ」の担当者をWilson, Nall, Macdonald, Changへ変更
- ・クラス数の見直しのため、「English Reading SkillsⅡ」の担当者を小島さつき、曾根洋明、佐藤麗、川井一枝、畠山喜彦へ変更
- ・クラス数の見直しのため、「English Self-ExpressionⅡ」の担当者をWilson, Nall, Macdonald, Changへ変更
- ・クラス数の見直しのため、「English Self-ExpressionⅢ」の担当者をWilson, Nall, Macdonald, Changへ変更
- ・クラス数の見直しのため、「English for Academic PurposesⅡ」の担当者を小島さつきへ変更
- ・クラス数の見直しのため、「Extensive Listening」の担当者を曾根洋明へ変更
- ・クラス数の見直しのため、「Practical English」の担当者を曾根洋明へ変更
- ・クラス数の見直しのため、「全学自由ゼミ」の担当者を井上達志、三好俊文、川村保へ変更
- ・クラス数の見直しのため、「美術」の担当者を土岐謙次、青野文昭へ変更
- ・クラス数の見直しのため、「健康科学」の担当者を真覚健、石川伸一、武田和久、風間逸郎、白川愛子へ変更
- ・クラス数の見直しのため、「心理学」の担当者を山田嘉明、真覚健へ変更
- ・全学群で共通科目として授業を実施するため、「現代社会の諸相」の担当者を菅原謙へ変更
- ・クラス数の見直しのため「生物概論」の担当者を小林仁、日渡祐二、岩井孝尚へ変更
- ・クラス数の見直しのため「基礎統計学」の担当者を萩原潤、三浦幸平、高橋信人、川島滋和、須田義人、原田鉱一郎へ変更
- ・学外での演習を伴うため、「コミュニティ・プランナー概論及び演習」の担当者を風見正三、郷古雅春、平岡善浩、桂晶子、河西敏幸、高橋信人、大熊恵子、佐々木秀之、千葉克己、石田祐、安齋由貴子、中沢峻へ変更
- ・学外での演習を伴うため、「コミュニティ・プランナー実践論」の担当者を風見正三、郷古雅春、平岡善浩、桂晶子、河西敏幸、高橋信人、大熊恵子、佐々木秀之、千葉克己、石田祐、安齋由貴子、中沢峻へ変更
- ・学外での演習を伴うため、「コミュニティ・プランナーフィールドワーク演習」の担当者を風見正三、郷古雅春、平岡善浩、桂晶子、河西敏幸、高橋信人、大熊恵子、佐々木秀之、千葉克己、石田祐、安齋由貴子、中沢峻へ変更
- ・クラス数の見直しのため、「学外研修」の担当者に川村保を追加
- ・追加開講科目の「産学連携講座Ⅰ」は、藤澤由和教授、川村保教授が担当
- ・追加開講科目の「産学連携講座Ⅱ」は、石内鉄平准教授、鈴木優准教授、川村保教授が担当
- ・少人数教育実施のため、「経済経営学基礎」の担当者を川村保、紺屋直樹へ変更
- ・クラス数の見直しのため「科学基礎実験」の担当者を菊地郁、須田義人、大竹秀男、齋藤秀幸、毛利哲、原田鉱一郎、笠原紳、伊吹竜太、柳澤満則へ変更
- ・クラス数の見直しのため「食料生産・加工実習Ⅰ」の担当者を大竹秀男、井上達志、齋藤秀幸、中村聡、毛利哲、石田光晴へ変更
- ・クラス数の見直しのため「応用情報処理」の担当者を原田鉱一郎、紺屋直樹へ変更
- ・全学群で共通科目として授業を実施するため、「応用統計学」の担当者を木村和彦、紺屋直樹、川村保へ変更
- ・キャリア教育担当者が実施するため、「キャリアデザインⅡ」の担当者を須田義人、川村保、須藤祐子へ変更
- ・キャリア教育担当者が実施するため、「インターンシップⅠ」の担当者を須田義人、紺屋直樹、谷口葉子、堀田宗徳、菅原香奈子へ変更
- ・少人数指導教育実施のため「微生物学」の担当者を金内誠、笠原紳へ変更
- ・少人数指導教育実施のため「環境科学」の担当者を原田茂樹、神宮字寛へ変更
- ・クラス数の見直しのため「専門基礎実験」の担当者を木村和彦、須田義人、小林仁、森本素子、笠原紳、岩井孝尚、日渡祐二、菊地郁、毛利哲、齋藤秀幸、伊吹竜太、柳澤満則、金内誠、島津朋へ変更
- ・クラス数の見直しのため「食料生産・加工実習Ⅱ」の担当者を毛利哲、井上達志、大竹秀男、齋藤秀幸、石田光晴、西川正純へ変更
- ・キャリア教育担当者が実施するため、「キャリア開発Ⅰ」の担当者を須田義人、堀田宗徳、川村保、須藤祐子へ変更
- ・少人数教育実施のため、「食料生産概論」の担当者を中村聡、井上達志、齋藤満保へ変更
- ・少人数教育実施のため、「畜産食品学」の担当者を石川伸一、石田光晴へ変更
- ・昇格に伴い、「植物生産基礎実験Ⅰ」の担当者を岩井孝尚、木村和彦、日渡祐二へ変更
- ・クラス数の見直し、昇格に伴い、「卒業研究サーベイ」の担当者を井上達志、大竹秀男、木村和彦、小林仁、中村聡、中村茂雄、森本素子、岩井孝尚、須田義人、川島滋和、菊地郁、日渡祐二、紺屋直樹へ変更
- ・クラス数の見直し、昇格に伴い、「卒業研究」の担当者を井上達志、大竹秀男、木村和彦、小林仁、中村聡、中村茂雄、森本素子、岩井孝尚、須田義人、川島滋和、菊地郁、日渡祐二、紺屋直樹へ変更

- (注) ・ 変更内容を箇条書きで記入してください。変更がない年度は「特になし。」と記入してください。
- ・ **認可で設置された学部等の専任教員を変更する場合は**、当該専任教員が授業を開始する前に必ず「専任教員採用等設置計画変更書」を提出し、大学設置・学校法人審議会による教員資格審査（AC教員審査）を受けてください。**AC教員審査を受けずに専任教員として授業等を担当することは出来ません。**
 - ・ 「専任教員採用等変更書（AC）」を提出し「可」の教員判定を受けている場合は「〇年〇月教員審査済」と記入してください。なお、設置認可審査時に教員審査省略となっている場合は、「教員審査省略」と記入してください。
 - ・ 不要な年度（平成28年度開設であれば平成27年度、平成29年度開設であれば平成27年度及び平成28年度、平成30年度開設であれば平成27年度から平成29年度）の表は適宜削除してください。

(2) 専任教員数等

(2) - ① 設置基準上の必要専任教員数

完成年度時における 設置基準上の必要専 任教員数	うち、完成年度時 における設置基準上の 必要教授数
8 名	4 名

(注) ・ 大学設置基準第十三条別表第一、短期大学設置基準第二十二條別表第一イにより算出される専任教員数を記入してください。

(2) - ② 専任教員数

設置時の計画					現在（報告書提出時）の状況					現在（報告書提出時）の完成年度時の計画				
教 授	准教授	講 師	助 教	計 (A)	教 授	准教授	講 師	助 教	計 (B)	教 授	准教授	講 師	助 教	計 (C)
9	3	1	1	14	10	2	1	1	14	10	2	1	1	14
(9)	(3)	(1)	(1)	(14)						[1]	[△1]	[0]	[0]	[0]

(注) ・ 「設置時の計画」には、設置時に予定されていた完成年度時の人数を記入するとともに、() 内に開設時の状況を記入してください。
 ・ 「現在（報告書提出時）の状況」には、報告書提出年度の5月1日の教員数（実人数）を記入してください。
 ・ 「現在（報告書提出時）の完成年度時の計画」には、「現在（報告書提出時）の状況」に記入した数字に、教員審査を受審済みであり、完成年度までに就任する教員数を加えた数を記入するとともに、[] 内に設置時の計画との増減数を記入してください。（記入例：1名減の場合：△1）

(2) - ③ 年齢構成

年齢構成		
定年規定の定める 定年年齢（歳）	報告書提出時（上記（B））の教員 のうち、定年を延長 して採用している 教員数	完成年度時（上記 （C））の教員う ち、定年を延長し て採用する教員数
65 歳	0 名	0 名

(注) ・ 「年齢構成」には、当該学部における教員の定年に関する規定に基づく定年年齢（特例等による定年年齢ではありません）、および、平成30年5月1日現在、定年に関する規定に基づく特例等により定年を超えて専任教員として採用されている教員数および完成年度時に定年を超えて専任教員として採用する教員数を記入してください。
 ・ なお、職位等によって定年年齢が異なる場合には、職位ごとの定年年齢を「定年規定の定める定年年齢」に二段書きで記入し、「定年を延長している教員数」には合算した数を記入してください。

(2) - ④ 設置時の計画に対する教員充足率

$$\frac{\text{現在（報告書提出時）の完成年度時の計画(C)}}{\text{設置時の計画(A)}} = \frac{14}{14} = \boxed{100} \%$$

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(2) - ⑤ 現在（報告書提出時）の状況における定年を延長している教員構成率

$$\frac{\text{報告書提出時の教員のうち、定年を延長して採用している教員数}}{\text{現在（報告書提出時）の状況(B)}} = \frac{0}{14} = \boxed{0} \%$$

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(3) 専任教員辞任等の理由

(3) - ① 専任教員の就任辞退（未就任）の理由及び後任補充状況

番 号	職 位	専任教員氏名	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	就任辞退（未就任）の理由		
該当なし								
合計（D）					後任補充状況の集計（E）			
就任を辞退した教員数		担当科目数の合計（a）＋（b）＋（c）			①の合計数（a）	②の合計数（b）	③の合計数（c）	
該当なし								

- (注) ・ 認可時又は届出時以降、就任を辞退した全ての専任教員の就任辞退の理由を具体的に記入してください。
- ・ 「就任辞退（未就任）」とは、認可又は届出時に就任予定としながら、実際には就任しなかった教員のことです。就任した後に辞任した教員は、以下「(3) - ②専任教員辞任の理由及び後任補充状況」に記入してください。
 - ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに就任を辞退した場合、赤字にて記入するとともに、「就任辞退（未就任）の理由」に就任辞退の理由等および（ ）書きで報告年度を記入してください。
 - ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

・ 専任教員が担当する（している）場合は「①」
 ・ 兼任兼担教員が担当する（している）場合は「②」
 ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(3) - ② 専任教員辞任の理由及び後任補充状況

番 号	職 位	専任教員氏名	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	就任辞退（未就任）の理由
該当なし						
合 計（F）					後任補充状況の集計（G）	
就任を辞退した教員数		担当科目数の合計（a）+（b）+（c）			①の合計数（a）	②の合計数（b）
					③の合計数（c）	
該当なし						

- (注) ・ 一度就任した後に、**定年による退職以外の理由で辞任した全ての専任教員**について記入してください。
- ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに辞任等した場合、赤字にて記入するとともに、「辞任等の理由」に辞任理由等および（ ）書きで報告年度を記入してください。
 - ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

・ 専任教員が担当する（している）場合は「①」
 ・ 兼任兼担教員が担当する（している）場合は「②」
 ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(3) - ③ 上記 (3) - ① ・ (3) - ② の合計

合計（D）＋（F）		後任補充状況の集計（E）＋（G）		
辞任等した教員数	担当科目数の合計（a）＋（b）＋（c）	①の合計数（a）	②の合計数（b）	③の合計数（c）
該当なし				

(3) - ④ 設置時の計画に対する教員辞任率

$$\frac{(3) - ③ \text{合計}(D) + (F)}{(2) - ② \text{設置時の計画}(A)} = \frac{0}{14} = 0 \%$$

- (注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(3) - ⑤ 定年により退職した専任教員に対する後任補充状況

番 号	職 位	専任教員氏名	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	就任辞退（未就任）の理由
該当なし						
合計					後任補充状況の集計	
就任を辞退した教員数			担当科目数の合計（a）＋（b）＋（c）		①の合計数（a）	②の合計数（b） ③の合計数（c）
該当なし						

- (注) ・ **定年により退職した全ての専任教員**について記入してください。
- ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに辞任等した場合、赤字にて記入するとともに、「辞任等の理由」に辞任理由等および（ ）書きで報告年度を記入してください。
 - ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- | |
|---|
| <ul style="list-style-type: none"> ・ 専任教員が担当する（している）場合は「①」 ・ 兼任兼担教員が担当する（している）場合は「②」 ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」 |
|---|

(4) 専任教員交代に係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

該当なし

- (注) ・ 上記(3)の専任教員辞任等による学生の履修等への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。

6 留意事項等に対する履行状況等

区 分	留 意 事 項 等	履 行 状 況	未履行事項について の実施計画
設 置 時 (H28年4月)	該当なし		
設置計画履行状況 調 査 時 (H29年2月)	該当なし		

- (注) ・ 「設置時」には、当該大学等の設置時（認可時又は届出時）に付された留意事項（学校法人の寄附行為又は寄附行為変更の認可の申請に係る留意事項を除く。）と、それに対する履行状況等について、具体的に記入し、報告年度を（ ）書きで付記してください。
- ・ 「設置計画履行状況調査時」には、当該設置計画履行状況調査の結果、当該大学に付された意見を全て記入するとともに、付された意見に対する履行状況等について、具体的に記入してください。
その履行状況等を裏付ける資料があれば、添付してください。
 - ・ 「履行状況」では、履行途中であれば「未履行」、履行済みであれば「履行済」を選択してください。
 - ・ 該当がない場合には、「該当なし」と記入してください。
 - ・ 「設置計画履行状況調査時」の（年月）には、調査結果を公表した月（通常2月）を記入してください。（実地調査や面接調査を実施した日ではありません。）

7 その他全般的事項

<食産業学群 食資源開発学類>

(1) 設置計画変更事項等

設 置 時 の 計 画	変更内容・状況、今後の見通しなど
特になし	特になし

(注) ・ 1～6の項目に記入した事項以外で、設置時の計画より変更のあったもの（未実施を含む。）及び法令適合性に関して生じた留意すべき事項について記入してください。

(2) 教員の資質の維持向上の方策（FD・SD活動含む）

① 実施体制

a 委員会の設置状況

全学のカリキュラムマネジメントは、昨年度に引き続き、カリキュラムセンターがその中心を担っている。カリキュラムセンターは教員の資質の維持向上の方策について所掌しており、成績評価に関するガイドラインの策定、授業評価アンケート、シラバスの改善、FD・SDの企画・運営等を行っている。

b 委員会の開催状況（教員の参加状況含む）

<カリキュラムセンター運営会議>

平成29年度は10回開催

- 第1回 平成29年4月26日
- 第2回 平成29年5月24日
- 第3回 平成29年6月28日
- 第4回 平成29年7月26日
- 第5回 平成29年9月27日
- 第6回 平成29年10月25日
- 第7回 平成29年11月22日
- 第8回 平成29年12月14日
- 第9回 平成30年1月24日
- 第10回 平成30年2月28日

c 委員会の審議事項等

<カリキュラムセンター運営会議>

平成29年度

- 第1回 平成29年4月26日
 - 1 平成29年度カリキュラムセンター方針、ミッション、事業等について
 - 2 他センターと連携する全学的な役割について
 - 3 平成28年度年度計画確定実績について
 - 4 平成28年度後期授業改善計画作成について
 - 5 奈良県立大学との連携事業パイロットプログラムについて
 - 6 基盤教育科目地域フィールドワークについて
- 第2回 平成29年5月24日
 - 1 平成29年度「設置計画履行状況報告書」の提出と公表について
 - 2 大学基準協会大学評価ハンドブック等について
 - 3 カリキュラムセンター平成29年度事業計画等について
 - 4 他センターと連携する全学的な事業の進捗について
 - 5 平成29年度FD・SD（教職員対象の大学運営に係るもの）の実施について
 - 6 奈良県立大学とのパイロットプログラムの単位互換科目について
 - 7 平成28年度後期授業改善計画作成について
 - 8 平成29年度授業評価改善に向けて
 - 9 平成28年度年度計画確定実績の見直しについて
 - 10 平成29年度入学生の履修状況について
 - 11 基盤教育科目地域フィールドワークについて
- 第3回 平成29年6月28日
 - 1 カリキュラムセンターの主項目及び科目分野別業務工程表について
 - 2 ディプロマ・ポリシー、カリキュラム・ポリシー策定について
 - 3 平成29年度前期授業評価アンケート回収率向上施策について
 - 4 奈良県立大学との連携事業「MiRa」プログラム」派遣及び履修者について
 - 5 全学共通科目の成績評価、単位認定を行う部局について
 - 6 高大連携事業について
 - 7 平成29年度「設置計画履行状況報告書」に係る実地調査について
 - 8 第67回東北・北海道地区大学等高等・共通教育研究会について
 - 9 基盤教育科目地域フィールドワークについて

- 第4回 平成29年7月26日
- 1 全学SD実施プログラムの詳細と役割について
 - 2 3ポリシー策定・公表の背景、内部質保証の考え方に関する基礎理解
 - 3 平成29年度FD・SDの実施計画について
 - 4 授業評価ツールの改善について
 - 5 平成28年度前期学部（群）教育改善計画の実施状況及び後期の提出状況について
 - 6 平成30年度以降のスタートアップセミナー等科目担当教員について
 - 7 アカデミックインターンシップ参加申込人数について
 - 8 平成29年度9月補正予算要求について
 - 9 基盤教育科目地域フィールドワークについて
- 第5回 平成29年9月27日
- 1 新カリキュラム前期授業科目の検証について
 - 2 各学群のカリキュラムマップの策定に向けて
 - 3 平成29年度文科省履行状況調査報告書（差替え版）提出について
 - 4 授業評価アンケートツール改善及び平成28年度授業改善計画の進捗について
 - 5 平成29年度FD・SDの実施計画と進捗について
 - 6 奈良県立大学との連携事業MiRaIプログラム実施状況について
 - 7 アカデミックインターンシップの実施状況について
- 第6回 平成29年10月25日
- 1 企業・団体等から提案される連携講座等の取扱いについて
 - 2 奈良県立大学との連携事業H30年MiRaIプログラムin 宮城の検討について
 - 3 H29年度計画進捗・予算執行状況とH30年度計画策定・予算作成に向けて
 - 4 新カリキュラムH29年度（基盤教育）前期履修状況報告
 - 5 各学群のカリキュラムマップの策定に向けて
 - 6 授業評価アンケートツール改善について
 - 7 H29年度アカデミックインターンシップの検証について
 - 8 H29年度10月以降のSD・FD実施報告
 - 9 H30年度各学群の非常勤任用計画について
- 第7回 平成29年11月22日
- 1 H29年度前期・各学群における授業改善計画作成について
 - 2 H29年度計画進捗・予算執行状況とH30年度計画策定・予算作成に向けて
 - 3 企業・団体等から提案される連携講座等の取扱いについて
 - 4 奈良県立大学との連携事業H30年MiRaIプログラムin 宮城の検討について
 - 5 各学群のカリキュラムマップの策定に向けて
 - 6 H29年度11月までのSD・FD実施報告と今後の予定
 - 7 設置履行状況調査提出後のこれからのスケジュール等について
- 第8回 平成29年12月14日
- 1 企業・団体等から提案される連携講座等の科目設置（案）について
 - 2 H30年度奈良県立大学との連携事業プログラムin宮城実施計画（案）について
 - 3 H29年度暫定評価・H30年度計画策定（案）について
 - 4 H29年度最終補正予算及びH30年度当初予算要求方針（案）について
 - 5 各学群の＜暫定版＞カリキュラムマップ等について
 - 6 H29年度SD・FD実施報告書の作成について
 - 7 各学群における学則、履修規程（別表も含む）等の諸規程改正の有無について
 - 8 H30年度以降開講する授業科目のシラバス精緻化について
 - 9 H29年度から引続きH30年度に開講する授業科目のシラバス入力について
 - 10 情報システム高度化推進基本計画（案）業務別機能要件について
- 第9回 平成30年1月24日
- 1 各学群・学類のカリキュラムマップ（案）及び履修モデル（案）について
 - 2 宮城大学学則の一部改正（案）について
 - 3 宮城大学履修規程の一部改正（案）について
 - 4 公立大学法人宮城大学連携講座等規程制定（案）について
 - 5 H30年度高大連携事業の事業計画について
 - 6 H29年度暫定評価・H30年度計画策定について
 - 7 H29年度最終補正予算及びH30年度当初予算要求について
 - 8 H29年度後期授業科目の授業評価アンケート実施について
 - 9 H29年度前期授業科目の各学群授業改善計画について
 - 10 授業評価アンケートシステム及び学修状況チェックシステムの開発・導入について
 - 11 H30年度以降開講する授業科目のシラバス精緻化及びH29年度から引続きH30年度に開講する授業科目のシラバス入力について
 - 12 情報システム高度化推進基本計画（案）について
- 第10回 平成30年2月28日
- 1 文部科学省設置計画履行状況等調査の結果について
 - 2 新授業評価システムの導入・稼働及び今後のGPAの取扱いについて
 - 3 シラバスの入力・精緻化及び外部公開について
 - 4 高大連携事業調整会議及びH30年度高大連携事業の方向性について
 - 5 H29年度後期授業科目の授業評価アンケート実施状況について
 - 6 公立大学法人宮城大学連携講座等規程の制定について
 - 7 H29年度暫定評価・H30年度計画策定について
 - 8 H30年度当初予算要求について
 - 9 平成29年度FD・SD報告書について
 - 10 カリキュラムマップ、履修モデル最終版について

② 実施状況

- a 実施内容
- b 実施方法
- c 開催状況（教員の参加状況含む）

○全学SD

「宮城大学の質の可視化ー3ポリシー策定に基づく大学教育改革の効果を評価する方策の検討ー」

- ・平成29年8月10日（水）開催
- ・役員4/4、教員133/139、事務職員53/61、合計190/204名参加
- ・学外講師による講演、学内講師による講演、後日個人レポートを提出（回答率85%）
- 看護学群FD「看護学群における教育の質向上の方策の検討」
 - ・平成29年11月8日（水）開催
 - ・学群教員50/52名出席
 - ・グループワーク方式
- 事業構想学群FD「学生のアクティブラーニングを促す教育ツール・環境について」
 - ・平成29年9月13日（水）開催
 - ・教授会構成員28/33名出席
 - ・新たな教育環境の情報提供と意見交換
- 食産業学群FD「講義・学習支援システムを用いたアクティブラーニングによる授業改善」
 - ・平成29年12月13日（水）開催
 - ・学群教員36/45名出席
 - ・導入予定の講義支援システムの情報提供と意見交換
- 基盤教育群FD「宮城大学の学習環境作り～コモنزの運営」
 - ・平成29年12月20日（水）開催
 - ・教員25名、事務職員4名、合計29名参加
 - ・課題共有、情報共有、討論
- カリキュラムセンターFD「3ポリシー策定・公表の背景、内部質保証の考え方に関する基礎理解」
 - ・平成29年7月26日（水）開催
 - ・カリキュラムセンター教職員15/16名出席
 - ・学外講師による講演と質疑応答
- スチューデントサービスセンターFD「大学生基礎力調査」教職員向け報告会」
 - ・平成29年7月28日（金）、平成29年8月21日（月）開催
 - ・教職員66名参加
 - ・調査委託業者による入試結果に関する報告と質疑応答
- アドミッションセンターFD「入試に関するIRと佐賀大学の事例」
 - ・平成29年10月4日（水）開催
 - ・教員10名、事務職員12名、合計22名参加
 - ・学外講師によるIR業務に関する講演と意見交換
- アドミッションセンター、カリキュラムセンター共催FD
 - 「高大接続改革に伴う外部英語検定試験の入試活用、英語カリキュラム改善に向けての研修会」
 - ・平成29年11月16日（水）開催
 - ・教員8名、事務職員4名、合計12名参加
 - ・外部講師による講演と質疑応答
- アカデミック・セミナーFD「ケースメソッド研修会」
 - ・平成29年9月12日（火）開催
 - ・教職員24名（延べ）参加
 - ・学外講師によるケースメソッド技法の講義とワークショップ
- 語学分野FD「新カリキュラム（前期）の英語授業を振り返ってー学生のアンケート結果を中心にー」
 - ・平成29年9月12日（火）開催
 - ・グローバルコミュニケーション教員10名参加
 - ・情報共有と討議
- サービ斯拉ーニングFD
 - 「実践に学ぶ地域連携型サービ斯拉ーニングの要点ー岡山大学地域総合研究センターの事例からー」
 - ・平成29年12月13日（水）開催
 - ・教員10名、事務職員6名、合計16名参加
 - ・学外講師による講義と質疑応答

d 実施結果を踏まえた授業改善への取組状況

平成29年度はカリキュラムセンターがFD・SD活動を体系的に取りまとめ、3学群・事務局横断で実施した大学運営レベルのマクロSD、学群やセンター等による部局レベルのミドルFD・SD、科目単位レベルでのミクロFDに階層別に分類して実施した。
平成30年度も引き続き、体系的かつ効果的なFD・SD活動の実施を進めていく予定である。

③ 学生に対する授業評価アンケートの実施状況

a 実施の有無及び実施時期

平成29年度前期末（7月～8月）および後期末（2月～3月）にウェブ上でアンケートを実施した。

b 教員や学生への公開状況、方法等

- ・授業評価結果に基づき、各担当教員が授業改善計画を作成し、授業評価結果と併せて学内で公開。
- ・授業評価結果を受け、各学群の教育課程における授業改善に向けた実施計画を学群長が作成。
- ・上記の計画に基づき、平成30年度の授業が実施されているかカリキュラムセンターおよび第三者による確認を実施予定。
- ・学生の学修到達度を把握し、授業科目や教育課程それぞれの教育効果を測定できるよう、新しい授業評価アンケートシステムの導入に向けて準備を進めている。

（注）・「①a 委員会の設置状況」には、関係規程等を転載又は添付すること。

「②実施状況」には、実施されている取組を全て記載すること。（記入例参照）

(3) 自己点検・評価等に関する事項

① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見

食資源開発学類は、植物系および動物系食材の付加価値生産や水圏食資源の新たな開発について、幅広い科学的知識と技術を持ち、社会に貢献できる実践的な人材を育成する。フードマネジメント学類は、食品の製造加工から流通・外食を経て消費に至る食産業のプロセスについて、サイエンス(自然科学)とビジネス(社会科学)の両面から理解し、社会に貢献できる技術を持った実践的な人材を育成することを目的としている。

初年度は、新たに導入したフレッシュマンコアを中心とした基盤教育科目を展開し、偏りなく幅広い教養を身につけるとともに、1年後期には「学類配属」の指針となる学群共通の専門基礎科目として「食産業学総論」を開講するとともに、2年次進級時の「学類配属」を決定した。

2年目となる平成30年度は、学類での専門的な学びを学生自らが掘り下げていくとともに、2年後期にはコース選択を行い、ディプロマ・ポリシーで掲げる能力を着実に身につけることを目指していく。

全学のカリキュラムマネジメントは、引き続きカリキュラムセンターが学群・学類と連携しながらその中心を担い、科目担当教員には「成績評価に関するガイドライン」を示すなど、成績評価の厳格化に向けた取組としている。また、3つのポリシーに基づいた「カリキュラムマップ」を学生向けに提示するとともに、学生の授業評価に基づく授業改善計画書の提出・改善を継続して実施している。加えて、平成31年度の本格稼働を目指し、学生の学修成果を可視化するためのツール導入の準備を進めており、その基礎資料となるWeb上の授業評価の回答率を向上させる取組に着手している。

以上のように、設置計画に基づき、設置の趣旨・目的が実現できるよう、全学を挙げて不断の見直しを行い、着実に取組を進めているところである。

② 自己点検・評価報告書

a 公表（予定）時期

- ・ 本学では、中期目標期間の第5年度に合わせて6年周期として認証評価を受けることとしており、その前年度に、それまでの自己点検・評価をまとめ報告書として作成している。
- ・ 独立行政法人化の最初の認証評価は平成25年度であったため、上記のタームに基づき平成24年度末（25年3月）に自己点検・評価報告書を作成し、ホームページにおいて公表している。
- ・ 次回は平成31年度に認証評価を受審予定であり、その前年度である平成30年度末までに、それまでの自己点検・評価をまとめて評価報告書を作成することとしている。

b 公表方法

- ・ 本学ウェブサイトにて公表している。 <http://www.myu.ac.jp/site/co/25ninshou.html>

③ 認証評価を受ける計画

- ・ 平成25年度に、公益財団法人大学基準協会による大学評価を受け、その結果、本学は大学基準に適合していることが認定された。
- ・ 次回は平成31年度に認証評価を受審予定である。

(注) ・ 設置時の計画の変更（又は未実施）の有無に関わらず記入してください。

また、「① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見」については、できるだけ具体的な根拠を含めて記入してください。

なお、「② 自己点検・評価報告書」については、当該調査対象の組織に関する評価内容を含む報告書について記入してください。

(4) 情報公表に関する事項

○ 設置計画履行状況報告書

a ホームページに公表（予定）の有無

(☒ 有 ☐ 無)

b 公表時期（未公表の場合は予定時期）

(2017年5月31日～現在)

(注) ・ 「a ホームページに公表（予定）有無」には、5月1日時点で公表している場合、もしくは、今後公表する予定の場合は、「有」にマルを記入してください。今後も公表する予定がない場合は、「無」にマルを記入してください。

- ・ 「b 公表（予定）有の場合の公表（予定）時期」には、「a ホームページに公表（予定）有無」で「有」にマルを記入した場合のみ、時期を記入してください。

1 調査対象大学等の概要等

(1) 設 置 者

公立大学法人宮城大学

(2) 大 学 名 宮城大学

(3) 大学の位置

〒981-3298
宮城県黒川郡大和町学苑1番地1

- (注) ・対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合、本部の位置を()書きで記入してください。
・対象学部等が複数のキャンパスに所在する場合には、複数のキャンパスの所在地をそれぞれ記載してください。

(4) 管理運営組織

職 名	設 置 時	変 更 状 況	備 考
理 事 長	(ニシガキ マサル) 西垣 克 (平成23年4月)	(カワカミ ノブアキ) 川上 伸昭 (平成29年4月)	任期満了によりH28.11.1 学長選考会議にて選出 (29)
学 長	(ニシガキ マサル) 西垣 克 (平成23年4月)	(カワカミ ノブアキ) 川上 伸昭 (平成29年4月)	任期満了によりH28.11.1 学長選考会議にて選出 (29)
学 部 長		(ニシカワ マサズミ) 西川 正純 (平成29年4月)	届出時には学群長が未定 であったが、学内規程に よりH29.3.22定例理事会 にて決定(29)
学科長等			

- (注) ・「変更状況」は、変更があった場合に記入し、併せて「備考」に変更の理由と変更年月日、報告年度を()書きで記入してください。

(例) 平成29年度に報告済の内容 → (29)

平成30年度に報告する内容 → (30)

- ・昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更があれば、「変更状況」に赤字にて記載（昨年度までに報告された記載があれば、そこに赤字で見え消し修正）するとともに、上記と同様に、「備考」に変更理由等を記入してください。
- ・大学院の場合には、「職名」を「研究科長」等と修正して記入してください。
- ・大学独自の職名を設けていて当該職位がない場合は、各職に相当する職名の方を記載してください。

(5) 調査対象学部等の名称, 定員, 入学者の状況等

- (注) ・ 当該調査対象の学部・学科または研究科の専攻等, 定員を定めている組織ごとに記入してください(入試区分ごとではありません)。
 ・ なお, 課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は, 法令上規定されている最小単位(大学であれば「学科」、短期大学であれば「専攻課程」でも記載してください。その場合適宜各項目の表を追加してください)。
 ・ 様式は, 平成27年度開設の4年制の学科の場合(平成30年度までの4年間)ですが, 開設年度・修業年限に合わせて作成してください。(修業年限が3年以下の場合には欄を削除し, 5年以上の場合には, 欄を設けてください。)

(5) - ① 調査対象学部等の名称等

調査対象学部等の名称(学位)	学位又は学科の分野	設置時の計画				備考
		修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	
食産業学群 フード マネジメント学類 学士(食産業学)	農学関係	4年	63人	- 年次人	252人	

- (注) ・ 定員を変更した場合は, 「備考」に変更前的人数, 変更年月及び報告年度を()書きで記入してください。
 ・ 学生募集停止を予定している場合は, 「備考」にその旨記載してください。
 ・ 「学位又は学科の分野」には, 「認可申請書」又は「設置届出書」の「教育課程等の概要(別記様式第2号(その2の1))」の「学位又は学科の分野」と同様に記入してください。

(5) - ② 調査対象学部等の入学者の状況

対象年度 区分	平成27年度		平成28年度		平成29年度		平成30年度		平均入学定員 超過率	備考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期		
A 入学定員	人 () []	人 () []	人 () []	人 () []	人 63 (-) [4]	人 (-) []	人 63 (-) [4]	人 (-) []	1.02倍	入学時は, 一部の選抜区分を除き, 食産業学群としての学群一括入試のため, 学群全体を各学類で按分して記載しており, 2年次進級時に学類を決定して収容する。なお, 入学時に学類が決定している学生は, A0入試区分入学者9名, 外国人留学生入試区分2名の計11名である。(29) 記載については前年と同様であり, 入学時に学類が決定している学生は, A0入試区分入学者9名である。(30)
志願者数	() []	() []	() []	() []	251 (-) [3]	- (-) []	281 (-) [3]	- (-) []		
受験者数	() []	() []	() []	() []	147 (-) [3]	- (-) []	170 (-) [3]	- (-) []		
合格者数	() []	() []	() []	() []	71 (-) [2]	- (-) []	72 (-) [0]	- (-) []		
B 入学者数	() []	() []	() []	() []	66 (-) [2]	- (-) []	63 (-) [0]	- (-) []		
入学定員超過率 B/A					1.05		1.00			

- (注) ・ 数字は, 平成30年5月1日現在の数字を記入してください。
 ・ ()内には, 編入学の状況について外数で記入してください。なお, 編入学を複数年次で行っている場合には, (())書きとするなどし, その旨を「備考」に付記してください。該当がない年には「-」を記入してください。
 ・ []内には, 留学生の状況について内数で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
 ・ 留学生については, 「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により, 我が国の大学(大学院を含む。), 短期大学, 高等専門学校, 専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
 ・ 短期交換留学生など, 定員内に含めていない学生については記入しないでください。
 ・ 転入学生は記入しないでください。
 ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は, 春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は, その他の学期欄は「-」を記入してください。また, その他の学期に入学定員を設けている場合は, 備考欄にその人数を記入してください。
 ・ 「入学定員超過率」については, 各年度の春季入学とその他を合計した入学定員, 入学者数で算出してください。なお, 計算の際は小数点以下第3位を切り捨て, 小数点以下第2位まで記入してください。
 ・ 「平均入学定員超過率」には, 開設年度から提出年度までの入学定員超過率の平均を記入してください。なお, 計算の際は「入学定員超過率」と同様にしてください。

(5) - ③ 調査対象学部等の在学者の状況

対象年度 学 年	平成27年度		平成28年度		平成29年度		平成30年度		備 考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	
1 年次	[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	66 [2] (-)	- [-] (-)	63 [0] (2)※	- [-] (-)	1 年次の在学者については、一部の選抜区分を除き、食産業学群としての学群一括入試のため、学群全体を各学類で按分して記載しており、2 年次進級時に学類を決定して収容する。なお、入学時に学類が決定している学生は、A0入試区分入学者9名、外国人留学生入試区分2名の計11名である。(29) 記載については前年と同様であり、入学時に学類が決定している学生は、A0入試区分入学者9名である。(30) ※学群一括入試で、平成29年度入学した学生のうち、留年し、学類配属が未定の者が4名存在しているため、留年生の人数については按分して記載している (30)
2 年次			[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	63 [2] (-)	- [-] (-)	
3 年次					[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	
4 年次							[] ()	[] ()	
計					66 [2] (-)			126 [2] (2)	

- (注) ・ 数字は、平成30年5月1日現在の数字を記入してください。
- ・ []内には、留学生の状況について**内数**で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
 - ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格（いわゆる「留学ビザ」）により、我が国の大学（大学院を含む。）、短期大学、高等専門学校、専修学校（専門課程）及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
 - ・ 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。
 - ・ 編入学生や転入学生も含めて記入してください。その際、備考欄に人数の内訳を記入してください。
 - ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期（春季入学以外の学期区分を設けている場合）に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「-」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
 - ・ 「計」については、**各年度の春季入学とその他の学期を合計した在学者数、留学生数**を記入してください。
 - ・ ()内には、留年者の状況について、内数で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。

(5) -④ 調査対象学部等の退学者等の状況

区分 対象年度	在学者数(b)	退学者数(a)	内訳			主な退学理由
			入学した年度	退学者数	退学者数の うち留学生数	
平成27年度	人	人	平成27年度	人	人	
平成28年度	人	人	平成27年度	人	人	
			平成28年度	人	人	
平成29年度	130 人	0 人	平成27年度	人	人	
			平成28年度	人	人	
			平成29年度	0 人	0 人	
平成30年度	125 人	1 人	平成27年度	人	人	
			平成28年度	人	人	
			平成29年度	1 人	0 人	・他の教育機関への入学・転学(1)
			平成30年度	0 人	0 人	
合 計	254 人	1 人				

(注)・ 数字は、平成30年5月1日現在の数字を記入してください。

- ・各年度の在学者数については、該当年度に在学した人数を記入してください。(途中で退学者がいた場合でも、その退学者数を減らす必要はありません。)
- ・内訳については、退学した学生が入学した年度ごとに記入してください。また、留学生数欄の人数については、退学者数の内数を記入してください。
- ・在学者数や退学者数には編入学生や転入学生も含めて記入してください。
- ・留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格（いわゆる「留学ビザ」）により、我が国の大学（大学院を含む。）、短期大学、高等専門学校、専修学校（専門課程）及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記入してください。
- ・短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。
- ・「主な退学理由」は、下の項目を参考に記入してください。その際、「就学意欲の低下(○人)」というように、その人数も含めて記入してください。
(記入項目例)・就学意欲の低下 ・学力不足 ・他の教育機関への入学・転学 ・海外留学
 ・就職 ・学生個人の心身に関する事情 ・家庭の事情 ・除籍 ・その他

(5) 一⑤ 調査対象学部等の年度ごとの退学者の割合

【平成27年度】

$$\frac{\text{平成27年度の退学者数(a)}}{\text{平成27年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{0} = \boxed{\#DIV/0!} \%$$

【平成28年度】

$$\frac{\text{平成28年度の退学者数(a)}}{\text{平成28年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{0} = \boxed{\#DIV/0!} \%$$

【平成29年度】

$$\frac{\text{平成29年度の退学者数(a)}}{\text{平成29年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{130} = \boxed{0} \%$$

【平成30年度】

$$\frac{\text{平成30年度の退学者数(a)}}{\text{平成30年度の在学者数(b)}} = \frac{1}{125} = \boxed{0.8} \%$$

(注)・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

2 授業科目の概要

<食産業学群 フードマネジメント学類>

(1) ー① 授業科目表

【認可時又は届出時】

科目 区分	授業科目の名称	配 当 年 次	単位数			専任教員等の配置					兼任 ・ 兼 担
			必 修	選 択	自 由	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手	
基 盤 教 育 科 目	宮城大学の知の体系	1前	2			1					2
	大学での学び入門	1前	1								1
	社会の中で生きる	1前	1								1
	キャリアデザインⅠ	1後	1			1					
	スタートアップ・セミナー	1前	2								1
	アカデミック・セミナー	1後	2								1
	地域フィールドワーク	1前	2								1
	情報化社会と技術	1後	2								1
	データサイエンス入門	1前	2								1
	English Reading SkillsⅠ	1前	1								5
	English Self-ExpressionⅠ	1前	1								5
	English Reading SkillsⅡ	1後	1								5
	English Self-ExpressionⅡ	1後	1								5
	English for Academic PurposesⅠ	2前	1								5
	English Self-ExpressionⅢ	2前	1								5
	English for Academic PurposesⅡ	2後		1							3
	Extensive Listening	2後		1							3
	Practical English	2前		1							3
	中国語Ⅰ	1・2後		1							1
	中国語Ⅱ	1・2後		1							1
	韓国語Ⅰ	1・2前		1							1
	韓国語Ⅱ	1・2前		1							1
	ベトナム語Ⅰ	1・2休		1							1
	ベトナム語Ⅱ	1・2休		1							1
	Global StudiesⅠ	1・2後		2							1
	Global StudiesⅡ	1・2前		2							1
	Intercultural Communication	1・2後		2							1
	全学自由ゼミ	1・2休		1							1
	日本の歴史と文化	1・2後		2							1
	世界の歴史と文化	1・2前		2							1
	東北の歴史と文化	1・2前		2							1
	音楽	1・2後		2							1
	美術	1・2前		2							1
基 盤 教 育 科 目	健康科学	1・2後		2			1				2
	スポーツ科学	1・2後		1							1
	スポーツ実技	1・2後		1							1
	体を動かす楽しみ	1・2前		1							1
	現代社会と哲学	1・2後		2							1
	人と宗教	1・2後		2							1
	心理学	1・2後		2							1
	現代社会の諸相	1・2前		2							1
	憲法	1・2前		2							1
	社会と経済	1・2前		2							1
	数理科学	1・2後		2							1
	生命科学	1・2後		2							1
	環境科学入門	1・2前		2							1
	地球と宇宙	1・2前		2							1
	数学概論	1・2後		2							1
	物理概論	1・2後		2							1
	化学概論	1・2前		2			1				1
	生物概論	1・2前		2							1
	基礎統計学	1後		2							1
	日本語Ⅰ	1前		1							1
全 学 共 通 科 目	日本語Ⅱ	1後		1							1
	日本語Ⅲ	2前		1							1
	日本語Ⅳ	2後		1							1
	日本事情Ⅰ	1前		2							1
	日本事情Ⅱ	1後		2							1
	コミュニティ・プランナー概論及び演習	2前		2							1
	コミュニティ・プランナー実践論	2後			2						1
	コミュニティ・プランナーフィールドワーク演習	3前			2						1
	グローバルインターンシップ	1・2休		2							1
	学外研修	1・2休		2							1

【平成30年度】

科目 区分	授業科目の名称	配 当 年 次	単位数			専任教員等の配置					兼任 ・ 兼 担
			必 修	選 択	自 由	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手	
基 盤 教 育 科 目	宮城大学の知の体系	1前	2			1					2
	大学での学び入門	1前	1								1
	社会の中で生きる	1前	1								5
	キャリアデザインⅠ	1後	1				0				2
	スタートアップ・セミナー	1前	2					1			3
	アカデミック・セミナー	1後	2					1			3
	地域フィールドワーク	1前	2								12
	情報化社会と技術	1後	2								6
	データサイエンス入門	1前	2								5
	English Reading SkillsⅠ	1前	1								6
	English Self-ExpressionⅠ	1前	1								4
	English Reading SkillsⅡ	1後	1								5
	English Self-ExpressionⅡ	1後	1								4
	English for Academic PurposesⅠ	2前	1								5
	English Self-ExpressionⅢ	2前	1								4
	English for Academic PurposesⅡ	2後		1							1
	Extensive Listening	2後		1							1
	Practical English	2前		1							1
	中国語Ⅰ	1・2後		1							1
	中国語Ⅱ	1・2後		1							1
	韓国語Ⅰ	1・2前		1							1
	韓国語Ⅱ	1・2前		1							1
	ベトナム語Ⅰ	1・2休		1							1
	ベトナム語Ⅱ	1・2休		1							1
	Global StudiesⅠ	1・2後		2							1
	Global StudiesⅡ	1・2前		2							1
	Intercultural Communication	1・2後		2							1
	全学自由ゼミ	1・2休		1			1				2
	日本の歴史と文化	1・2後		2							1
	世界の歴史と文化	1・2前		2							1
	東北の歴史と文化	1・2前		2							1
	音楽	1・2後		2							1
	美術	1・2前		2							2
	アートサイエンス概論	1前		1							9
	総合芸術	1集中		1							8
	健康科学	1・2後		2			1	1			3
	スポーツ科学	1・2後		1							1
	スポーツ実技	1・2後		1							1
	体を動かす楽しみ	1・2前		1							1
	現代社会と哲学	1・2後		2							1
	人と宗教	1・2後		2							1
	心理学	1・2後		2							2
	現代社会の諸相	1・2前		2							1
	憲法	1・2前		2							1
	社会と経済	1・2前		2							1
	数理科学	1・2後		2							1
	生命科学	1・2後		2							1
	環境科学入門	1・2前		2			1				1
	地球と宇宙	1・2前		2							1
	数学概論	1・2後		2							3
	物理概論	1・2後		2							3
	化学概論	1・2前		2			1	1			3
	生物概論	1・2前		2							3
	基礎統計学	1後		2							6
	日本語Ⅰ	1前		1							1
	日本語Ⅱ	1後		1							1
	日本語Ⅲ	2前		1							1
	日本語Ⅳ	2後		1							1
	日本事情Ⅰ	1前		2							1
	日本事情Ⅱ	1後		2							1
全 学 共 通 科 目	コミュニティ・プランナー概論及び演習	2前		2							12
	コミュニティ・プランナー実践論	2後			2						12
	コミュニティ・プランナーフィールドワーク演習	3前			2						12
	グローバルインターンシップ	1・2休		2							1
	学外研修	1・2休		2			1				1
全 学 共 通 科 目	産学連携講座Ⅰ	1・2通				1	1				1
	産学連携講座Ⅱ	1・2通				1	1				2

専門基礎科目	食産業学概論	1後	2			1			3
	有機化学	2前	2			1			
	経済経営学基礎	2前	2		1				
	科学基礎実験	2前	1			2			
	食材生産・加工実習Ⅰ	2前	1		1	1			1
	応用情報処理	2前	2						1
	応用統計学	2前	2		1			1	
	キャリアデザインⅡ	2前	1		1				
	インターンシップⅠ	2前	2					1	
	微生物学	2後	2			1			
	環境科学	2後	2					1	
	生化学	2後	2			1			
	専門基礎実験	2後	1			2			
	食材生産・加工実習Ⅱ	2後	1		1	1			1
	キャリア開発Ⅰ	2後	1						1
	食料・農業・農村政策	3前	2			1			
	キャリア開発Ⅱ	3前	1						1
専門科目	インターンシップⅡ	3前		2					1
	キャリア開発Ⅲ	3後	1						1
	フードコミュニケーション	4前	2						1
	食材生産概論	2前	2						1
	食品企業経営論	2後	2						1
	食品マーケティング論	2後	2			1			
	食品化学	2後	2			1			
	農産食品学	2後	2			1			
	食品衛生学	3前	2			1			
	栄養科学	3前	2			1			
	食品の安全管理	3後	2		1				
	品質保証システム演習	3後	1			1			
	食と未来	4後	2						
	食料経済論	3前		2		1			
	食品流通・情報論	3前		2		1			
	食品企業経営戦略論	3前		2		1			
	フードシステム調査演習	3前	1					1	
	食産業政策論	3後	2			1			
	フードサービス産業論	3後	2					1	
	食品マーケティング演習	3後	1			1			1
	食品企業経営戦略演習	3後	1		1				
	食品経済・政策論演習	3後	1		1	1			
	フードサービス産業論演習	4前	1					1	
	フードシステム解析演習	4前	1					1	
	畜産食品学	2後	2			1			1
	水産食品学	2後	2		1	1			
	食品工学	3前	2			1			
	食品衛生学実験	3前	1		1	1			
	食品機能開発学	3後	2		1	1			
	食品貯蔵・流通技術論	3後	2			2			
	発酵食品・醸造学	3後	2			1			
	食品栄養・機能学実験	3後	1			2			
	食品化学実験	3後	1		1	6			1
	ローカルフードシステム論	3前	2					1	
	グローバルフードシステム論	3後	2			1			
	調理科学	3後	2			1			
	企業倫理	4前	2		1	1			
	食感性科学	4前	2			1			1
	ライフステージ栄養学	4前	2		1				
	解剖・生理学	4前	2						1
	食材生産経営学	3後	2						1
	食産業・政策史	4前	2			1			
	食品物理化学	3前	2						1
	分子生物学	3前	2						1
	水産資源学	4前	2			1			
卒業研究	卒業研究サーベイ	3後	2			4	8		1
	卒業研究	4通	6			4	8		1

専門基礎科目	食産業学概論	1後	2			1	0			3
	有機化学	2前	2			1	1			
	経済経営学基礎	2前	2			1	1			1
	科学基礎実験	2前	1			1	1			7
	食材生産・加工実習Ⅰ	2前	1			1	1			4
	応用情報処理	2前	2							2
	応用統計学	2前	2			1		1	0	1
	キャリアデザインⅡ	2前	1			1				2
	インターンシップⅠ	2前	2					1		4
	微生物学	2後	2			2	0			
	環境科学	2後	2							2
	生化学	2後	2			1	0			
	専門基礎実験	2後	1			2	1			11
	食材生産・加工実習Ⅱ	2後	1			2	1			3
	キャリア開発Ⅰ	2後	1			1				3
	食料・農業・農村政策	3前	2					1		
	キャリア開発Ⅱ	3前	1							1
専門科目	インターンシップⅡ	3前		2						1
	キャリア開発Ⅲ	3後	1							1
	フードコミュニケーション	4前	2							1
	食材生産概論	2前	2							3
	食品企業経営論	2後	2			1				1
	食品マーケティング論	2後	2				1			
	食品化学	2後	2				1			1
	農産食品学	2後	2			1	0			
	食品衛生学	3前	2				1			
	栄養科学	3前	2				1			
	食品の安全管理	3後	2			1				
	品質保証システム演習	3後	1				1			
	食と未来	4後	2							
	食料経済論	3前		2		1				
	食品流通・情報論	3前		2			1			
	食品企業経営戦略論	3前		2		1				
	フードシステム調査演習	3前	1					1		
	食産業政策論	3後	2					1		
	フードサービス産業論	3後	2							1
	食品マーケティング演習	3後	1				1			
	食品企業経営戦略演習	3後	1			1				
	食品経済・政策論演習	3後	1			1	1			
	フードサービス産業論演習	4前	1							1
	フードシステム解析演習	4前	1							1
	畜産食品学	2後	2			2	0			0
	水産食品学	2後	2			1	1			
	食品工学	3前	2				0			0
	食品衛生学実験	3前	1			1	1			
	食品機能開発学	3後	2			1	1			
	食品貯蔵・流通技術論	3後	2				1			
	発酵食品・醸造学	3後	2				1			
	食品栄養・機能学実験	3後	1				2			
	食品化学実験	3後	1			3	3			1
	ローカルフードシステム論	3前	2						1	
	グローバルフードシステム論	3後	2				1			
	調理科学	3後	2				1			
	企業倫理	4前	2			1	1			
	食感性科学	4前	2				1		1	0
	ライフステージ栄養学	4前	2			1				
	解剖・生理学	4前	2							1
	食材生産経営学	3後	2							1
	食産業・政策史	4前	2				1			
	食品物理化学	3前	2							1
	分子生物学	3前	2							1
	水産資源学	4前	2			1				
卒業研究	卒業研究サーベイ	3後	2			7	4	1	0	0
	卒業研究	4通	6			7	4	1	0	0

【平成29年度】

科目 区分	授業科目の名称	配 当 年 次	単位数			専任教員等の配置						兼任・兼担
			必修	選択	自由	教 授	准 教授	講 師	助 教	助 手		
基 盤 教 育 科 目	宮城大学の知の体系	1前	2			1						2
	大学での学び入門	1前	1									1
	社会の中で生きる	1前	1									1
	キャリアデザインⅠ	1後	1			0						1
	スタートアップ・セミナー	1前	2				2					3
	アカデミック・セミナー	1後	2				2					3
	地域フィールドワーク	1前	2									10
	情報化社会と技術	1後	2									2
	データサイエンス入門	1前	2									2
	English Reading SkillsⅠ	1前	1									3
	English Self-ExpressionⅠ	1前	1									2
	English Reading SkillsⅡ	1後	1									3
	English Self-ExpressionⅡ	1後	1									3
	English for Academic PurposesⅠ	2前	1									5
	English Self-ExpressionⅢ	2前	1									5
	English for Academic PurposesⅡ	2後		1								3
	Extensive Listening	2後		1								3
	Practical English	2前		1								3
	中国語Ⅰ	1・2前		1								1
	中国語Ⅱ	1・2後		1								1
	韓国語Ⅰ	1・2前		1								1
	韓国語Ⅱ	1・2後		1								1
	ベトナム語Ⅰ	1・2休		1								1
	ベトナム語Ⅱ	1・2休		1								1
	Global StudiesⅠ	1・2前		2								1
	Global StudiesⅡ	1・2後		2								1
	Intercultural Communication	1・2後		2								1
	全学自由ゼミ	1・2休		1								1
	日本の歴史と文化	1・2後		2								1
	世界の歴史と文化	1・2前		2								1
	東北の歴史と文化	1・2前		2								1
	音楽	1・2後		2								1
	美術	1・2前		2								3
	アートサイエンス概論	1前		1								9
	総合芸術	1集中		1								8
	健康科学	1・2後		2		1	0					2
	スポーツ科学	1・2後		1								1
	スポーツ実技	1・2後		1								1
	体を動かす楽しみ	1・2前		1								1
	現代社会と哲学	1・2後		2								1
	人と宗教	1・2後		2								1
	心理学	1・2後		2								1
	現代社会の諸相	1・2前		2								1
	憲法	1・2前		2								1
	社会と経済	1・2前		2								1
	数理科学	1・2後		2								1
	生命科学	1・2後		2								1
	環境科学入門	1・2前		2		1						1
	地球と宇宙	1・2前		2								1
	数学概論	1・2後		2								2
物理概論	1・2後		2								1	
化学概論	1・2前		2	0	1	0					2	
生物概論	1・2前		2	0							2	
基礎統計学	1後		2								2	
日本語Ⅰ	1前		1								1	
日本語Ⅱ	1後		1								1	
日本語Ⅲ	2前		1								1	
日本語Ⅳ	2後		1								1	
日本事情Ⅰ	1前		2								1	
日本事情Ⅱ	1後		2								1	
全 学 共 通 科 目	コミュニティ・プランナー概論及び演習	2前		2							1	
	コミュニティ・プランナー実践論	2後			2						1	
	コミュニティ・プランナーフィールドワーク演習	3前			2						1	
	グローバルインターンシップ 学外研修	1・2休 1・2休		2 2							1 1	
専 門 基 礎 科 目	食産業学概論	1後	2			1	0				3	
	有機化学	2前	2				1				1	
	経済経営学基礎	2前	2			1					1	
	科学基礎実験	2前	1				2				1	
	食材生産・加工実習Ⅰ	2前	1			1	1				1	
	応用情報処理	2前	2								1	
	応用統計学	2前	2			1			1		1	
	キャリアデザインⅡ	2前	1			1					1	
	インターンシップⅠ	2前	2								1	
	微生物学	2後	2				1				1	
	環境科学	2後	2								1	
	生化学	2後	2				1				1	
	専門基礎実験	2後	1				2				1	
	食材生産・加工実習Ⅱ	2後	1			1	1				1	

専門基礎科目	キャリア開発Ⅰ	2後	1								1
	食料・農業・農村政策	3前	2			1					
	キャリア開発Ⅱ	3前	1								1
	インターンシップⅡ	3前		2							1
	キャリア開発Ⅲ	3後	1								1
専門科目	フードコミュニケーション	4前	2								1
	食材生産概論	2前	2								1
	食品企業経営論	2後	2								1
	食品マーケティング論	2後	2			1					
	食品化学	2後	2			1					
	農産食品学	2後	2			1					
	食品衛生学	3前	2			1					
	栄養科学	3前	2			1					
	食品の安全管理	3後	2		1						
	品質保証システム演習	3後	1			1					
	食と未来	4後	2			1					
	食料経済論	3前		2		1					
	食品流通・情報論	3前		2		1					
	食品企業経営戦略論	3前		2		1					
	フードシステム調査演習	3前	1					1			
	食産業政策論	3後	2			1					
	フードサービス産業論	3後	2								1
	食品マーケティング演習	3後	1			1		1			
	食品企業経営戦略演習	3後	1		1						
	食品経済・政策論演習	3後	1		1	1					
	フードサービス産業論演習	4前	1								1
	フードシステム解析演習	4前	1								1
	畜産食品学	2後	2			1					1
	水産食品学	2後	2		1	1					
	食品工学	3前	2			1					
	食品衛生学実験	3前	1		1	1					
	食品機能開発学	3後	2		1	1					
	食品貯蔵・流通技術論	3後	2			2					
	発酵食品・醸造学	3後	2			1					
	食品栄養・機能学実験	3後	1			2					
	食品化学実験	3後	1		1	6					1
	ローカルフードシステム論	3前	2					1			
	グローバルフードシステム論	3後	2			1					
	調理科学	3後	2			1					
	企業倫理	4前	2		1	1					
	食感性科学	4前	2			1		1			
	ライフステージ栄養学	4前	2		1						
	解剖・生理学	4前	2								1
	食材生産経営学	3後	2								1
	食産業・政策史	4前	2			1					
	食品物理化学	3前	2								1
	分子生物学	3前	2								1
	水産資源学	4前	2			1					
卒業研究	卒業研究サーベイ	3後	2			6	6	1	0		0
	卒業研究	4通	6			6	6	1	0		0

- (注) ・ 認可申請書又は設置届出書の様式第2号(その2の1)に準じて作成してください。
- ・ 設置認可時又は届出時の授業科目全て(兼任、兼任教員が担当する科目を含む。)を黒字で記載してください。
- その上で、認可時又は届出時から変更となっている箇所は太字の赤字としてください。
- ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目についても記入してください。
- ・ 1ページ目には認可時又は届出時と平成30年度の表を記入してください。
- ・ 不要な年度(平成28年度開設であれば平成27年度、平成29年度開設であれば平成27年度及び平成28年度、平成30年度開設であれば平成27年度から平成29年度)の表は適宜削除し、詰めてください。
- (2つの表が1ページに表示されるようにしてください。)

(1) ー②授業科目表に関する変更内容

【平成29年度】

- ・カリキュラムセンター教員の異動により、「大学での学び入門」の担当者を変更
- ・全学群で共通科目として授業を実施するため、「社会の中で生きる」の担当者を変更
- ・「キャリアデザインⅠ」については、専門科目のキャリア教育科目を担当する担当者へ変更
(「教授1」から「兼任1」へ)
- ・少人数教育実施のため、「スタートアップ・セミナー」の担当者を「兼任1」から「兼任3」に追加
(「准教授2」)
- ・少人数教育実施のため、「アカデミック・セミナー」の担当者を「兼任1」から「兼任3」に追加
(「准教授2」)
- ・学外での演習を伴うため、「地域フィールドワーク」の担当者を「兼任1」から「兼任10」に追加
- ・時間割編成に伴う担当者変更、また、複数クラス開講のため、「情報化社会と技術」の担当者を「兼任1」から「兼任2」に追加
- ・全学群で共通科目として授業を実施するため担当者を変更、また、複数クラス開講のため、「データサイエンス入門」の担当者を「兼任1」から「兼任2」へ追加
- ・新規教員採用に伴う担当者変更、産休による担当者変更、クラス数の減に伴う担当者の減のため、「English Reading SkillsⅠ」は「兼任5」から「兼任3」へ減
- ・産休による担当者変更、クラス数の減に伴う担当者の減のため、「English Self-ExpressionⅠ」は「兼任5」から「兼任2」へ減
- ・新規教員採用に伴う担当者変更、クラス数の減に伴う担当者の減のため、「English Reading SkillsⅡ」は「兼任5」から「兼任3」へ減
- ・時間割編成に伴う担当者変更、産休による担当者変更、クラス数の減に伴う担当者の減のため、「English Self-ExpressionⅡ」は「兼任5」から「兼任3」へ減
- ・「中国語Ⅰ」は、履修の順序性を考慮し、配当学期を「1・2後」から「1・2前」へ変更、また、時間割編成に伴い、担当者を
- ・時間割編成に伴い、「中国語Ⅱ」は、担当者を変更
- ・履修の順序性を考慮し、「韓国語Ⅱ」は、配当学期を「1・2前」から「1・2後」へ変更
- ・履修の順序性を考慮し、「Global StudiesⅠ」は、配当学期を「1・2後」から「1・2前」へ変更
- ・履修の順序性を考慮し、「Global StudiesⅡ」は、配当学期を「1・2前」から「1・2後」へ変更
- ・「全学自由ゼミ」は、副学群長へ担当者を変更
- ・新規専任教員採用に伴い、「日本の歴史と文化」は、担当者を変更
- ・新規専任教員採用に伴い、「東北の歴史と文化」は、担当者を変更
- ・時間割編成に伴い、「音楽」は、担当者を変更
- ・オムニバス科目への変更に伴い、「美術」は、「兼任1」から「兼任3」へ担当者を追加
- ・複数領域にまたがる芸術等講義科目「アートサイエンス概論」を追加開講(「兼任9」、履修者なしのため本年度は未開講)
- ・芸術等科目の実習科目「総合芸術」を追加開講(「兼任8」)
- ・時間割編成に伴い、「健康科学」は、担当者を「准教授1」から「教授1」へ変更
- ・新規専任教員採用に伴い、「現代社会と哲学」は、担当者を変更
- ・新規専任教員採用に伴い、「人と宗教」は、担当者を変更
- ・新規専任教員採用に伴い、「憲法」は担当者を変更
- ・時間割編成に伴い、「社会と経済」は、担当者を変更
- ・新規専任教員採用に伴い、「数理科学」は担当者を変更
- ・オムニバス科目への変更に伴い、「環境科学入門」は担当者を「教授0」から「教授1」へ追加
- ・「数学概論」は、新規専任教員採用に伴い担当者を変更、また、複数クラス開講のため担当者を「兼任1」から「兼任2」へ追加
- ・時間割編成に伴い、「物理概論」は担当者を変更
- ・複数クラス開講のため、「化学概論」は担当者を「教授0」から「教授1」へ追加
- ・「生物概論」は、時間割編成に伴い担当者を変更、また、複数クラス開講のため担当者を「兼任1」から「兼任2」へ追加
- ・「基礎統計学」は、時間割編成に伴い担当者を変更、また、複数クラス開講のため担当者を「兼任1」から「兼任2」へ追加
- ・留学生対象科目のため、「日本事情Ⅰ」は、国際交流・留学生センターを担当する担当者へ変更
- ・留学生対象科目のため、「日本事情Ⅱ」は、国際交流・留学生センターを担当する担当者へ変更
- ・「食産業学概論」は、昇任に伴い、「准教授1」から「教授1」へ変更
- ・「卒業研究サーベイ」は、昇任に伴う変更、研究室(ゼミ)で研究を行う学生数上限の見直しに伴う担当者の減のため、「兼任1」から「兼任0」、「教授4」から「教授6」、「准教授8」から「准教授6」、「講師0」から「講師1」、「助教1」から「助教0」へ変更
- ・「卒業研究」は、昇任に伴う変更、研究室(ゼミ)で研究を行う学生数上限の見直しに伴う担当者の減のため、「兼任1」から「兼任0」、「教授4」から「教授6」、「准教授8」から「准教授6」、「講師0」から「講師1」、「助教1」から「助教0」へ変更

【平成30年度】

・学群長変更により、「宮城大学の知の体系」の担当者を「吉田俊子」から「原玲子」へ変更 ・少人数教育実施のため、「社会の中で生きる」の担当者を「兼任1」から「兼任5」へ追加 ・少人数教育実施のため、「キャリアデザインⅠ」の担当者を「兼任1」から「兼任2」へ追加 ・全学群で共通科目として授業を実施するため、「スタートアップ・セミナー」の担当者を堀田宗徳、白川愛子、原田鉦一郎、井上達志に変更 ・全学群で共通科目として授業を実施するため、「アカデミック・セミナー」の担当者を堀田宗徳、白川愛子、原田鉦一郎、井上達志に変更 ・学外での演習を伴うため、「地域フィールドワーク」の担当者を「兼任10」から「兼任12」へ追加 ・クラス数の見直しのため、「情報化社会と技術」の担当者を富樫敦、須栗裕樹、秋月治、萩原潤、高橋信人、紺屋直樹に変更 ・クラス数の見直しのため、「データサイエンス入門」の担当者を「兼任2」から「兼任6」へ追加 ・クラス数の見直しのため、「English Reading SkillsⅠ」の担当者を「兼任3」から「兼任6」へ追加 ・クラス数の見直しのため、「English Self-ExpressionⅠ」の担当者を「兼任2」から「兼任4」へ追加 ・クラス数の見直しのため、「English Reading SkillsⅡ」の担当者を「兼任3」から「兼任5」へ追加 ・クラス数の見直しのため、「English Self-ExpressionⅡ」の担当者を「兼任3」から「兼任4」へ追加 ・クラス数の見直しのため、「English Self-ExpressionⅢ」の担当者を「兼任5」から「兼任4」へ減 ・クラス数の見直しのため、「English for Academic PurposesⅡ」の担当者を「兼任3」から「兼任1」へ減 ・クラス数の見直しのため、「Extensive Listening」の担当者を「兼任3」から「兼任1」へ減 ・クラス数の見直しのため、「Practical English」の担当者を「兼任3」から「兼任1」へ減 ・クラス数の見直しのため、「全学自由ゼミ」の担当者を川村保、井上達志、三好俊文へ変更 ・クラス数の見直しのため、「美術」の担当者を「兼任3」から「兼任2」へ減 ・クラス数の見直しのため、「健康科学」の担当者を真覚健、石川伸一、武田和久、風間逸郎、白川愛子へ変更 ・クラス数の見直しのため、「心理学」の担当者を「兼任1」から「兼任2」へ追加 ・全学群で共通科目として授業を実施するため、「現代社会の諸相」の担当者を「石田祐」から「菅原謙」へ追加 ・クラス数の見直しのため、「化学概論」の担当者を「専任（准教授）0」から「専任（准教授）1」へ追加 ・クラス数の見直しのため、「生物概論」の担当者を「兼任2」から「兼任3」へ追加 ・クラス数の見直しのため、「基礎統計学」の担当者を萩原潤、三浦幸平、高橋信人、川島滋和、須田義人、原田鉦一郎へ変更 ・学外での演習を伴うため、「コミュニティ・プランナー概論及び演習」の担当者を風見正三、郷古雅春、平岡善浩、桂晶子、河西敏幸、高橋信人、大熊恵子、佐々木秀之、千葉克己、石田祐、安齋由貴子、中沢峻へ変更 ・学外での演習を伴うため、「コミュニティ・プランナー実践論」の担当者を風見正三、郷古雅春、平岡善浩、桂晶子、河西敏幸、高橋信人、大熊恵子、佐々木秀之、千葉克己、石田祐、安齋由貴子、中沢峻へ変更 ・学外での演習を伴うため、「コミュニティ・プランナーフィールドワーク演習」の担当者を風見正三、郷古雅春、平岡善浩、桂晶子、河西敏幸、高橋信人、大熊恵子、佐々木秀之、千葉克己、石田祐、安齋由貴子、中沢峻へ変更 ・クラス数の見直しのため、「学外研修」の担当者に川村保を追加 ・学生に有益な産学連携科目である、「産学連携講座Ⅰ」を追加開講（川村保、兼任1） ・学生に有益な産学連携科目である、「産学連携講座Ⅱ」を追加開講（川村保、兼任2） ・少人数教育実施のため、「経済経営学基礎」の担当者を「兼任0」から「兼任1」へ追加 ・クラス数の見直しのため、「科学基礎実験」の担当者を菊地郁、須田義人、大竹秀男、斎藤秀幸、毛利哲、原田鉦一郎、笠原紳、伊吹竜太、柳澤満則に変更 ・クラス数の見直しのため、「食材生産・加工実習Ⅰ」の担当者を「兼任2」から「兼任4」へ追加 ・クラス数の見直しのため、「応用情報処理」の担当者を「兼任1」から「兼任2」へ追加 ・全学群で共通科目として授業を実施するため、「応用統計学」の担当者を木村和彦、川村保、谷口葉子に変更 ・キャリア教育担当が実施するため、「キャリアデザインⅡ」の担当者を須田義人、川村保、須藤祐子へ変更 ・キャリア教育担当が実施するため、「インターンシップⅠ」の担当者を須田義人、紺屋直樹、谷口葉子、堀田宗徳、菅原香 ・クラス数の見直しのため、「微生物学」の担当者を「専任（准教授）1」から「専任（教授）2」へ追加 ・クラス数の見直しのため、「環境科学」の担当者を「兼任1」から「兼任2」へ追加 ・昇格のため、「生化学」の担当者を「専任（准教授）1」から「専任（教授）1」へ変更 ・クラス数の見直しのため、「専門基礎実験」の担当者を木村和彦、須田義人、小林仁、森本素子、笠原紳、岩井孝尚、日渡祐二、菊地郁、毛利哲、斎藤秀幸、伊吹竜太、柳澤満則、金内誠、島津朋之へ変更 ・クラス数の見直しのため、「食材生産・加工実習Ⅱ」の担当者を毛利哲、井上達志、大竹秀男、斎藤秀幸、石田光晴、西川正純へ変更 ・キャリア教育担当が実施するため、「キャリア開発Ⅰ」の担当者を須田義人、堀田宗徳、川村保、須藤祐子へ変更 ・少人数教育実施のため、「食材生産概論」の担当者を「兼任1」から「兼任3」へ追加 ・少人数教育実施のため、「食品企業経営論」の担当者を「専任（教授）0」から「専任（教授）1」へ追加 ・少人数教育実施のため、「食品化学」の担当者を「兼任0」から「兼任1」へ追加 ・昇格のため、「農産食品学」の担当者を「専任（准教授）1」から「専任（教授）1」へ変更 ・少人数教育実施のため、「畜産食品学」の担当者を石川伸一、石田光晴へ変更 ・君塚准教授の退職に伴い「食品工学」の担当者は後任が未定 ・君塚准教授の退職に伴い「食品貯蔵・流通技術論」の担当者は後任が未定 ・職位変更及び君塚准教授の退職に伴い、「食品化学実験」の担当者を金内誠、西川正純、石川伸一、菰田俊一、白川愛子、毛利哲、島津朋之へ変更 ・職位変更及び君塚准教授の退職に伴い、「卒業研究サーベイ」の担当者を川村保、西川正純、三石誠司、笠原紳、石川伸一、金内誠、菰田俊一、白川愛子、都世蘭、毛利哲、森田明、谷口葉子へ変更 ・職位変更及び君塚准教授の退職に伴い、「卒業研究」の担当者を川村保、西川正純、三石誠司、笠原紳、石川伸一、金内誠、菰田俊一、白川愛子、都世蘭、毛利哲、森田明、谷口葉子へ変更			
---	--	--	--

- (注) ・ 変更内容（配当年次の変更、専任教員等の配置の変更、授業科目名の変更、新規科目の追加など）を箇条書きで記入してください。
 変更がない年度は「特になし。」と記入してください。
 ・ 変更内容には、授業科目の未開講や廃止については記入しないでください。
 ・ 不要な年度（平成28年度開設であれば平成27年度、平成29年度開設であれば平成27年度及び平成28年度、平成30年度開設であれば平成27年度から平成29年度）の表は適宜削除してください。

(2) 授業科目数

設置時の計画				変更状況				備考
必修	選択	自由	計（A）	必修	選択	自由	計	
47 科目	78 科目	2 科目	127 科目	49 科目 [2]	78 科目 []	4 科目 [2]	131 科目 [4]	

- (注) ・ 未開講科目も含めた教育課程上の授業科目数を記入するとともに、[] 内に、設置時の計画からの増減を記入してください。（記入例：1科目減の場合：△1）

(3) 未開講科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由，代替措置の有無
1	該当なし					

- (注) ・ 配当年次に達しているにも関わらず，何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお，理由については可能な限り具体的に記入してください。
- ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目については，記入しないでください。
 - ・ 教職大学院の場合は，「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。

(4) 廃止科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由，代替措置の有無
1	該当なし					

- (注) ・ 設置時の計画にあり，何らかの理由で廃止（教育課程から削除）した授業科目について記入してください。なお，理由については可能な限り具体的に記入してください。
- ・ 教職大学院の場合は，「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

該当なし

- (注) ・ 授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。

(6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{\text{未開講科目（3）と廃止科目（4）の計}}{\text{設置時の計画の授業科目数の計（A）}} = \frac{0}{127} = \boxed{}\%$$

- (注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て，小数点以下第2位まで表示されます。
- ・ 「未開講科目と廃止科目の計」が，「(3) 未開講科目」と「(4) 廃止科目」の合計数となるように留意してください。

3 施設・設備の整備状況、経費

区 分		内 容				備考								
(1) 校 地 等	区 分	専 用	共 用	共用する他の 学校等の専用	計									
	校 舎 敷 地	66,769 m ²	-	-	66,769 m ²									
	運動場用地	26,661 m ²	-	-	26,661 m ²									
	小 計	93,430 m ²	-	-	93,430 m ²									
	そ の 他	598,964 m ²	-	-	598,964 m ²									
	合 計	692,394 m ²	-	-	692,394 m ²									
(2) 校 舎		専 用	共 用	共用する他の 学校等の専用	計									
		60,137 m ² (60,137m ²)	- (-)	- (-)	60,137 m ² (60,137m ²)									
(3) 教 室 等		講 義 室	演 習 室	実験実習室	情報処理学習施設	語学学習施設	施設改修のため(29) ラーニング・コモンズ新設に伴う施設利用見直しのため(30)							
		25 28 27 室	35 36 室	31 33 32 室	6 室 (補助職員 人)	2 室 (補助職員 人)								
(4) 専任教員研究室		新設学部等の名称			室 数		施設利用方法の見直しのため(29) (30)							
		食産業学群 食資源開発学類			29 27 室									
		食産業学群 フードマネジメント学類			29 28 27 室									
(5) 図 書 ・ 設 備	新設学部等の 名称	図 書 〔うち外国書〕 冊	学術雑誌 〔うち外国書〕 種	電子ジャーナル 〔うち外国書〕 点	視聴覚資料 点	機械・器具 点	標 本 点	蔵書見直しのため(29) (30) 電子ジャーナルについては、H29学術基盤実態調査に基づき、タイトル数の数え方を変更したもの。電子ジャーナルの契約数等は前年から変更無し(30)						
									食産業学群	71,572 [7,268] 77,943 [9,537] (69,151 [7,136]) (68,572 [7,118]) (69,526 [7,017])	2,505 [280] 4,447 [552] (2,500 [257]) (2,489 [268]) (2,967 [352])	(6,538 [5,087]) 16,172 [13,595] 18,000 [15,700] (6,538 [5,087]) (16,172 [13,595]) (18,000 [15,700])	2,332 2,478 (2,253) (2,212) (2,118)	- - (-) (-) (-)
									計	71,572 [7,268] 77,943 [9,537] (69,151 [7,136]) (68,572 [7,118]) (69,526 [7,017])	2,505 [280] 4,447 [552] (2,500 [257]) (2,489 [268]) (2,967 [352])	(6,538 [5,087]) 16,172 [13,595] 18,000 [15,700] (6,538 [5,087]) (16,172 [13,595]) (18,000 [15,700])	2,332 2,478 (2,253) (2,212) (2,118)	- - (-) (-) (-)
	(6) 図 書 館		面 積		閱 覧 座 席 数		収 納 可 能 冊 数		大学全体 レイアウト見直しのため(29)					
		3,136m ²		304 300		274,889								
(7) 体 育 館		面 積		体育館以外のスポーツ施設の概要				大学全体						
		4,897m ²		テニスコート		メモリアルホール								
				トレーニング室										
(8) 経費の見積り及び維持方法の概要	経費の見積り	区 分	開設年度	完成年度	区 分	開設年度	開設年度	完成年度	教員1人当たり研究費等は教員数増加に伴う研究費配分の見直しのため(29) 設備購入費は平成29年度予算編成に伴うもの(29)					
		教員 1 人 当 り 研 究 費 等	231 247千円	247千円	図書購入費	66,728千円	64,426 66,728千円	66,728千円						
		共 同 研 究 費 等	51,000千円	51,000千円	設備購入費	51,776千円	41,639 51,776千円	51,776千円						
	学生1人当り 納付金	第 1 年次	第 2 年次	第 3 年次	第 4 年次	第 5 年次	第 6 年次							
		県内 818千円 県外 1,100千円	535千円	535千円	535千円	-	-							
	学生納付金以外の維持方法の概要		大学の維持運営に当たって、学生納付金で不足する経費については、宮城県の運営費交付金等を充当する。											

- (注) ・ 設置時の計画を、申請書の様式第 2 号（その 1 の 1）に準じて作成してください。（複数のキャンパスに分かれている場合、複数の様式に分ける必要はありません。なお、「（1）校地等」及び「（2）校舎」は大学全体の数字を、その他の項目は A C 対象学部等の数値を記入してください。）
- ・ 運動場用地が校舎敷地と別地にある場合は、その旨（所要時間・距離等）を「備考」に記入してください。
 - ・ 「(5)図書・設備」については、上段に完成年度の予定数値を、下段には平成 3 0 年 5 月 1 日現在の数値を記入してください。
 - ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更のあったものについては、変更部分を赤字で見え消し修正するとともに、その理由及び報告年度「(30)」を「備考」に赤字で記入してください。
 - ・ なお、昨年度の報告において赤字で見え消した部分については、見え消しのまま黒字にしてください。
 - ・ 校舎等建物の計画の変更（校舎又は体育館の総面積の減少、建築計画の遅延）がある場合には、「建築等設置計画変更書」を併せて提出してください。
 - ・ 国立大学については「(8)経費の見積り及び維持方法の概要」は記載不要です。

4 AC対象学部等を含む大学等の状況

大 学 の 名 称		宮城大学							備 考	
既設学部等の名称	修業 年限	入 定 学 員	編入学 定 学 員	収 容 定 員	学位又 は称号	平均入学 定員 超過率	開 設 年 度	所 在 地		
事業構想学部	年	人	年次 人	人		倍	平成9年度	宮城県黒川郡大和町 学苑 1 番地 1	平成29年度より 学生募集停止	
事業計画学科	4	100	-	400	学士 (事業 計画 学)	-	平成9年度	同上	平成29年度より 学生募集停止	
デザイン情報学科	4	100	-	400	学士 (デザ イン 情報 学)	-	平成9年度	同上	平成29年度より 学生募集停止	
食産業学部							平成17年度	宮城県仙台市太白区 旗立 2 丁目 2 番 1 号	平成29年度より 学生募集停止	
ファームビジネス学科	4	42	-	168	学士 (食産 業学)	-	平成17年度	同上	平成29年度より 学生募集停止	
フードビジネス学科	4	52	-	208	学士 (食産 業学)	-	平成17年度	同上	平成29年度より 学生募集停止	
環境システム学科	4	31	-	124	学士 (食産 業学)	-	平成17年度	同上	平成29年度より 学生募集停止	
看護学群							平成9年度	宮城県黒川郡大和町 学苑 1 番地 1	平成29年度より 看護学部から名称変更 ※編入はH29, H30募集のみ	
看護学類	4	95	5	380	学士 (看護 学)	1. 04	平成9年度	同上	平成29年度より 看護学科から名称変更 ※編入はH29, H30募集のみ	
事業構想学群							平成29年度	宮城県黒川郡大和町 学苑 1 番地 1		
事業プランニング学類	4	60	-	240	学士 (事業 プラン ニング 学)	1. 04	平成29年度	同上	入学時は、一部の選抜区分を除 き、事業構想学群としての学群一 括入試のため、学群全体を各学類 で按分して記載しており、2年次 進級時に学類を決定して収容す る。	
地域創生学類	4	60	-	240	学士 (地域 創生 学)	1. 04	平成29年度	同上		
価値創造デザイン学類	4	80	-	320	学士 (価値 創造 デザイ ン学)	1. 06	平成29年度	同上		
食産業学群							平成29年度	宮城県仙台市太白区 旗立 2 丁目 2 番 1 号		
食資源開発学類	4	62	-	248	学士 (食産 業学)	1. 02	平成29年度	同上	入学時は、一部の選抜区分を除 き、食産業学群としての学群一 括入試のため、学群全体を各学類 で按分して記載しており、2年次 進級時に学類を決定して収容す る。	
フードマネジメント学類	4	63	-	252	学士 (食産 業学)	1. 03	平成29年度	同上		

大 学 の 名 称		宮城大学大学院							備 考	
既設学部等の名称	修業 年限	入 学 定 員	編入学 定 員	収 容 定 員	学位又は 称号	平均入学 定員 超過率	開 設 年 度	所 在 地		
看護学研究科 看護学専攻	年	人	年次	人		倍		宮城県黒川郡大和町 学苑1番地1		
博士課程前期2年課程	2	10	-	20	修士 (看護学)	0.98	平成13年度	同上		
博士課程後期3年課程	3	3	-	9	博士 (看護学)	1.00	平成22年度	同上		
事業構想学研究科 事業構想学専攻								宮城県黒川郡大和町 学苑1番地1		
博士課程前期2年課程	2	20	-	40	修士 (事業構想学)	0.64	平成13年度	同上		
博士課程後期3年課程	3	3	-	9	博士 (事業構想学)	0.75	平成20年度	同上		
食産業学研究科 食産業学専攻								宮城県仙台市太白区 旗立2丁目2番1号		
博士課程前期2年課程	2	13	-	26	修士 (食産業学)	0.60	平成21年度	同上		
博士課程後期3年課程	3	3	-	9	博士 (食産業学)	0.42	平成25年度	同上		

- (注) ・本調査の対象となっている大学等の設置者(学校法人等)が設置している全ての大学(学部、学科)、大学院(専攻)及び短期大学(学科)(A C対象学部等含む)について、それぞれの学校種ごとに、平成30年5月1日現在の上記項目の情報を記入してください。
- ・学部の学科または研究科の専攻等、「入学定員を定めている組織」ごとに記入してください。
※「入学定員を定めている組織ごと」には、課程認定等によりコース・専攻に入学定員を定めている場合を含めます。履修上の区分としてコース・専攻を設けている場合は含めません。
 - ※なお、課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は、法令上規定されている組織上の最小単位(大学であれば「学科」、短期大学であれば「専攻課程」)でも記載してください。
 - ・専攻科に係るものについては、記入する必要はありません。
 - ・A C対象学部等については、必ず記入するとともに、下線を引いてください。
 - ・「平均入学定員超過率」には、標準修業年限に相当する期間における入学定員に対する入学者の割合の平均の小数点以下第2位まで(小数点以下第3位を切り捨て)を記入してください。
 - ・学生募集を停止している学部等がある場合、入学定員・収容定員・平均入学定員超過率は「-」とし、「備考」に「平成〇〇年より学生募集停止」と記入してください。

5 教員組織の状況

＜食産業学群 フードマネジメント学類＞

(1) ー① 担当教員表

【認可時又は届出時】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞
		担当授業科目名
専	教授	石田 光晴 (63) ＜平成29年4月＞ 畜産食品学 科学基礎実験 食材生産・加工実習Ⅰ 食材生産・加工実習Ⅱ
		石田 光晴 (65) ＜平成31年4月＞ 卒業研究サーベイ 卒業研究 畜産食品学 食品化学実験 科学基礎実験 食材生産・加工実習Ⅰ 食材生産・加工実習Ⅱ
兼任	講師	石田 光晴 (65) ＜平成31年4月＞ 卒業研究サーベイ 卒業研究 畜産食品学 食品化学実験 科学基礎実験 食材生産・加工実習Ⅰ 食材生産・加工実習Ⅱ
		石田 光晴 (65) ＜平成31年4月＞ 卒業研究サーベイ 卒業研究 畜産食品学 食品化学実験 科学基礎実験 食材生産・加工実習Ⅰ 食材生産・加工実習Ⅱ
専	教授	川村 保 (59) ＜平成29年4月＞ 卒業研究サーベイ 卒業研究 キャリアデザインⅡ 食料経済論 経済経営学基礎 応用統計学 食品経済・政策論演習
		川村 保 (59) ＜平成29年4月＞ 卒業研究サーベイ 卒業研究 キャリアデザインⅡ 食料経済論 経済経営学基礎 応用統計学 食品経済・政策論演習
専	教授	西川 正純 (57) ＜平成29年4月＞ 卒業研究サーベイ 卒業研究 宮城大学の知の体系 食品の安全管理 水産食品学 ライフステージ栄養学 食品機能開発学 食材生産・加工実習Ⅰ 食品化学実験 食と未来 食材生産・加工実習Ⅱ
		西川 正純 (57) ＜平成29年4月＞ 卒業研究サーベイ 卒業研究 宮城大学の知の体系 食品の安全管理 水産食品学 ライフステージ栄養学 食品機能開発学 食材生産・加工実習Ⅰ 食品化学実験 食と未来 食材生産・加工実習Ⅱ
専	教授	三石 誠司 (56) ＜平成29年4月＞ 卒業研究サーベイ 卒業研究 食品企業経営戦略論 企業倫理 食品企業経営戦略演習
		三石 誠司 (56) ＜平成29年4月＞ 卒業研究サーベイ 卒業研究 食品企業経営戦略論 企業倫理 食品企業経営戦略演習
専	教授	笠原 紳 (52) ＜平成29年4月＞ 卒業研究サーベイ 卒業研究 食品衛生学実験 水産資源学
		笠原 紳 (52) ＜平成29年4月＞ 卒業研究サーベイ 卒業研究 食品衛生学実験 水産資源学
専	准教授	石川 伸一 (43) ＜平成29年4月＞ 卒業研究サーベイ 卒業研究 農産食品学 畜産食品学 食品機能開発学 調理科学 食品化学実験 食品栄養・機能学実験
		石川 伸一 (43) ＜平成29年4月＞ 卒業研究サーベイ 卒業研究 農産食品学 畜産食品学 食品機能開発学 調理科学 食品化学実験 食品栄養・機能学実験

【平成29年度】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞
		担当授業科目名
専	教授	石田 光晴 (63) ＜平成29年4月＞ 畜産食品学 科学基礎実験 食材生産・加工実習Ⅰ 食材生産・加工実習Ⅱ
		石田 光晴 (65) ＜平成31年4月＞ 卒業研究サーベイ 卒業研究 畜産食品学 食品化学実験 科学基礎実験 食材生産・加工実習Ⅰ 食材生産・加工実習Ⅱ
兼任	講師	石田 光晴 (65) ＜平成31年4月＞ 卒業研究サーベイ 卒業研究 畜産食品学 食品化学実験 科学基礎実験 食材生産・加工実習Ⅰ 食材生産・加工実習Ⅱ
		石田 光晴 (65) ＜平成31年4月＞ 卒業研究サーベイ 卒業研究 畜産食品学 食品化学実験 科学基礎実験 食材生産・加工実習Ⅰ 食材生産・加工実習Ⅱ
専	教授	川村 保 (59) ＜平成29年4月＞ 卒業研究サーベイ 卒業研究 キャリアデザインⅡ 食料経済論 経済経営学基礎 応用統計学 食品経済・政策論演習
		川村 保 (59) ＜平成29年4月＞ 卒業研究サーベイ 卒業研究 キャリアデザインⅡ 食料経済論 経済経営学基礎 応用統計学 食品経済・政策論演習
兼任	講師	須藤 祐子 (42) ＜平成29年4月＞ キャリアデザインⅠ
		須藤 祐子 (42) ＜平成29年4月＞ キャリアデザインⅠ
専	教授	西川 正純 (57) ＜平成29年4月＞ 卒業研究サーベイ 卒業研究 宮城大学の知の体系 食品の安全管理 水産食品学 ライフステージ栄養学 食品機能開発学 食材生産・加工実習Ⅰ 食品化学実験 食と未来 食材生産・加工実習Ⅱ
		西川 正純 (57) ＜平成29年4月＞ 卒業研究サーベイ 卒業研究 宮城大学の知の体系 食品の安全管理 水産食品学 ライフステージ栄養学 食品機能開発学 食材生産・加工実習Ⅰ 食品化学実験 食と未来 食材生産・加工実習Ⅱ
専	教授	三石 誠司 (56) ＜平成29年4月＞ 卒業研究サーベイ 卒業研究 食品企業経営戦略論 企業倫理 食品企業経営戦略演習
		三石 誠司 (56) ＜平成29年4月＞ 卒業研究サーベイ 卒業研究 食品企業経営戦略論 企業倫理 食品企業経営戦略演習
専	教授	笠原 紳 (52) ＜平成29年4月＞ 卒業研究サーベイ 卒業研究 食品衛生学実験 水産資源学
		笠原 紳 (52) ＜平成29年4月＞ 卒業研究サーベイ 卒業研究 食品衛生学実験 水産資源学
専	教授	石川 伸一 (43) ＜平成29年4月＞ 健康科学 卒業研究サーベイ 卒業研究 農産食品学 畜産食品学 食品機能開発学 調理科学 食品化学実験 食品栄養・機能学実験
		石川 伸一 (43) ＜平成29年4月＞ 健康科学 卒業研究サーベイ 卒業研究 農産食品学 畜産食品学 食品機能開発学 調理科学 食品化学実験 食品栄養・機能学実験

【平成30年度】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞
		担当授業科目名
専	教授	石田 光晴 (64) ＜平成29年4月＞ 畜産食品学 →専 笠原紳に記載 食材生産・加工実習Ⅰ 食材生産・加工実習Ⅱ
		石田 光晴 (65) ＜平成31年4月＞ →専 笠原紳に記載 →専 笠原紳に記載 畜産食品学 →専 笠原紳に記載 →専 笠原紳に記載 食材生産・加工実習Ⅰ 食材生産・加工実習Ⅱ
兼任	講師	石田 光晴 (65) ＜平成31年4月＞ →専 笠原紳に記載 →専 笠原紳に記載 畜産食品学 →専 笠原紳に記載 →専 笠原紳に記載 食材生産・加工実習Ⅰ 食材生産・加工実習Ⅱ
		石田 光晴 (65) ＜平成31年4月＞ →専 笠原紳に記載 →専 笠原紳に記載 畜産食品学 →専 笠原紳に記載 →専 笠原紳に記載 食材生産・加工実習Ⅰ 食材生産・加工実習Ⅱ
専	教授	川村 保 (60) ＜平成29年4月＞ 卒業研究サーベイ 卒業研究 キャリア開発Ⅰ キャリアデザインⅡ 食料経済論 経済経営学基礎 応用統計学 食品経済・政策論演習 金学自由ゼミ 学外研修 産学連携講座Ⅰ 産学連携講座Ⅱ
		川村 保 (60) ＜平成29年4月＞ 卒業研究サーベイ 卒業研究 キャリア開発Ⅰ キャリアデザインⅡ 食料経済論 経済経営学基礎 応用統計学 食品経済・政策論演習 金学自由ゼミ 学外研修 産学連携講座Ⅰ 産学連携講座Ⅱ
専	教授	西川 正純 (58) ＜平成29年4月＞ 卒業研究サーベイ 卒業研究 宮城大学の知の体系 食品の安全管理 水産食品学 ライフステージ栄養学 食品機能開発学 →専 石田光晴に記載 食品化学実験 食と未来 食材生産・加工実習Ⅱ
		西川 正純 (58) ＜平成29年4月＞ 卒業研究サーベイ 卒業研究 宮城大学の知の体系 食品の安全管理 水産食品学 ライフステージ栄養学 食品機能開発学 →専 石田光晴に記載 食品化学実験 食と未来 食材生産・加工実習Ⅱ
専	教授	三石 誠司 (57) ＜平成29年4月＞ 卒業研究サーベイ 卒業研究 食品企業経営戦略論 食品企業経営戦略論 企業倫理 食品企業経営戦略演習
		三石 誠司 (57) ＜平成29年4月＞ 卒業研究サーベイ 卒業研究 食品企業経営戦略論 食品企業経営戦略論 企業倫理 食品企業経営戦略演習
専	教授	笠原 紳 (53) ＜平成29年4月＞ 化学概論 環境科学入門 科学基礎実験 微生物学 専門基礎実験 卒業研究サーベイ 卒業研究 食品衛生学実験 水産資源学
		笠原 紳 (53) ＜平成29年4月＞ 化学概論 環境科学入門 科学基礎実験 微生物学 専門基礎実験 卒業研究サーベイ 卒業研究 食品衛生学実験 水産資源学
専	教授	石川 伸一 (44) ＜平成29年4月＞ 健康科学 卒業研究サーベイ 卒業研究 農産食品学 畜産食品学 食品機能開発学 調理科学 食品化学実験 食品栄養・機能学実験
		石川 伸一 (44) ＜平成29年4月＞ 健康科学 卒業研究サーベイ 卒業研究 農産食品学 畜産食品学 食品機能開発学 調理科学 食品化学実験 食品栄養・機能学実験

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞
		担当授業科目名
専	准教授	金内 誠 (45) ＜平成29年4月＞ 卒業研究サーベイ 卒業研究 食産業学概論 発酵食品・醸造学 微生物学 生化学 食品化学実験 専門基礎実験
		君塚 道史 (41) ＜平成29年4月＞ 卒業研究サーベイ 卒業研究 食品工学 食品貯蔵・流通技術論 食品化学実験 科学基礎実験 食材生産・加工実習Ⅰ 食材生産・加工実習Ⅱ
専	准教授	菰田 俊一 (47) ＜平成29年4月＞ 卒業研究サーベイ 卒業研究 化学概論 食品衛生学 有機化学 食品衛生学実験 食品化学実験 品質保証システム演習
		白川 愛子 (54) ＜平成29年4月＞ 卒業研究サーベイ 卒業研究 栄養科学 食感性科学 食品化学実験 食品栄養・機能学実験 健康科学
専	准教授	都 世蘭 (59) ＜平成29年4月＞ 卒業研究サーベイ 卒業研究 食品マーケティング論 食品流通・情報論 食品マーケティング演習
		毛利 哲 (52) ＜平成29年4月＞ 卒業研究サーベイ 卒業研究 食品貯蔵・流通技術論 水産食品学 食品化学実験 科学基礎実験 専門基礎実験 食品化学
専	准教授	森田 明 (52) ＜平成29年4月＞ 卒業研究サーベイ 卒業研究 食産業政策論 食料・農業・農村政策 食産業・政策史 企業倫理 食品経済・政策論演習 グローバルフードシステム論
		谷口 葉子 (43) ＜平成29年4月＞ 卒業研究サーベイ 卒業研究 ローカルフードシステム論 食感性科学 応用統計学 フードシステム調査演習 食品マーケティング演習

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞
		担当授業科目名
専	教授	金内 誠 (45) ＜平成29年4月＞ 卒業研究サーベイ 卒業研究 食産業学概論 発酵食品・醸造学 微生物学 生化学 食品化学実験 専門基礎実験
		君塚 道史 (41) ＜平成29年4月＞ 卒業研究サーベイ 卒業研究 食品工学 食品貯蔵・流通技術論 食品化学実験 科学基礎実験 食材生産・加工実習Ⅰ 食材生産・加工実習Ⅱ
専	准教授	菰田 俊一 (47) ＜平成29年4月＞ 卒業研究サーベイ スタートアップ・セミナー アカデミック・セミナー 卒業研究サーベイ 卒業研究 化学概論 食品衛生学 有機化学 食品衛生学実験 食品化学実験 品質保証システム演習
		白川 愛子 (54) ＜平成29年4月＞ 卒業研究サーベイ 卒業研究 栄養科学 食感性科学 食品化学実験 食品栄養・機能学実験 健康科学
専	教授	石川 伸一 (43) ＜平成29年4月＞ 健康科学
		都 世蘭 (59) ＜平成29年4月＞ 卒業研究サーベイ 卒業研究 食品マーケティング論 食品流通・情報論 食品マーケティング演習
専	准教授	毛利 哲 (52) ＜平成29年4月＞ 卒業研究サーベイ スタートアップ・セミナー アカデミック・セミナー 卒業研究サーベイ 卒業研究 食品貯蔵・流通技術論 水産食品学 食品化学実験 科学基礎実験 専門基礎実験 食品化学
		森田 明 (52) ＜平成29年4月＞ 卒業研究サーベイ 卒業研究 食産業政策論 食料・農業・農村政策 食産業・政策史 企業倫理 食品経済・政策論演習 グローバルフードシステム論
専	講師	谷口 葉子 (43) ＜平成29年4月＞ 卒業研究サーベイ 卒業研究 ローカルフードシステム論 食感性科学 応用統計学 フードシステム調査演習 食品マーケティング演習

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞
		担当授業科目名
専	教授	金内 誠 (46) ＜平成29年4月＞ 卒業研究サーベイ 卒業研究 食産業学概論 発酵食品・醸造学 微生物学 生化学 食品化学実験 専門基礎実験
		→クラス数の見直し →クラス数の見直し 後任未定 後任未定 後任未定 →クラス数の見直し →クラス数の見直し →クラス数の見直し
専	准教授	菰田 俊一 (48) ＜平成29年4月＞ →学群共通科目による担当変更 →学群共通科目による担当変更 卒業研究サーベイ 卒業研究 化学概論 食品衛生学 有機化学 食品衛生学実験 食品化学実験 品質保証システム演習
		白川 愛子 (55) ＜平成29年4月＞ スタートアップ・セミナー アカデミック・セミナー 卒業研究サーベイ 卒業研究 栄養科学 食感性科学 食品化学実験 食品栄養・機能学実験 健康科学
専	准教授	都 世蘭 (60) ＜平成29年4月＞ 卒業研究サーベイ 卒業研究 食品マーケティング論 食品流通・情報論 食品マーケティング演習
		毛利 哲 (53) ＜平成29年4月＞ →学群共通科目による担当変更 →学群共通科目による担当変更 卒業研究サーベイ 卒業研究 食品貯蔵・流通技術論 水産食品学 食品化学実験 科学基礎実験 専門基礎実験 食品化学 食材生産・加工実習Ⅰ 食材生産・加工実習Ⅱ
専	教授	森田 明 (53) ＜平成29年4月＞ 卒業研究サーベイ 卒業研究 食産業政策論 食料・農業・農村政策 食産業・政策史 企業倫理 食品経済・政策論演習 グローバルフードシステム論
		谷口 葉子 (44) ＜平成29年4月＞ インターンシップⅠ インターンシップⅡ 卒業研究サーベイ 卒業研究 ローカルフードシステム論 食感性科学 応用統計学 フードシステム調査演習 食品マーケティング演習

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞
		担当授業科目名
兼任	教授	吉田 俊子 (53) ＜平成29年4月＞ 宮城大学の知の体系
兼任	教授	風見 正三 (57) ＜平成29年4月＞ 宮城大学の知の体系 地域フィールドワーク コミュニティ・プランナー概論及 び演習 コミュニティ・プランナー実践論 コミュニティ・プランナーフィー ルドワーク演習
兼任	教授	木村 和彦 (55) ＜平成29年4月＞ 大学での学び入門 スタートアップ・セミナー アカデミック・セミナー 全学自由ゼミ
兼任	教授	徳永 幸之 (57) ＜平成29年4月＞ 社会の中で生きる
兼任	教授	茅原 拓朗 (48) ＜平成29年4月＞ 情報化社会と技術 データサイエンス入門
兼任	教授	MATTHEW WILSON (44) ＜平成29年4月＞ English Reading Skills I English Reading Skills II English for Academic Purposes I English Self-Expression I English Self-Expression II English Self-Expression III English for Academic Purposes II Extensive Listening Practical English
兼任	教授	TIMOTHY PHELAN (59) ＜平成29年4月＞ Global Studies I Global Studies II Intercultural Communication グローバルインターナショナル 学外研修
兼任	教授	長澤 治夫 (64) ＜平成29年4月＞ 健康科学
兼任	講師	長澤 治夫 (65) ＜平成30年4月＞ 解剖・生理学 健康科学
兼任	教授	真覚 健 (58) ＜平成29年4月＞ 健康科学
兼任	教授	山田 嘉明 (61) ＜平成29年4月＞ 心理学

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞
		担当授業科目名
兼任	教授	吉田 俊子 (53) ＜平成29年4月＞ 宮城大学の知の体系
兼任	教授	風見 正三 (57) ＜平成29年4月＞ 宮城大学の知の体系 地域フィールドワーク コミュニティ・プランナー概論及 び演習 コミュニティ・プランナー実践論 コミュニティ・プランナーフィー ルドワーク演習
兼任	教授	藤苗 耕司 (52) ＜平成29年4月＞ 大学での学び入門
兼任	教授	中村 茂雄 (54) ＜平成29年4月＞ スタートアップ・セミナー アカデミック・セミナー
兼任	教授	井上 達志 (56) ＜平成29年4月＞ 全学自由ゼミ
兼任	教授	藤澤 由和 (48) ＜平成29年4月＞ 社会の中で生きる
兼任	准教授	高橋 信人 (40) ＜平成29年4月＞ 情報化社会と技術
兼任	准教授	萩原 潤 (45) ＜平成29年4月＞ データサイエンス入門
兼任	准教授	川井 一枝 (58) ＜平成29年4月＞ English Reading Skills I English Reading Skills II
兼任	教授	MATTHEW WILSON (44) ＜平成29年4月＞ English for Academic Purposes I English Self-Expression I English Self-Expression II English Self-Expression III English for Academic Purposes II Extensive Listening Practical English
兼任	教授	TIMOTHY PHELAN (59) ＜平成29年4月＞ 日本事情 I 日本事情 II Global Studies I Global Studies II Intercultural Communication グローバルインターナショナル 学外研修
兼任	教授	長澤 治夫 (64) ＜平成29年4月＞ 健康科学
兼任	講師	長澤 治夫 (65) ＜平成30年4月＞ 解剖・生理学 健康科学
兼任	教授	真覚 健 (58) ＜平成29年4月＞ 健康科学
兼任	教授	山田 嘉明 (61) ＜平成29年4月＞ 心理学

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞
		担当授業科目名
兼任	教授	原 鈴子 (62) ＜平成30年4月＞ 宮城大学の知の体系
兼任	教授	風見 正三 (58) ＜平成29年4月＞ 宮城大学の知の体系 地域フィールドワーク コミュニティ・プランナー概論及 び演習 コミュニティ・プランナー実践論 コミュニティ・プランナーフィー ルドワーク演習
兼任	教授	藤苗 耕司 (53) ＜平成29年4月＞ 大学での学び入門
		→学群共通科目による担当変更 →学群共通科目による担当変更 →兼任 井上達志に記載
兼任	教授	藤澤 由和 (49) ＜平成29年4月＞ 社会の中で生きる 産学連携講座 I
		→兼任 高橋信人に記載
兼任	准教授	萩原 潤 (46) ＜平成29年4月＞ データサイエンス入門 情報化社会と技術 基礎統計学
兼任	准教授	川井 一枝 (59) ＜平成29年4月＞ English Reading Skills I English Reading Skills II English for Academic Purposes I
兼任	教授	MATTHEW WILSON (45) ＜平成29年4月＞ English Self-Expression I English Self-Expression II English Self-Expression III →クラス数見直し →クラス数見直し →クラス数見直し
兼任	教授	TIMOTHY PHELAN (60) ＜平成29年4月＞ →兼任 山本まゆみに記載 →兼任 山本まゆみに記載 Global Studies I Global Studies II Intercultural Communication グローバルインターナショナル 学外研修
兼任	教授	武田 和久 (59) ＜平成30年4月＞ 健康科学
兼任	講師	長澤 治夫 (65) ＜平成30年4月＞ 解剖・生理学 健康科学
兼任	教授	風間 逸郎 (44) ＜平成30年4月＞ 健康科学 地域フィールドワーク
兼任	教授	真覚 健 (59) ＜平成29年4月＞ 心理学 健康科学
兼任	教授	山田 嘉明 (62) ＜平成29年4月＞ 心理学

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞
		担当授業科目名
兼任	教授	原田 茂樹 (54) ＜平成29年4月＞ 環境科学入門 環境科学 インターンシップⅡ
兼任	教授	河西 敏幸 (49) ＜平成29年4月＞
		スポーツ科学 スポーツ実技 体を動かす楽しみ
兼任	教授	弓谷 行宏 (61) ＜平成29年4月＞
		日本語Ⅰ 日本語Ⅱ 日本語Ⅲ 日本語Ⅳ 日本事情Ⅰ 日本事情Ⅱ
兼任	教授	井上 達志 (56) ＜平成29年4月＞
		食産業学概論 食材生産概論
兼任	教授	小林 仁 (56) ＜平成29年4月＞
		キャリア開発Ⅰ
兼任	教授	中村 聡 (49) ＜平成29年4月＞ 食産業学概論
兼任	教授	岩井 孝尚 (50) ＜平成29年4月＞
		分子生物学
兼任	教授	須田 義人 (48) ＜平成29年4月＞
		キャリア開発Ⅲ
兼任	准教授	石田 祐 (37) ＜平成29年4月＞ 現代社会の諸相

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞
		担当授業科目名
兼任	教授	原田 茂樹 (54) ＜平成29年4月＞ 環境科学入門 環境科学 インターンシップⅡ
兼任	教授	河西 敏幸 (49) ＜平成29年4月＞
		アートサイエンス概論 総合芸術 スポーツ科学 スポーツ実技 体を動かす楽しみ
兼任	教授	弓谷 行宏 (61) ＜平成29年4月＞
		日本語Ⅰ 日本語Ⅱ 日本語Ⅲ 日本語Ⅳ
兼任	准教授	山本 まゆみ (57) ＜平成29年4月＞
		日本事情Ⅰ 日本事情Ⅱ
兼任	教授	井上 達志 (56) ＜平成29年4月＞
		全学自由ゼミ 食産業学概論 食材生産概論
兼任	教授	小林 仁 (56) ＜平成29年4月＞
		生物概論 キャリア開発Ⅰ
兼任	教授	中村 聡 (49) ＜平成29年4月＞ 食産業学概論
兼任	教授	岩井 孝尚 (50) ＜平成29年4月＞
		生物概論 分子生物学
兼任	教授	須田 義人 (48) ＜平成29年4月＞
		データサイエンス入門 基礎統計学 キャリア開発Ⅲ
兼任	准教授	石田 祐 (37) ＜平成29年4月＞ 現代社会の諸相

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞
		担当授業科目名
兼任	教授	原田 茂樹 (55) ＜平成29年4月＞ 環境科学入門 環境科学 →専 須田義人に記載
兼任	教授	河西 敏幸 (50) ＜平成29年4月＞ コミュニティ・プランナー概論及 び演習 コミュニティ・プランナー実践論 コミュニティ・プランナーフィー ルドワーク演習 アートサイエンス概論 総合芸術 スポーツ科学 スポーツ実技 体を動かす楽しみ
		弓谷 行宏 (62) ＜平成29年4月＞ English Reading Skills I 日本語Ⅰ 日本語Ⅱ 日本語Ⅲ 日本語Ⅳ
兼任	教授	山本 まゆみ (58) ＜平成29年4月＞ 日本事情Ⅰ 日本事情Ⅱ 世界の歴史と文化
		井上 達志 (57) ＜平成29年4月＞ スタートアップ・セミナー アカデミック・セミナー 食材生産・加工実習Ⅰ 食材生産・加工実習Ⅱ 全学自由ゼミ 食産業学概論 食材生産概論
兼任	教授	小林 仁 (57) ＜平成29年4月＞ 生物概論 →兼任 堀田宗徳に記載 専門基礎実験
		中村 聡 (50) ＜平成29年4月＞ 食産業学概論 食材生産・加工実習Ⅰ 食材生産概論
兼任	教授	岩井 孝尚 (51) ＜平成29年4月＞ 生物概論 専門基礎実験 分子生物学
		須田 義人 (49) ＜平成29年4月＞ キャリアデザインⅠ データサイエンス入門 基礎統計学 科学基礎実験 キャリアデザインⅡ インターンシップⅠ 専門基礎実験 キャリア開発Ⅰ キャリア開発Ⅱ インターンシップⅡ キャリア開発Ⅲ
兼任	准教授	菅原 謙 (53) ＜平成29年4月＞ 現代社会の諸相 社会の中で生きる 現代社会と哲学 人と宗教
		石田 祐 (38) ＜平成29年4月＞ 社会の中で生きる 地域フィールドワーク コミュニティ・プランナー概論及 び演習 コミュニティ・プランナー実践論 コミュニティ・プランナーフィー ルドワーク演習

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞
		担当授業科目名
兼任	准教授	金子 浩一 (44) ＜平成29年4月＞ 社会と経済
兼任	准教授	小島(栗田) さつき (41) ＜平成29年4月＞ English Reading Skills I English Self-Expression I English Reading Skills II English Self-Expression II English for Academic Purposes I English Self-Expression III English for Academic Purposes II Extensive Listening Practical English
兼任	准教授	曾根 洋明 (54) ＜平成29年4月＞ English Reading Skills I English Self-Expression I English Reading Skills II English Self-Expression II English for Academic Purposes I English Self-Expression III English for Academic Purposes II Extensive Listening Practical English
兼任	准教授	山本 まゆみ (57) ＜平成29年4月＞ 世界の歴史と文化
兼任	准教授	土岐 謙次 (48) ＜平成29年4月＞ 美術
兼任	准教授	萩原 潤 (45) ＜平成29年4月＞ 基礎統計学
兼任	准教授	高橋 信人 (40) ＜平成29年4月＞ 地球と宇宙
兼任	准教授	原田 鉦一郎 (50) ＜平成29年4月＞ 物理概論
兼任	准教授	日渡 祐二 (45) ＜平成29年4月＞ 生命科学 生物概論

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞
		担当授業科目名
兼任	准教授	川島 滋和 (45) ＜平成29年4月＞ 社会と経済
兼任	講師	菅原 真理 (57) ＜平成29年4月＞ English Reading Skills I
兼任	講師	CRAIG MCDONALD (44) ＜平成29年4月＞ English Self-Expression I
兼任	准教授	小島(栗田) さつき (41) ＜平成29年4月＞ English Reading Skills II
兼任	講師	CRAIG MCDONALD (44) ＜平成29年4月＞ English Self-Expression II
兼任	准教授	小島(栗田) さつき (41) ＜平成29年4月＞ English for Academic Purposes I English Self-Expression III English for Academic Purposes II Extensive Listening Practical English
兼任	准教授	曾根 洋明 (54) ＜平成29年4月＞ English Reading Skills I English Self-Expression I English Reading Skills II English Self-Expression II English for Academic Purposes I English Self-Expression III English for Academic Purposes II Extensive Listening Practical English
兼任	准教授	山本 まゆみ (57) ＜平成29年4月＞ 日本事情 I 日本事情 II 世界の歴史と文化
兼任	准教授	土岐 謙次 (48) ＜平成29年4月＞ アートサイエンス概論 総合芸術 美術
兼任	教授	須田 義人 (48) ＜平成29年4月＞ 基礎統計学
兼任	准教授	萩原 潤 (45) ＜平成29年4月＞ データサイエンス入門
兼任	准教授	高橋 信人 (40) ＜平成29年4月＞ 情報化社会と技術 地球と宇宙
兼任	教授	富樫 千之 (63) ＜平成29年4月＞ 物理概論
兼任	准教授	日渡 祐二 (45) ＜平成29年4月＞ 生命科学 岩井 孝尚 (50) ＜平成29年4月＞ 生物概論

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞
		担当授業科目名
		→兼任 川島滋和に記載 小島(栗田) さつき (42) ＜平成29年4月＞ English Reading Skills I →兼任 CRAIG MCDONALDに記載 English Reading Skills II →兼任 CRAIG MCDONALDに記載 English for Academic Purposes I →兼任 CRAIG MCDONALDに記載 English for Academic Purposes II →兼任 曾根洋明に記載 →兼任 曾根洋明に記載
兼任	准教授	曾根 洋明 (55) ＜平成29年4月＞ English Reading Skills I →兼任 CRAIG MCDONALDに記載 English Reading Skills II →兼任 CRAIG MCDONALDに記載 English for Academic Purposes I →兼任 CRAIG MCDONALDに記載 →兼任 小島さつきに記載 Extensive Listening Practical English
		→再掲 →再掲 →再掲
兼任	准教授	土岐 謙次 (49) ＜平成29年4月＞ アートサイエンス概論 総合芸術 美術 →再掲 →再掲
兼任	准教授	高橋 信人 (41) ＜平成29年4月＞ 情報化社会と技術 地域フィールドワーク 地球と宇宙 基礎統計学 コミュニティ・プランナー概論及 び演習 コミュニティ・プランナー実践論 コミュニティ・プランナーフ ィールドワーク演習
兼任	教授	富樫 千之 (64) ＜平成29年4月＞ 物理概論
兼任	准教授	原田 鉦一郎 (51) ＜平成29年4月＞ スタートアップ・セミナー アカデミック・セミナー 物理概論 基礎統計学 科学基礎実験 応用情報処理
兼任	教授	日渡 祐二 (46) ＜平成29年4月＞ 生命科学 専門基礎実験 生物概論

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞
		担当授業科目名
兼任	准教授	川島 滋和 (45) ＜平成29年4月＞
		食産業学概論 食材生産経営学 キャリア開発Ⅱ フードシステム解析演習
兼任	准教授	老川 信也 (57) ＜平成29年4月＞
		応用情報処理
兼任	准教授	堀田 宗徳 (60) ＜平成29年4月＞
		フードサービス産業論 食品企業経営論 フードサービス産業論演習
兼任	講師	伊吹 竜太 (40) ＜平成29年4月＞
		インターンシップⅠ
兼任	講師	佐藤 麗 (41) ＜平成29年4月＞
		English Reading SkillsⅠ English Self-ExpressionⅠ English Reading SkillsⅡ English Self-ExpressionⅡ English for Academic PurposesⅠ English Self-ExpressionⅢ
兼任	助教	MATTHEW NALL (33) ＜平成29年4月＞
		English Reading SkillsⅠ English Self-ExpressionⅠ English Reading SkillsⅡ English for Academic PurposesⅠ English Self-ExpressionⅢ
兼任	講師	叢 莉蔓 (48) ＜平成29年4月＞
		中国語Ⅰ 中国語Ⅱ
兼任	講師	黄 考善 (49) ＜平成29年4月＞
		韓国語Ⅰ 韓国語Ⅱ
兼任	講師	VU THUY MINH CHAU (43) ＜平成29年4月＞
		ベトナム語Ⅰ ベトナム語Ⅱ
兼任	講師	伊藤 大介 (43) ＜平成29年4月＞
		日本の歴史と文化 東北の歴史と文化
兼任	講師	佐藤 寿一 (56) ＜平成29年4月＞
		音楽
兼任	講師	佐藤 駿 (33) ＜平成29年4月＞
		現代社会と哲学
兼任	講師	木村 敏明 (50) ＜平成29年4月＞
		人と宗教

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞
		担当授業科目名
兼任	准教授	川島 滋和 (45) ＜平成29年4月＞
		スタートアップ・セミナー アカデミック・セミナー 基礎統計学 社会と経済 食産業学概論 食材生産経営学 キャリア開発Ⅱ フードシステム解析演習
兼任	准教授	老川 信也 (57) ＜平成29年4月＞
		情報化社会と技術 応用情報処理
兼任	准教授	堀田 宗徳 (60) ＜平成29年4月＞
		フードサービス産業論 食品企業経営論 フードサービス産業論演習
兼任	講師	伊吹 竜太 (40) ＜平成29年4月＞
		インターンシップⅠ
兼任	講師	佐藤 麗 (41) ＜平成29年4月＞
		English Reading SkillsⅠ English Self-ExpressionⅠ English Reading SkillsⅡ English Self-ExpressionⅡ English for Academic PurposesⅠ English Self-ExpressionⅢ
兼任	助教	MATTHEW NALL (33) ＜平成29年4月＞
		English Reading SkillsⅠ English Self-ExpressionⅠ English Reading SkillsⅡ English for Academic PurposesⅠ English Self-ExpressionⅢ
兼任	講師	JERRY MILLER (44) ＜平成29年4月＞
		English Self-ExpressionⅡ
兼任	講師	西貝 定行 (50) ＜平成29年4月＞
		中国語Ⅰ 中国語Ⅱ
兼任	講師	黄 考善 (49) ＜平成29年4月＞
		韓国語Ⅰ 韓国語Ⅱ
兼任	講師	VU THUY MINH CHAU (43) ＜平成29年4月＞
		ベトナム語Ⅰ ベトナム語Ⅱ
兼任	准教授	三好 俊文 (41) ＜平成29年4月＞
		日本の歴史と文化 東北の歴史と文化 渡部 勝彦 (71) ＜平成29年4月＞
兼任	講師	音楽
兼任	准教授	菅原 謙 (52) ＜平成29年4月＞
		現代社会と哲学 人と宗教

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞
		担当授業科目名
兼任	准教授	川島 滋和 (46) ＜平成29年4月＞
		→学群共通科目による担当変更 →学群共通科目による担当変更 基礎統計学 社会と経済 食産業学概論 食材生産経営学 キャリア開発Ⅱ フードシステム解析演習
		→兼任 高橋信人に記載 →兼任 原田鑑一郎に記載
兼任	准教授	堀田 宗徳 (61) ＜平成29年4月＞
		フードサービス産業論 食品企業経営論 フードサービス産業論演習 スタートアップ・セミナー アカデミック・セミナー インターンシップⅠ キャリア開発Ⅰ キャリア開発Ⅱ インターンシップⅡ キャリア開発Ⅲ
兼任	講師	伊吹 竜太 (41) ＜平成29年4月＞
		→兼任 紺屋直樹に記載 科学基礎実験 専門基礎実験
兼任	講師	佐藤 麗 (42) ＜平成29年4月＞
		English Reading SkillsⅠ English Reading SkillsⅡ English for Academic PurposesⅠ →兼任 MATTHEW NALLに記載
兼任	助教	MATTHEW NALL (34) ＜平成29年4月＞
		English Self-ExpressionⅠ →兼任 佐藤麗に記載 English Self-ExpressionⅢ
兼任	講師	西貝 定行 (51) ＜平成29年4月＞
		中国語Ⅰ 中国語Ⅱ
兼任	講師	黄 考善 (50) ＜平成29年4月＞
		韓国語Ⅰ 韓国語Ⅱ
兼任	講師	VUONG THI DOAN THU (47) ＜平成30年4月＞
		ベトナム語Ⅰ ベトナム語Ⅱ
兼任	准教授	三好 俊文 (42) ＜平成29年4月＞
		社会の中で生きる 全学自由ゼミ 日本の歴史と文化 東北の歴史と文化 渡部 勝彦 (72) ＜平成29年4月＞
兼任	講師	音楽 アートサイエンス概論 総合芸術
		→再掲 →再掲

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞
		担当授業科目名
兼任	講師	曾我 洋介 (39) ＜平成29年4月＞ 憲法
兼任	講師	小野 秀壽 (63) ＜平成29年4月＞ 数理科学 数学概論
兼任	講師	池戸 重信 (70) ＜平成32年4月＞ フードコミュニケーション
兼任	講師	鈴木 康夫 (67) ＜平成31年4月＞ 食品物理化学

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞
		担当授業科目名
兼任	講師	仲宗根 卓 (35) ＜平成29年4月＞ 憲法
兼任	准教授	三浦 幸平 (39) ＜平成29年4月＞ 数理科学 数学概論
兼任	講師	池戸 重信 (70) ＜平成32年4月＞ フードコミュニケーション
兼任	講師	鈴木 康夫 (67) ＜平成31年4月＞ 食品物理化学
兼任	教授	郷古 雅春 (57) ＜平成29年4月＞ 地域フィールドワーク
兼任	教授	平岡 善浩 (50) ＜平成29年4月＞ 地域フィールドワーク
兼任	教授	舟引 敏明 (59) ＜平成29年4月＞ 地域フィールドワーク
兼任	准教授	佐々木 秀之 (41) ＜平成29年4月＞ 地域フィールドワーク
兼任	准教授	千葉 克己 (46) ＜平成29年4月＞ 地域フィールドワーク
兼任	准教授	三浦 幸平 (39) ＜平成29年4月＞ 地域フィールドワーク
兼任	准教授	菅原 謙 (52) ＜平成29年4月＞ 地域フィールドワーク
兼任	准教授	三好 俊文 (41) ＜平成29年4月＞ 地域フィールドワーク

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞
		担当授業科目名
兼任	講師	仲宗根 卓 (36) ＜平成29年4月＞ 憲法 社会の中で生きる
兼任	准教授	三浦 幸平 (40) ＜平成29年4月＞ データサイエンス入門 基礎統計学 数理科学 数学概論
兼任	講師	池戸 重信 (70) ＜平成32年4月＞ フードコミュニケーション
兼任	講師	鈴木 康夫 (67) ＜平成31年4月＞ 食品物理化学
兼任	教授	郷古 雅春 (58) ＜平成29年4月＞ 地域フィールドワーク コミュニティ・プランナー概論及 び演習 コミュニティ・プランナー実践論 コミュニティ・プランナーフィ ールドワーク演習
兼任	教授	平岡 善浩 (51) ＜平成29年4月＞ 地域フィールドワーク コミュニティ・プランナー概論及 び演習 コミュニティ・プランナー実践論 コミュニティ・プランナーフィ ールドワーク演習
兼任	教授	舟引 敏明 (60) ＜平成29年4月＞ 地域フィールドワーク
兼任	准教授	佐々木 秀之 (42) ＜平成29年4月＞ 地域フィールドワーク コミュニティ・プランナー概論及 び演習 コミュニティ・プランナー実践論 コミュニティ・プランナーフィ ールドワーク演習
兼任	准教授	千葉 克己 (47) ＜平成29年4月＞ 地域フィールドワーク コミュニティ・プランナー概論及 び演習 コミュニティ・プランナー実践論 コミュニティ・プランナーフィ ールドワーク演習
兼任	教授	安齋 由貴子 (59) ＜平成30年4月＞ 地域フィールドワーク コミュニティ・プランナー概論及 び演習 コミュニティ・プランナー実践論 コミュニティ・プランナーフィ ールドワーク演習
兼任	教授	大熊 恵子 (49) ＜平成30年4月＞ 地域フィールドワーク コミュニティ・プランナー概論及 び演習 コミュニティ・プランナー実践論 コミュニティ・プランナーフィ ールドワーク演習
兼任	講師	中沢 峻 (30) ＜平成30年4月＞ 地域フィールドワーク コミュニティ・プランナー概論及 び演習 コミュニティ・プランナー実践論 コミュニティ・プランナーフィ ールドワーク演習

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞
		担当授業科目名

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞
		担当授業科目名
兼任	講師	仲宗根 卓 (35) ＜平成29年4月＞ 地域フィールドワーク
兼任	准教授	菊地(今野) 郁 (43) ＜平成29年4月＞ スタートアップ・セミナー アカデミック・セミナー
兼任	教授	中田 千彦 (48) ＜平成29年4月＞ アートサイエンス概論 総合芸術
兼任	教授	鹿野 護 (44) ＜平成29年4月＞ アートサイエンス概論
兼任	講師	渡部 勝彦 (71) ＜平成29年4月＞ アートサイエンス概論 総合芸術
兼任	講師	相澤 富美江 (52) ＜平成29年4月＞ アートサイエンス概論 総合芸術
兼任	講師	高山 登 (72) ＜平成29年4月＞ アートサイエンス概論 美術 総合芸術
兼任	講師	青野 文昭 (49) ＜平成29年4月＞ アートサイエンス概論 美術 総合芸術
兼任	講師	渡辺 誠一郎 (66) ＜平成29年4月＞ アートサイエンス概論 総合芸術
兼任	講師	上野 晴夫 (62) ＜平成29年4月＞ 数学概論
兼任	講師	里見 宗久 (66) ＜平成29年4月＞ 数学概論

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞
		担当授業科目名
		→兼任 風間逸郎に記載
兼任	准教授	菊地(今野) 郁 (44) ＜平成29年4月＞ →学群共通科目による担当変更 →学群共通科目による担当変更 科学基礎実験 専門基礎実験
兼任	教授	中田 千彦 (49) ＜平成29年4月＞ アートサイエンス概論 総合芸術
兼任	教授	鹿野 護 (45) ＜平成29年4月＞ アートサイエンス概論
		→再掲 →再掲
兼任	講師	相澤 富美江 (53) ＜平成29年4月＞ アートサイエンス概論 総合芸術
兼任	講師	高山 登 (73) ＜平成29年4月＞ アートサイエンス概論 →兼任 土岐謙次に記載 総合芸術
兼任	講師	青野 文昭 (50) ＜平成29年4月＞ アートサイエンス概論 美術 総合芸術
兼任	講師	渡辺 誠一郎 (67) ＜平成29年4月＞ アートサイエンス概論 総合芸術
兼任	講師	上野 晴夫 (63) ＜平成29年4月＞ 数学概論
兼任	講師	里見 宗久 (67) ＜平成29年4月＞ 数学概論
兼任	准教授	桂 晶子 (50) ＜平成30年4月＞ コミュニティ・プランナー概論及 び演習 コミュニティ・プランナー実践論 コミュニティ・プランナーフィー ルドワーク演習
兼任	教授	MARGARET CHANG (55) ＜平成30年4月＞ English Self-Expression I English Self-Expression II English Self-Expression III
兼任	准教授	鈴木 優 (34) ＜平成30年4月＞ 産学連携講座Ⅱ
兼任	講師	紺屋 直樹 (48) ＜平成30年4月＞ 経済経営学基礎 応用統計学 インターンシップⅠ インターンシップⅡ 情報化社会と技術 応用情報処理
兼任	准教授	石内 鉄平 (39) ＜平成30年4月＞ 産学連携講座Ⅱ
兼任	教授	富樫 教 (61) ＜平成30年4月＞ 情報化社会と技術 データサイエンス入門

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞
		担当授業科目名

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞
		担当授業科目名

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞
		担当授業科目名
兼任	教授	須栗 裕樹 (54) ＜平成30年4月＞ 情報化社会と技術 データサイエンス入門
兼任	教授	秋月 治 (63) ＜平成30年4月＞ 情報化社会と技術
兼任	教授	神宮宇 寛 (48) ＜平成29年4月＞ 物理概論 環境科学
兼任	教授	森本 素子 (55) ＜平成30年4月＞ 専門基礎実験
兼任	教授	木村 和彦 (56) ＜平成30年4月＞ 専門基礎実験 応用統計学
兼任	教授	大竹 秀男 (61) ＜平成30年4月＞ 科学基礎実験 食材生産・加工実習Ⅰ 食材生産・加工実習Ⅱ
兼任	助教	斎藤 秀幸 (50) ＜平成30年4月＞ 科学基礎実験 食材生産・加工実習Ⅰ 専門基礎実験 食材生産・加工実習Ⅱ
兼任	助教	柳澤 満則 (35) ＜平成30年4月＞ 科学基礎実験 専門基礎実験
兼任	助教	島津 朋之 (37) ＜平成30年4月＞ 専門基礎実験 食品化学実験
兼任	講師	齋藤 満保 (65) ＜平成30年4月＞ 食材生産概論
兼任	講師	津志田 藤二郎 (68) ＜平成30年4月＞ 食品化学
兼任	講師	菅原 香奈子 (40) ＜平成30年4月＞ インターンシップⅠ インターンシップⅡ
兼任	講師	須藤 祐子 (43) ＜平成29年4月＞ キャリアデザインⅠ キャリアデザインⅡ キャリア開発Ⅰ キャリア開発Ⅱ
兼任	講師	島山 喜彦 (63) ＜平成30年4月＞ English Reading SkillsⅠ English Reading SkillsⅡ English for Academic PurposesⅠ
兼任	講師	CRAIG MCDONALD (45) ＜平成29年4月＞ English Self-ExpressionⅠ English Self-ExpressionⅡ English Self-ExpressionⅢ

- (注) ・ 申請書又は届出書の様式第3号（その2の1）に準じて作成してください。
- ・ 設置認可時又は届出時の教員全て（兼任、兼任教員を含む。）を黒字で記入してください。
 - ・ その上で、認可時又は届出時から変更となっている箇所は赤字としてください。
 - ・ 年齢は、それぞれの年度の5月1日時点の満年齢を記入してください。
 - ・ 専任、兼任、兼任の順に記入してください。
 - ・ 不要な年度（平成28年度開設であれば平成27年度、平成29年度開設であれば平成27年度及び平成28年度、平成30年度開設であれば平成27年度から平成29年度）の表は適宜削除し、詰めてください。

(1) ②担当教員表に関する変更内容

【平成29年度】

- ・研究室(ゼミ)で研究を行う学生数上限の見直しに伴う担当者の減のため、「卒業研究サーベイ」、「卒業研究」は、石田光晴講師担当分は実施せず
- ・「キャリアデザインⅠ」は、専門科目のキャリア教育科目を担当する担当者へ変更のため、川村保教授から須藤祐子講師へ変更
- ・複数クラス開講のため、「化学概論」の担当に、笠原紳教授を追加
- ・オムニバス科目への変更に伴い、「環境科学入門」の担当に、笠原紳教授を追加
- ・時間割編成に伴い、「健康科学」の担当を、石川伸一教授へ変更
- ・業績追加により、石川伸一氏は、准教授から教授へ昇格
- ・業績追加により、金内誠氏は、准教授から教授へ昇格
- ・少人数教育実施のため、「スタートアップ・セミナー」、「アカデミック・セミナー」の担当に、菰田俊一准教授を追加
- ・時間割編成に伴い、「健康科学」の担当を、白川愛子准教授から石川伸一教授へ変更
- ・少人数教育実施のため、「スタートアップ・セミナー」、「アカデミック・セミナー」の担当に、毛利哲准教授を追加
- ・業績追加により、谷口葉子氏は、助教から講師へ昇格
- ・カリキュラムセンター教員の異動に伴い、「大学での学び入門」の担当を、木村和彦教授から蒔苗耕司教授へ変更
- ・学群の科目とりまとめの教員へ変更のため、「スタートアップ・セミナー」、「アカデミック・セミナー」の担当を、木村和彦教授から中村茂雄教授へ変更
- ・「全学自由ゼミ」の担当を、木村和彦教授から副学群長 井上達志教授へ変更
- ・全学群で共通科目として授業を実施するため、「社会の中で生きる」は、徳永幸之教授から藤澤由和教授へ担当者を変更
- ・時間割編成に伴い、「情報化社会と技術」の担当を、茅原拓朗教授から高橋信人准教授へ変更
- ・全学群で共通科目として授業を実施するため、「データサイエンス入門」の担当を、茅原拓朗教授から萩原潤准教授へ変更
- ・新規教員採用に伴い、「English Reading SkillsⅠ」、「English Reading SkillsⅡ」の担当を、MATTHEW WILSON教授から川井一枝准教授へ変更
- ・追加開講科目の「アートサイエンス概論」、「総合芸術」は、河西敏幸教授担当
- ・留学生対象科目のため、「日本事情Ⅰ」、「日本事情Ⅱ」の担当を、弓谷行宏教授から国際交流・留学生センターを担当する山本まゆみ准教授へ変更
- ・「全学自由ゼミ」の担当を、副学群長 井上達志教授へ変更
- ・複数クラス開講のため、「生物概論」の担当に、小林仁教授を追加
- ・時間割編成に伴い、「生物概論」の担当を、岩井孝尚教授へ変更
- ・複数クラス開講のため、「データサイエンス入門」の担当に、須田義人教授を追加
- ・時間割編成に伴い、「基礎統計学」の担当を、須田義人教授へ変更
- ・時間割編成に伴い、「社会と経済」の担当を、金子浩一准教授から川島滋和准教授へ変更
- ・産休により、「English Reading SkillsⅠ」の担当を、小島(栗田)さつき准教授から、菅原真理講師へ変更
- ・産休により、「English Self-ExpressionⅠ」、「English Self-ExpressionⅡ」の担当を、小島(栗田)さつき准教授から、CRAIG MCDONALD講師へ変更
- ・クラス数の減に伴う担当者の減のため、「English Reading SkillsⅡ」は、小島(栗田)さつき准教授担当分は実施せず
- ・クラス数の減に伴う担当者の減のため、「English Reading SkillsⅠ」、「English Self-ExpressionⅠ」、「English Self-ExpressionⅡ」は、曾根洋明准教授担当分については実施せず
- ・留学生対象科目のため、「日本事情Ⅰ」、「日本事情Ⅱ」の担当を、国際交流・留学生センターを担当する山本まゆみ准教授へ変更
- ・追加開講科目の「アートサイエンス概論」、「総合芸術」は、土岐謙次准教授担当
- ・時間割編成に伴い、「基礎統計学」の担当を、萩原潤准教授から須田義人教授へ変更
- ・全学群で共通科目として授業を実施するため、「データサイエンス入門」の担当を、萩原潤准教授へ変更
- ・時間割編成に伴い、「情報化社会と技術」の担当を、高橋信人准教授へ変更
- ・時間割編成に伴い、「物理概論」の担当を、原田鉦一郎准教授から富樫千之教授へ変更
- ・時間割編成に伴い、「生物概論」の担当を、日渡祐二准教授から岩井孝尚教授へ変更
- ・少人数教育実施のため、「スタートアップ・セミナー」、「アカデミック・セミナー」の担当に、川島滋和准教授を追加
- ・複数クラス開講のため、「基礎統計学」の担当に、川島滋和准教授を追加
- ・時間割編成に伴い、「社会と経済」の担当を、川島滋和准教授へ変更
- ・複数クラス開講のため、「情報化社会と技術」の担当に、老川信也准教授を追加
- ・クラス数の減に伴う担当者の減のため、「English Self-ExpressionⅠ」、「English Self-ExpressionⅡ」は、佐藤麗講師担当分については実施せず
- ・クラス数の減に伴う担当者の減のため、「English Reading SkillsⅠ」、「English Self-ExpressionⅠ」、「English Reading SkillsⅡ」は、MATTHEW NALL助教担当分については実施せず
- ・時間割編成に伴い、「English Self-ExpressionⅡ」の担当を、MATTHEW NALL助教からJERRY MILLER講師へ変更
- ・時間割編成に伴い、「中国語Ⅰ」、「中国語Ⅱ」の担当を、叢莉曼講師から、西貝定行講師へ変更
- ・新規専任教員採用に伴い、「日本の歴史と文化」、「東北の歴史と文化」の担当を、伊藤大介講師から、三好俊文准教授へ変更
- ・時間割編成に伴い、「音楽」の担当を、佐藤寿一講師から渡部勝彦講師へ変更
- ・新規専任教員採用に伴い、「現代社会と哲学」の担当を、佐藤駿講師から菅原謙准教授へ変更
- ・新規専任教員採用に伴い、「人と宗教」の担当を、木村敬明講師から菅原謙准教授へ変更
- ・新規専任教員採用に伴い、「憲法」の担当を、曾我洋介講師から仲宗根卓講師へ変更
- ・新規専任教員採用に伴い、「数理科学」、「数学概論」の担当を、小野秀壽講師から三浦幸平准教授へ変更
- ・学外での演習を伴うため、「地域フィールドワーク」の担当に、郷古雅春教授を追加
- ・学外での演習を伴うため、「地域フィールドワーク」の担当に、平岡善浩教授を追加
- ・学外での演習を伴うため、「地域フィールドワーク」の担当に、舟引敏明教授を追加
- ・学外での演習を伴うため、「地域フィールドワーク」の担当に、佐々木秀之准教授を追加
- ・学外での演習を伴うため、「地域フィールドワーク」の担当に、千葉克己准教授を追加
- ・学外での演習を伴うため、「地域フィールドワーク」の担当に、三浦幸平准教授を追加
- ・学外での演習を伴うため、「地域フィールドワーク」の担当に、菅原謙准教授を追加
- ・学外での演習を伴うため、「地域フィールドワーク」の担当に、三好俊文准教授を追加
- ・学外での演習を伴うため、「地域フィールドワーク」の担当に、仲宗根卓講師を追加
- ・少人数教育実施のため、「スタートアップ・セミナー」、「アカデミック・セミナー」の担当に、菊地(今野)郁准教授を追加
- ・追加開講科目の、「アートサイエンス概論」、「総合芸術」は、中田千彦教授担当
- ・追加開講科目の、「アートサイエンス概論」は、鹿野護教授担当
- ・追加開講科目の、「アートサイエンス概論」、「総合芸術」は、渡部勝彦講師担当
- ・追加開講科目の、「アートサイエンス概論」、「総合芸術」は、相澤富美江講師担当
- ・追加開講科目の、「アートサイエンス概論」、「総合芸術」は、高山登講師担当
- ・オムニバス科目への変更に伴い、「美術」の担当に、高山登講師を追加
- ・追加開講科目の、「アートサイエンス概論」、「総合芸術」は、青野文昭講師担当
- ・オムニバス科目への変更に伴い、「美術」の担当に、青野文昭講師を追加
- ・追加開講科目の、「アートサイエンス概論」、「総合芸術」は、渡辺誠一郎講師担当
- ・複数クラス開講のため、「数学概論」の担当に、上野晴夫講師を追加
- ・複数クラス開講のため、「数学概論」の担当に、里見宗久講師を追加

【平成30年度】

- ・学群長変更により、「宮城大学の知の体系」の担当者を原玲子、風見正三、西川正純へ変更
- ・少人数教育実施のため、「社会の中で生きる」の担当者を藤澤由和、石田祐、菅原謙、三好俊文、仲宗根卓へ変更
- ・少人数教育実施のため、「キャリアデザインⅠ」の担当者を宮崎良徳、須田義人、須藤祐子へ変更
- ・全学群で共通科目として授業を実施するため、「スタートアップ・セミナー」の担当者を堀田宗徳、白川愛子、原田鉱一郎、井上達志へ変更
- ・全学群で共通科目として授業を実施するため、「アカデミック・セミナー」の担当者を堀田宗徳、白川愛子、原田鉱一郎、井上達志へ変更
- ・学外での演習を伴うため、「地域フィールドワーク」の担当者を郷古雅春、風見正三、平岡善浩、佐々木秀之、舟引敏明、千葉克己、安齋由貴子、大熊恵子、高橋信人、石田祐、風間逸郎、中沢峻へ変更
- ・クラス数の見直しのため、「情報化社会と技術」の担当者を富樫敬、須栗裕樹、秋月治、萩原潤、高橋信人、紺屋直樹へ変更
- ・クラス数の見直しのため、「データサイエンス入門」の担当者を三浦幸平、富樫敬、須栗裕樹、萩原潤、須田義人、石内鉄平へ変更
- ・クラス数の見直しのため、「English Reading SkillsⅠ」の担当者を小島さつき、曾根洋明、佐藤麗、川井一枝、弓谷行宏、畠山喜彦へ変更
- ・クラス数の見直しのため、「English Self-ExpressionⅠ」の担当者をWilson, Nall, Macdonald, Changへ変更
- ・クラス数の見直しのため、「English Reading SkillsⅡ」の担当者を小島さつき、曾根洋明、佐藤麗、川井一枝、畠山喜彦へ変更
- ・クラス数の見直しのため、「English Self-ExpressionⅡ」の担当者をWilson, Nall, Macdonald, Changへ変更
- ・クラス数の見直しのため、「English Self-ExpressionⅢ」の担当者をWilson, Nall, Macdonald, Changへ変更
- ・クラス数の見直しのため、「English for Academic PurposesⅡ」の担当者を小島さつきへ変更
- ・クラス数の見直しのため、「Extensive Listening」の担当者を曾根洋明へ変更
- ・クラス数の見直しのため、「Practical English」の担当者を曾根洋明へ変更
- ・クラス数の見直しのため、「全学自由ゼミ」の担当者を川村保、井上達志、三好俊文へ変更
- ・クラス数の見直しのため、「美術」の担当者を土岐謙次、青野文昭へ変更
- ・クラス数の見直しのため、「健康科学」の担当者を真覚健、石川伸一、武田和久、風間逸郎、白川愛子へ変更
- ・クラス数の見直しのため、「心理学」の担当者を山田嘉明、真覚健へ変更
- ・全学群で共通科目として授業を実施するため、「現代社会の諸相」の担当者を菅原謙へ変更
- ・クラス数の見直しのため、「化学概論」の担当者を菰田俊一、笠原紳へ変更
- ・クラス数の見直しのため、「生物概論」の担当者を小林仁、日渡祐二、岩井孝尚へ変更
- ・クラス数の見直しのため、「基礎統計学」の担当者を萩原潤、三浦幸平、高橋信人、川島滋和、須田義人、原田鉱一郎へ変更
- ・学外での演習を伴うため、「コミュニティ・プランナー概論及び演習」の担当者を風見正三、郷古雅春、平岡善浩、桂晶子、河西敏幸、高橋信人、大熊恵子、佐々木秀之、千葉克己、石田祐、安齋由貴子、中沢峻へ変更
- ・学外での演習を伴うため、「コミュニティ・プランナー実践論」の担当者を風見正三、郷古雅春、平岡善浩、桂晶子、河西敏幸、高橋信人、大熊恵子、佐々木秀之、千葉克己、石田祐、安齋由貴子、中沢峻へ変更
- ・学外での演習を伴うため、「コミュニティ・プランナーフィールドワーク演習」の担当者を風見正三、郷古雅春、平岡善浩、桂晶子、河西敏幸、高橋信人、大熊恵子、佐々木秀之、千葉克己、石田祐、安齋由貴子、中沢峻へ変更
- ・クラス数の見直しのため、「学外研修」の担当者に川村保を追加
- ・追加開講科目の「産学連携講座Ⅰ」は、藤澤由和教授、川村保教授が担当
- ・追加開講科目の「産学連携講座Ⅱ」は、石内鉄平准教授、鈴木優准教授、川村保教授が担当
- ・少人数教育実施のため、「経済経営学基礎」の担当者を川村保、紺屋直樹へ変更
- ・クラス数の見直しのため、「科学基礎実験」の担当者を菊地郁、須田義人、大竹秀男、斎藤秀幸、毛利哲、原田鉱一郎、笠原紳、伊吹竜太、柳澤満則へ変更
- ・クラス数の見直しのため、「食料生産・加工実習Ⅰ」の担当者を大竹秀男、井上達志、斎藤秀幸、中村聡、毛利哲、石田光晴へ変更
- ・クラス数の見直しのため、「応用情報処理」の担当者を原田鉱一郎、紺屋直樹へ変更
- ・全学群で共通科目として授業を実施するため、「応用統計学」の担当者を木村和彦、紺屋直樹へ変更
- ・キャリア教育担当者が実施するため、「キャリアデザインⅡ」の担当者を須田義人、川村保、須藤祐子へ変更
- ・キャリア教育担当者が実施するため、「インターンシップⅠ」の担当者を須田義人、紺屋直樹、谷口葉子、堀田宗徳、菅原香奈子へ変更
- ・クラス数の見直しのため、「微生物学」の担当者を金内誠、笠原紳へ変更
- ・クラス数の見直しのため、「環境科学」の担当者を原田茂樹、神宮字寛へ変更
- ・クラス数の見直しのため、「専門基礎実験」の担当者を木村和彦、須田義人、小林仁、森本素子、笠原紳、岩井孝尚、日渡祐二、菊地郁、毛利哲、斎藤秀幸、伊吹竜太、柳澤満則、金内誠、島津朋之へ変更
- ・クラス数の見直しのため、「食料生産・加工実習Ⅱ」の担当者を毛利哲、井上達志、大竹秀男、斎藤秀幸、石田光晴、西川正純へ変更
- ・キャリア教育担当者が実施するため、「キャリア開発Ⅰ」の担当者を須田義人、堀田宗徳、川村保、須藤祐子へ変更
- ・少人数教育実施のため、「食料生産概論」の担当者を中村聡、井上達志、齋藤満保へ変更
- ・少人数教育実施のため、「食品企業経営論」の担当者を堀田宗徳、三石誠司へ変更
- ・少人数教育実施のため、「食品化学」の担当者を毛利哲、津志田藤二郎へ変更
- ・少人数教育実施のため、「畜産食品学」の担当者を石川伸一、石田光晴へ変更
- ・君塚准教授の退職に伴い「食品工学」の担当者は次年度までに補充予定（次年度以降開講のため今年度支障なし）
- ・君塚准教授の退職に伴い「食品貯蔵・流通技術論」の担当者は次年度までに補充予定（次年度以降開講のため今年度支障なし）
- ・職位変更及び君塚准教授の退職に伴い、「食品化学実験」の担当者を金内誠、西川正純、石川伸一、菰田俊一、白川愛子、毛利哲、島津朋之へ変更
- ・職位変更及び君塚准教授の退職に伴い、「卒業研究サーベイ」の担当者を川村保、西川正純、三石誠司、笠原紳、石川伸一、金内誠、菰田俊一、白川愛子、都世蘭、毛利哲、森田明、谷口葉子へ変更
- ・職位変更及び君塚准教授の退職に伴い、「卒業研究」の担当者を川村保、西川正純、三石誠司、笠原紳、石川伸一、金内誠、菰田俊一、白川愛子、都世蘭、毛利哲、森田明、谷口葉子へ変更

- (注) ・ 変更内容を簡条書きで記入してください。変更がない年度は「特になし。」と記入してください。
- ・ **認可で設置された学部等の専任教員を変更する場合は**、当該専任教員が授業を開始する前に必ず「専任教員採用等設置計画変更書」を提出し、大学設置・学校法人審議会による教員資格審査（AC教員審査）を受けてください。**AC教員審査を受けずに専任教員として授業等を担当することは出来ません。**
 - ・ 「専任教員採用等変更書（AC）」を提出し「可」の教員判定を受けている場合は「〇年〇月教員審査済」と記入してください。なお、設置認可審査時に教員審査省略となっている場合は、「教員審査省略」と記入してください。
 - ・ 不要な年度（平成28年度開設であれば平成27年度、平成29年度開設であれば平成27年度及び平成28年度、平成30年度開設であれば平成27年度から平成29年度）の表は適宜削除してください。

(2) 専任教員数等

(2) - ① 設置基準上の必要専任教員数

完成年度時における 設置基準上の必要専 任教員数	うち、完成年度時 における設置基準上の 必要教授数
8	4
名	名

(注) ・ 大学設置基準第十三条別表第一、短期大学設置基準第二十二條別表第一イにより算出される専任教員数を記入してください。

(2) - ② 専任教員数

設置時の計画					現在（報告書提出時）の状況					現在（報告書提出時）の完成年度時の計画				
教 授	准教授	講 師	助 教	計 (A)	教 授	准教授	講 師	助 教	計 (B)	教 授	准教授	講 師	助 教	計 (C)
4	8	0	1	13	8	4	1	0	13	8	4	1	0	13
(5)	(8)	(0)	(1)	(14)						[4]	[△4]	[1]	[△1]	[0]

(注) ・ 「設置時の計画」には、設置時に予定されていた完成年度時の人数を記入するとともに、() 内に開設時の状況を記入してください。
 ・ 「現在（報告書提出時）の状況」には、報告書提出年度の5月1日の教員数（実人数）を記入してください。
 ・ 「現在（報告書提出時）の完成年度時の計画」には、「現在（報告書提出時）の状況」に記入した数字に、教員審査を要済みであり、完成年度までに就任する教員数を加えた数を記入するとともに、[] 内に設置時の計画との増減数を記入してください。（記入例：1名減の場合：△1）

(2) - ③ 年齢構成

年齢構成		
定年規定の定める 定年年齢（歳）	報告書提出時（上記（B））の教員 のうち、定年を延長 して採用している 教員数	完成年度時（上記 （C））の教員う ち、定年を延長し て採用する教員数
65	0	0
歳	名	名

(注) ・ 「年齢構成」には、当該学部における教員の定年に関する規定に基づく定年年齢（特例等による定年年齢ではありません）、および、平成30年5月1日現在、定年に関する規定に基づく特例等により定年を超えて専任教員として採用されている教員数および完成年度時に定年を超えて専任教員として採用する教員数を記入してください。
 ・ なお、職位等によって定年年齢が異なる場合には、職位ごとの定年年齢を「定年規定の定める定年年齢」に二段書きで記入し、「定年を延長している教員数」には合算した数を記入してください。

(2) - ④ 設置時の計画に対する教員充足率

$$\frac{\text{現在（報告書提出時）の完成年度時の計画(C)}}{\text{設置時の計画(A)}} = \frac{13}{13} = \boxed{100} \%$$

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(2) - ⑤ 現在（報告書提出時）の状況における定年を延長している教員構成率

$$\frac{\text{報告書提出時の教員のうち、定年を延長して採用している教員数}}{\text{現在（報告書提出時）の状況(B)}} = \frac{0}{13} = \boxed{0} \%$$

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(3) 専任教員辞任等の理由

(3) - ① 専任教員の就任辞退（未就任）の理由及び後任補充状況

番 号	職 位	専任教員氏名	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	就任辞退（未就任）の理由
該当なし						
合 計（D）					後任補充状況の集計（E）	
就任を辞退した教員数		担当科目数の合計（a）+（b）+（c）			①の合計数（a）	②の合計数（b） ③の合計数（c）
該当なし						

- (注) ・ 認可時又は届出時以降、就任を辞退した全ての専任教員の就任辞退の理由を具体的に記入してください。
- ・ 「就任辞退（未就任）」とは、認可又は届出時に就任予定としながら、実際には就任しなかった教員のことで、就任した後に辞任した教員は、以下「(3) - ②専任教員辞任の理由及び後任補充状況」に記入してください。
 - ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに就任を辞退した場合、赤字にて記入するとともに、「就任辞退（未就任）の理由」に就任辞退の理由等および（ ）書きで報告年度を記入してください。
 - ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

・ 専任教員が担当する（している）場合は「①」
・ 兼任兼担教員が担当する（している）場合は「②」
・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(3) - ② 専任教員辞任の理由及び後任補充状況

番 号	職 位	専任教員氏名	必修・選択・自由の別		担当予定科目	後任補充状況		辞任等の理由					
1	准教授	君塚 道史	必修		卒業研究サーベイ	①	H30.3.31付け一身上の理由のため辞任（30）						
			必修		卒業研究	①							
			選択		食品工学	③							
			選択		食品貯蔵・流通技術論	③							
			選択		食品化学実験	①							
			必修		科学基礎実験	①							
			必修		食材生産・加工実習Ⅰ	①							
			必修		食材生産・加工実習Ⅱ	①							
合 計（F）						後任補充状況の集計（G）							
辞任した教員数		担当科目数の合計（a）＋（b）＋（c）			①の合計数（a）		②の合計数（b）		③の合計数（c）				
1	人	必修	5	科目	必修	5	科目	必修	0	科目	必修	0	科目
		選択	3	科目	選択	1	科目	選択	0	科目	選択	2	科目
		自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目
		計	8	科目	計	6	科目	計	0	科目	計	2	科目

- (注) ・ 一度就任した後に、定年による退職以外の理由で辞任した全ての専任教員について記入してください。
- ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに辞任等した場合、赤字にて記入するとともに、「辞任等の理由」に辞任理由等および（ ）書きで報告年度を記入してください。
 - ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

・ 専任教員が担当する（している）場合は「①」
・ 兼任兼担教員が担当する（している）場合は「②」
・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(3) - ③ 上記 (3) - ① ・ (3) - ② の合計

合計（D）+（F）				後任補充状況の集計（E）+（G）			
辞任等した教員数		担当科目数の合計（a）+（b）+（c）		①の合計数（a）	②の合計数（b）	③の合計数（c）	
1	人	必修	5 科目	必修	5 科目	必修	0 科目
		選択	3 科目	選択	1 科目	選択	2 科目
		自由	0 科目	自由	0 科目	自由	0 科目
		計	8 科目	計	6 科目	計	2 科目

(3) - ④ 設置時の計画に対する教員辞任率

$$\frac{(3)-(3)合計(D)+(F)}{(2)-(2)設置時の計画(A)} = \frac{1}{13} = 7.69 \%$$

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(3) - ⑤ 定年により退職した専任教員に対する後任補充状況

番 号	職 位	専任教員氏名	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	就任辞退（未就任）の理由
該当なし						
合 計 （ A ）					後任補充状況の集計 （ B ）	
就任を辞退した教員数		担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)			①の合計数 (a)	②の合計数 (b) ③の合計数 (c)
該当なし						

- (注) ・ **定年により退職した全ての専任教員**について記入してください。
- ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに辞任等した場合、赤字にて記入するとともに、「辞任等の理由」に辞任理由等および（ ）書きで報告年度を記入してください。
 - ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- ・ 専任教員が担当する（している）場合は「①」
- ・ 兼任兼担教員が担当する（している）場合は「②」
- ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(4) 専任教員交代に係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

就任辞退の番号1については、退職は一身上の都合によるものであり、真にやむを得ない事情によるものであると判断して退職を認めた。当該教員が担当予定であった科目のうち、平成31年度に開講される選択科目2科目（後任未定）を除き、専任教員への担当者変更を行ったため、教育上の支障は発生しない。また、学生に対しては、平成30年4月5日に実施したオリエンテーションで指導体制を発表し、周知を行った。(30)

- (注) ・ 上記(3)の専任教員辞任等による学生の履修等への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。

6 留意事項等に対する履行状況等

区 分	留 意 事 項 等	履 行 状 況	未履行事項について の実施計画
設 置 時 (H28年4月)	該当なし		
設置計画履行状況 調 査 時 (H29年2月)	該当なし		

- (注) ・ 「設置時」には、当該大学等の設置時（認可時又は届出時）に付された留意事項（学校法人の寄附行為又は寄附行為変更の認可の申請に係る留意事項を除く。）と、それに対する履行状況等について、具体的に記入し、報告年度を（ ）書きで付記してください。
- ・ 「設置計画履行状況調査時」には、当該設置計画履行状況調査の結果、当該大学に付された意見を全て記入するとともに、付された意見に対する履行状況等について、具体的に記入してください。
その履行状況等を裏付ける資料があれば、添付してください。
 - ・ 「履行状況」では、履行途中であれば「未履行」、履行済みであれば「履行済」を選択してください。
 - ・ 該当がない場合には、「該当なし」と記入してください。
 - ・ 「設置計画履行状況調査時」の（年月）には、調査結果を公表した月（通常2月）を記入してください。（実地調査や面接調査を実施した日ではありません。）

7 その他全般的事項

<食産業学群 フードマネジメント学類>

(1) 設置計画変更事項等

設 置 時 の 計 画	変更内容・状況、今後の見通しなど
特になし	特になし

(注) ・ 1～6の項目に記入した事項以外で、設置時の計画より変更のあったもの（未実施を含む。）及び法令適合性に関して生じた留意すべき事項について記入してください。

(2) 教員の資質の維持向上の方策（FD・SD活動含む）

① 実施体制

a 委員会の設置状況

全学のカリキュラムマネジメントは、昨年度に引き続き、カリキュラムセンターがその中心を担っている。カリキュラムセンターは教員の資質の維持向上の方策について所掌しており、成績評価に関するガイドラインの策定、授業評価アンケート、シラバスの改善、FD・SDの企画・運営等を行っている。

b 委員会の開催状況（教員の参加状況含む）

<カリキュラムセンター運営会議>

平成29年度は10回開催

- 第1回 平成29年4月26日
- 第2回 平成29年5月24日
- 第3回 平成29年6月28日
- 第4回 平成29年7月26日
- 第5回 平成29年9月27日
- 第6回 平成29年10月25日
- 第7回 平成29年11月22日
- 第8回 平成29年12月14日
- 第9回 平成30年1月24日
- 第10回 平成30年2月28日

c 委員会の審議事項等

<カリキュラムセンター運営会議>

平成29年度

- 第1回 平成29年4月26日
 - 1 平成29年度カリキュラムセンター方針、ミッション、事業等について
 - 2 他センターと連携する全学的な役割について
 - 3 平成28年度年度計画確定実績について
 - 4 平成28年度後期授業改善計画作成について
 - 5 奈良県立大学との連携事業パイロットプログラムについて
 - 6 基盤教育科目地域フィールドワークについて
- 第2回 平成29年5月24日
 - 1 平成29年度「設置計画履行状況報告書」の提出と公表について
 - 2 大学基準協会大学評価ハンドブック等について
 - 3 カリキュラムセンター平成29年度事業計画等について
 - 4 他センターと連携する全学的な事業の進捗について
 - 5 平成29年度FD・SD（教職員対象の大学運営に係るもの）の実施について
 - 6 奈良県立大学とのパイロットプログラムの単位互換科目について
 - 7 平成28年度後期授業改善計画作成について
 - 8 平成29年度授業評価改善に向けて
 - 9 平成28年度年度計画確定実績の見直しについて
 - 10 平成29年度入学生の履修状況について
 - 11 基盤教育科目地域フィールドワークについて
- 第3回 平成29年6月28日
 - 1 カリキュラムセンターの主項目及び科目分野別業務工程表について
 - 2 ディプロマ・ポリシー、カリキュラム・ポリシー策定について
 - 3 平成29年度前期授業評価アンケート回収率向上施策について
 - 4 奈良県立大学との連携事業「MiRa」プログラム」派遣及び履修者について
 - 5 全学共通科目の成績評価、単位認定を行う部局について
 - 6 高大連携事業について
 - 7 平成29年度「設置計画履行状況報告書」に係る実地調査について
 - 8 第67回東北・北海道地区大学等高等・共通教育研究会について
 - 9 基盤教育科目地域フィールドワークについて

- 第4回 平成29年7月26日
- 1 全学SD実施プログラムの詳細と役割について
 - 2 3ポリシー策定・公表の背景、内部質保証の考え方に関する基礎理解
 - 3 平成29年度FD・SDの実施計画について
 - 4 授業評価ツールの改善について
 - 5 平成28年度前期学部（群）教育改善計画の実施状況及び後期の提出状況について
 - 6 平成30年度以降のスタートアップセミナー等科目担当教員について
 - 7 アカデミックインターンシップ参加申込人数について
 - 8 平成29年度9月補正予算要求について
 - 9 基盤教育科目地域フィールドワークについて
- 第5回 平成29年9月27日
- 1 新カリキュラム前期授業科目の検証について
 - 2 各学群のカリキュラムマップの策定に向けて
 - 3 平成29年度文科省履行状況調査報告書（差替え版）提出について
 - 4 授業評価アンケートツール改善及び平成28年度授業改善計画の進捗について
 - 5 平成29年度FD・SDの実施計画と進捗について
 - 6 奈良県立大学との連携事業MiRaIプログラム実施状況について
 - 7 アカデミックインターンシップの実施状況について
- 第6回 平成29年10月25日
- 1 企業・団体等から提案される連携講座等の取扱いについて
 - 2 奈良県立大学との連携事業H30年MiRaIプログラムin 宮城の検討について
 - 3 H29年度計画進捗・予算執行状況とH30年度計画策定・予算作成に向けて
 - 4 新カリキュラムH29年度（基盤教育）前期履修状況報告
 - 5 各学群のカリキュラムマップの策定に向けて
 - 6 授業評価アンケートツール改善について
 - 7 H29年度アカデミックインターンシップの検証について
 - 8 H29年度10月以降のSD・FD実施報告
 - 9 H30年度各学群の非常勤任用計画について
- 第7回 平成29年11月22日
- 1 H29年度前期・各学群における授業改善計画作成について
 - 2 H29年度計画進捗・予算執行状況とH30年度計画策定・予算作成に向けて
 - 3 企業・団体等から提案される連携講座等の取扱いについて
 - 4 奈良県立大学との連携事業H30年MiRaIプログラムin 宮城の検討について
 - 5 各学群のカリキュラムマップの策定に向けて
 - 6 H29年度11月までのSD・FD実施報告と今後の予定
 - 7 設置履行状況調査提出後のこれからのスケジュール等について
- 第8回 平成29年12月14日
- 1 企業・団体等から提案される連携講座等の科目設置（案）について
 - 2 H30年度奈良県立大学との連携事業プログラムin宮城実施計画（案）について
 - 3 H29年度暫定評価・H30年度計画策定（案）について
 - 4 H29年度最終補正予算及びH30年度当初予算要求方針（案）について
 - 5 各学群の＜暫定版＞カリキュラムマップ等について
 - 6 H29年度SD・FD実施報告書の作成について
 - 7 各学群における学則、履修規程（別表も含む）等の諸規程改正の有無について
 - 8 H30年度以降開講する授業科目のシラバス精緻化について
 - 9 H29年度から引続きH30年度に開講する授業科目のシラバス入力について
 - 10 情報システム高度化推進基本計画（案）業務別機能要件について
- 第9回 平成30年1月24日
- 1 各学群・学類のカリキュラムマップ（案）及び履修モデル（案）について
 - 2 宮城大学学則の一部改正（案）について
 - 3 宮城大学履修規程の一部改正（案）について
 - 4 公立大学法人宮城大学連携講座等規程制定（案）について
 - 5 H30年度高大連携事業の事業計画について
 - 6 H29年度暫定評価・H30年度計画策定について
 - 7 H29年度最終補正予算及びH30年度当初予算要求について
 - 8 H29年度後期授業科目の授業評価アンケート実施について
 - 9 H29年度前期授業科目の各学群授業改善計画について
 - 10 授業評価アンケートシステム及び学修状況チェックシステムの開発・導入について
 - 11 H30年度以降開講する授業科目のシラバス精緻化及びH29年度から引続きH30年度に開講する授業科目のシラバス入力について
 - 12 情報システム高度化推進基本計画（案）について
- 第10回 平成30年2月28日
- 1 文部科学省設置計画履行状況等調査の結果について
 - 2 新授業評価システムの導入・稼働及び今後のGPAの取扱いについて
 - 3 シラバスの入力・精緻化及び外部公開について
 - 4 高大連携事業調整会議及びH30年度高大連携事業の方向性について
 - 5 H29年度後期授業科目の授業評価アンケート実施状況について
 - 6 公立大学法人宮城大学連携講座等規程の制定について
 - 7 H29年度暫定評価・H30年度計画策定について
 - 8 H30年度当初予算要求について
 - 9 平成29年度FD・SD報告書について
 - 10 カリキュラムマップ、履修モデル最終版について

② 実施状況

- a 実施内容
- b 実施方法
- c 開催状況（教員の参加状況含む）

○全学SD

「宮城大学の質の可視化—3ポリシー策定に基づく大学教育改革の効果を評価する方策の検討—」

- ・平成29年8月10日（水）開催
- ・役員4/4、教員133/139、事務職員53/61、合計190/204名参加
- ・学外講師による講演、学内講師による講演、後日個人レポートを提出（回答率85%）
- 看護学群FD「看護学群における教育の質向上の方策の検討」
 - ・平成29年11月8日（水）開催
 - ・学群教員50/52名出席
 - ・グループワーク方式
- 事業構想学群FD「学生のアクティブラーニングを促す教育ツール・環境について」
 - ・平成29年9月13日（水）開催
 - ・教授会構成員28/33名出席
 - ・新たな教育環境の情報提供と意見交換
- 食産業学群FD「講義・学習支援システムを用いたアクティブラーニングによる授業改善」
 - ・平成29年12月13日（水）開催
 - ・学群教員36/45名出席
 - ・導入予定の講義支援システムの情報提供と意見交換
- 基盤教育群FD「宮城大学の学習環境作り～コモنزの運営」
 - ・平成29年12月20日（水）開催
 - ・教員25名、事務職員4名、合計29名参加
 - ・課題共有、情報共有、討論
- カリキュラムセンターFD「3ポリシー策定・公表の背景、内部質保証の考え方に関する基礎理解」
 - ・平成29年7月26日（水）開催
 - ・カリキュラムセンター教職員15/16名出席
 - ・学外講師による講演と質疑応答
- スチューデントサービスセンターFD「大学生基礎力調査」教職員向け報告会」
 - ・平成29年7月28日（金）、平成29年8月21日（月）開催
 - ・教職員66名参加
 - ・調査委託業者による入試結果に関する報告と質疑応答
- アドミッションセンターFD「入試に関するIRと佐賀大学の事例」
 - ・平成29年10月4日（水）開催
 - ・教員10名、事務職員12名、合計22名参加
 - ・学外講師によるIR業務に関する講演と意見交換
- アドミッションセンター、カリキュラムセンター共催FD
 - 「高大接続改革に伴う外部英語検定試験の入試活用、英語カリキュラム改善に向けての研修会」
 - ・平成29年11月16日（水）開催
 - ・教員8名、事務職員4名、合計12名参加
 - ・外部講師による講演と質疑応答
- アカデミック・セミナーFD「ケースメソッド研修会」
 - ・平成29年9月12日（火）開催
 - ・教職員24名（延べ）参加
 - ・学外講師によるケースメソッド技法の講義とワークショップ
- 語学分野FD「新カリキュラム（前期）の英語授業を振り返ってー学生のアンケート結果を中心にー」
 - ・平成29年9月12日（火）開催
 - ・グローバルコミュニケーション教員10名参加
 - ・情報共有と討議
- サービ斯拉ーニングFD
 - 「実践に学ぶ地域連携型サービ斯拉ーニングの要点ー岡山大学地域総合研究センターの事例からー」
 - ・平成29年12月13日（水）開催
 - ・教員10名、事務職員6名、合計16名参加
 - ・学外講師による講義と質疑応答

d 実施結果を踏まえた授業改善への取組状況

平成29年度はカリキュラムセンターがFD・SD活動を体系的に取りまとめ、3学群・事務局横断で実施した大学運営レベルのマクロSD、学群やセンター等による部局レベルのミドルFD・SD、科目単位レベルでのミクロFDに階層別に分類して実施した。
平成30年度も引き続き、体系的かつ効果的なFD・SD活動の実施を進めていく予定である。

③ 学生に対する授業評価アンケートの実施状況

a 実施の有無及び実施時期

平成29年度前期末（7月～8月）および後期末（2月～3月）にウェブ上でアンケートを実施した。

b 教員や学生への公開状況、方法等

- ・授業評価結果に基づき、各担当教員が授業改善計画を作成し、授業評価結果と併せて学内で公開。
- ・授業評価結果を受け、各学群の教育課程における授業改善に向けた実施計画を学群長が作成。
- ・上記の計画に基づき、平成30年度の授業が実施されているかカリキュラムセンターおよび第三者による確認を実施予定。
- ・学生の学修到達度を把握し、授業科目や教育課程それぞれの教育効果を測定できるよう、新しい授業評価アンケートシステムの導入に向けて準備を進めている。

（注）・「①a 委員会の設置状況」には、関係規程等を転載又は添付すること。

「②実施状況」には、実施されている取組を全て記載すること。（記入例参照）

(3) 自己点検・評価等に関する事項

① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見

フードマネジメント学類は、農畜水産業により供給される食材を加工し、付加価値のついた加工食品として供給する食品工業、消費者や実需者のニーズを的確にとらえ、安全かつ安心な生鮮食料品及び加工食品を供給する食品流通業、また食品そのもののみならずサービスも付加して食事を提供する外食・中食産業などを対象に、高品質・高機能な食品を、適切な価格で、安定的かつ安全に供給する仕組みについて、サイエンスとビジネスの両面から知識を身につけ、複眼的思考により問題解決に当たる能力を備えた人材を育成することを目的としている。

初年度は、新たに導入したフレッシュマンコアを中心とした基盤教育科目を展開し、偏りなく幅広い教養を身につけるとともに、1年後期には「学類配属」の指針となる学群共通の専門基礎科目として「食産業学総論」を開講するとともに、2年次進級時の「学類配属」を決定した。

2年目となる平成30年度は、学類での専門的な学びを学生自らが掘り下げていくとともに、3年前期に予定されているコース選択につながる学修を深め、ディプロマ・ポリシーで掲げる能力を着実に身につけることを目指していく。

全学のカリキュラムマネジメントは、引き続きカリキュラムセンターが学群・学類と連携しながらその中心を担い、科目担当教員には「成績評価に関するガイドライン」を示すなど、成績評価の厳格化に向けた取組としている。また、3つのポリシーに基づいた「カリキュラムマップ」を学生向けに提示するとともに、学生の授業評価に基づく授業改善計画書の提出・改善を継続して実施している。加えて、平成31年度の本格稼働を目指し、学生の学修成果を可視化するためのツール導入の準備を進めており、その基礎資料となるWeb上の授業評価の回答率を向上させる取組に着手している。

以上のように、設置計画に基づき、設置の趣旨・目的が実現できるよう、全学を挙げて不断の見直しを行い、着実に取組を進めているところである。

② 自己点検・評価報告書

a 公表（予定）時期

- ・本学では、中期目標期間の第5年度に合わせて6年周期として認証評価を受けることとしており、その前年度に、それまでの自己点検・評価をまとめ報告書として作成している。
- ・独立行政法人化の最初の認証評価は平成25年度であったため、上記のタームに基づき平成24年度末（25年3月）に自己点検・評価報告書を作成し、ホームページにおいて公表している。
- ・次回は平成31年度に認証評価を受審予定であり、その前年度である平成30年度末までに、それまでの自己点検・評価をまとめて評価報告書を作成することとしている。

b 公表方法

- ・本学ウェブサイトにて公表している。 <http://www.myu.ac.jp/site/co/25ninshou.html>

③ 認証評価を受ける計画

- ・平成25年度に、公益財団法人大学基準協会による大学評価を受け、その結果、本学は大学基準に適合していることが認定された。
- ・次回は平成31年度に認証評価を受審予定である。

(注) ・ 設置時の計画の変更（又は未実施）の有無に関わらず記入してください。

また、「① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見」については、できるだけ具体的な根拠を含めて記入してください。

なお、「② 自己点検・評価報告書」については、当該調査対象の組織に関する評価内容を含む報告書について記入してください。

(4) 情報公表に関する事項

○ 設置計画履行状況報告書

a ホームページに公表（予定）の有無

(☒ 有 ・ ☐ 無)

b 公表時期（未公表の場合は予定時期）

(2017年5月31日～現在)

(注) ・ 「a ホームページに公表（予定）有無」には、5月1日時点で公表している場合、もしくは、今後公表する予定の場合は、「有」にマルを記入してください。今後も公表する予定がない場合は、「無」にマルを記入してください。

- ・ 「b 公表（予定）有の場合の公表（予定）時期」には、「a ホームページに公表（予定）有無」で「有」にマルを記入した場合のみ、時期を記入してください。